

大阪から日本の教育を変えていく

大阪教育大学は、1874年(明治7年)に教員伝習所として創設されて以来、日本の教育の根幹を支えながら、その発展に貢献してまいりました。とりわけ学校教育の分野における多くの有為な人材の育成を通して、日本の主要な教員養成機関としての役割を果たしてきました。

現代社会は、急速な人口の減少、グローバル化、IoT等の技術革新等が急激に進化しているため、日本の教育は質の保証と高度化へ向けて新たな時代を迎えています。グローバル化が進行する世界の中での日本は、これまでの教育の基盤を大切にしつつも、広く国際社会に向けて貢献できる活動が求められています。また、Society 5.0の時代を迎えるにあたっては、AI等の普及により新たな価値を生み出す力、時代をリードする力などを身につけることが必要になってきます。

本学は、令和4年3月に、「令和の日本型学校教育」を担う教員の育成を先導し、教員養成の在り方自体を変革していくためのけん引役として、文部科学大臣から「教員養成フラッグシップ大学」として指定されました。日本の教育課題が縮図化している大阪において、多様な主体との連携により、教育DXとダイバーシティ教育を重点的に促進し、教員養成フラッグシップ大学構想の実現を通じて日本の未来の教育を創造していきます。

西日本最大の教員養成大学である大阪教育大学では、最先端の教育的課題に正面から取り組み、学生に真摯に向き合う優秀な大学教員や、夢を共有し、励まし合いながら切磋琢磨できる多くの友人達にきっと出会えます。

大阪教育大学で学び、成長し、日本の未来の教育を創る人材になりませんか。

人にまった

CONTENTS

- 001 学長挨拶
- 002 大教大の魅力2023
- 007 数字で分かるOKU
- 009 学部·課程·学科·専攻 一覧
- 011 学位プログラムと3つのポリシー
- 013 教育実習
- 017 就職支援
- 021 海外留学・国際交流

- 025 教員養成課程
- 059 教育協働学科
- 073 大学院/特別専攻科
- **075** OKUトーク
- 079 年間行事
- 081 クラブ&サークル
- 083 学生宿舎·下宿
- 084 アルバイト・ボランティア

- 085 キャンパスマップ
- 091 附属学校園
- 095 就職DATA
- 098 学生DATA
- 099 入試GUIDE
- 101 入学金·授業料·奨学金
- 109 全国から集まる大教大生たち
- 111 アクセス

あなただけに大阪教育大学の魅力を教えます!

大阪教育大学には教員免許取得を卒業要件とする 課程と、卒業要件としない学科があります。その学び は多種多様な分野を含むため、キャンパスは実に個 性的な学生たちで溢れています。彼らが思う大学や 専攻・コースの魅力を、それぞれの視点から語って もらいました。



大阪教育大学 学長 岡本 幾子



001 OSAKA KYOIKU UNIVERSITY — 2023

AKA KYOIKII UNIVERSITY—2023 0

OSAKA KYOIKU UNIVERSITY

Teach only you the charm

一人ひとりに 寄り添う



学びたくなる 理科教育の世界へ



幅広い根野を もって、社会へ



名競技の スペシャリストが集う





特別支援教育専攻 近藤 瑠奈さん

特別支援教育専攻は、多様なニーズのある 子どもについての専門的な知識、実践力を 身につけることができる専攻です。高度な 専門性を有する先生方のもとで学ぶことが でき、ボランティアなど実際に子どもたちと 関わることができるチャンスも豊富です。目 の前の子どもたち一人ひとりに寄り添う支 援について、是非一緒に考えましょう。



!!!

学校教育教員養成課程 小中教育専攻 英語教育コース 田中 杏実さん

英語教育コースは計30人と少人数で、か つ1~2回生時は同じ授業を受講すること も多いので、みんなとても仲良しです。先生 同士の仲も良く、温かく楽しい雰囲気の コースです。また、留学する学生も多く、お 互いに刺激しあい、新たな挑戦ができる



学校教育教員養成課程 中等教育専攻 理科教育コース 廣岡 力さん

子どもが苦手意識を持つことが多い科目 である理科。「理科を学ぶメリットは何か」 簡単そうで難しいこの問いは、誰もが考え たことがあるのではないでしょうか。理科 好きの皆さんなら、他者から教えられる理 科ではなく、自ら学びたいと思える理科は 魅力的ですよね。主体的に取り組める理科 教育の世界へ、さあ飛び込もう。



新たな可能性を

伸ばす

学校教育教員養成課程 中等教育専攻 美術・書道教育コース(書道分野)

横山 育穂さん

美術・書道教育コース (書道分野) は学生 の人数が少ないからこそ、先生方の手厚い 指導が受けられます。学年関係なく、いつ でも相談し合える関係で、学生同士で批評 会を行うなど、切磋琢磨しながら書道の技 を伸ばすチャンスがここにあります。



健康安全科学専攻 河原 希帆さん

健康安全科学専攻では、中高の家庭科教 諭と養護教諭の教員免許、第一種衛生管 理者の資格が取得可能で、健康科学・安全 科学・生活科学の各領域から講義を選択 し、自分の興味がある内容を学べます。ま た、専攻の雰囲気はとても良く、個性豊か な仲間、素敵な先生方と充実した学生生活 を送ることができます。健康・安全につい て学び、生きていく上で最も大切なことは 何かを一緒に考えていきましょう。



良い刺激が



教育協働学科 芸術表現専攻 音楽表現コース 堀口 裕暉さん

音楽表現コースは、教育学部でありながら も音楽を専門的に学ぶことができる数少な いコースです。教員志望者や、プロの演奏 家を志す人も一定数在籍し、皆がひたむき に音楽に取り組んでいます。自分がこの環 境に入ったばかりの頃、周りのレベルに圧



教育協働学科 スポーツ科学専攻 内藤 源一郎さん

スポーツ科学専攻では、スポーツを発展さ せていくために、科学的な観点から勉強し ていきます。実技科目が多くあり、各種目 に対して学生全員が全力で取り組むため、 レベルが高く楽しい雰囲気で授業を展開し ています。また、スポーツコーチや指導者に なるための勉強もでき、中高の保健体育の 教員免許も取得可能です。スポーツが大好 きな人にはもってこいの専攻です!

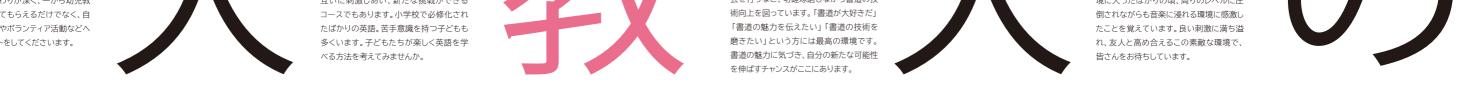


初等教育教員養成課程 幼児教育専攻

岩本 孝代さん

幼児教育専攻は、大阪教育大学の中でも、 特に人数が少なく一学年20人弱です。だ からこそ、教育実習や幼児教育専攻の行事 など実践的な学びを仲間と支え合いながら 取り組むことができます。また、幼児教育専 攻の先生とも関わりが深く、一から幼児教 育について教えてもらえるだけでなく、自 分の興味の追求やボランティア活動などへ の幅広いサポートをしてくださいます。





OSAKA KYOIKU UNIVERSITY - 2023 004 003 OSAKA KYOIKU UNIVERSITY - 2023

OSAKA KYOIKU UNIVERSITY

Teach only you the charm



ャンパスで実践できるな柏原で学び、天王寺の 山本 達也さん

たくさんの行事を通して、

小中·数学教育コース 森聖奈切磋琢磨しながら学べる一同じ夢をもつ仲間と共に、

何でも話せる大切な仲間ができる

都市型キャー

関わりが多く、毎日が刺激的!教育現場や教職に携わる人との

先生との距離が近く、 気間しやすい環境



英語や指導法を学べる少人数で専門的な



自然を深く学べる大学内で生物を採取・観察して

中等・技術教育コース 中村 柘様々 なことを学べる











文化や言語特徴も理解でき、すごく楽しい! コミュニケーションを通して、通过交流能了解文化和言语特点、非常有趣! ローバル教育多文化リテラシーコース 黄 佳歓さん

サポートを学べる教師とは別視点で子どもたちの

教育心理科学専攻 中西 崇斗さん



進路を見つけられる!進路を見つけられる!

中等・音楽教育コース 石川明日菜さん学びたい ことをとことん学べる自然豊かなキャンパスで、

特別支援教育専攻 春尾 歩生さん 中間と共に高め合える

, 教育 "

小中・社会科教育:

小学校教育専攻夜間5年コース(3年次編入自分の夢に突き進むことができる昼は現場で、夜は大学で、



グローバル教育多文化リテラシーコース 前田悠太さ多様な言語や文化を学べる国籍や出身地が様々な仲間と共に、

前田 悠太さん

他専攻の学生との授業では、

芸術表現専攻音楽表現コース 同崎 梨々花さん色々 な考え に触れられて刺激的!

私の大切な居場所仲間の感性と個性が

個性が







_{芸術表現専攻美術表現コース 田}親しみやすい環境 ストラース ので、









価値観に触れる

れることができての多様な

四季を肌で感じることができる自然に囲まれているからこそ、

「英語を追求したい!」を

























大阪教育大学にはたくさんの魅力があります。 その中でも、今年の大学案内で紹介したい内容を 数字で表してみました。

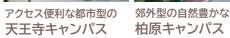
それぞれには関連するページを記載しています。

西日本最大の 教員養成大学











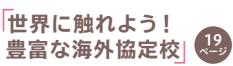








歴史と伝統を有する 日本有数の教育大学







教員志望者に おける教員就職率





令和3年授業料免除額の計

(前後期〈全額・半額〉延べ免除者数1,248名)







専攻・コース設定

少人数制 による きめ細かい 講義

学部募集人員〈900名〉 本学教員数〈244名〉



私立大学文系平均を100とした場合、 本学の学生納付金4年間合計は 62.9%の学費となります。







(クラブ・サークル等) 活動しています

(令和元年度 学生生活実態調査より)



昨年度ウェブ オープン キャンパス 参加者数|

(2日間計、保護者含む)



OSAKA KYOIKU UNIVERSITY - 2023 008 **007** OSAKA KYOIKU UNIVERSITY — 2023

学部·課程·学科·専攻 一覧

334 AU		=878 2474	学科 専 攻	コース	募集	取得できる教員免許状(注1)				19 ±0 .0			
学部	キャンパス	課程•学科			募集 人員	幼	小	中	高	特支	養護	卒業後イメージ	掲載ページ
			幼児教育		15	•	0					幼稚園教諭、小学校教諭など	P.27~28
	天王寺	初等教育教員養成課程	小学校教育	昼間コース	45	0	•					小学校教諭、幼稚園教諭など	- P.29∼30
	(注2)	食风味住		夜間5年コース	40		•					小学校教諭など	
				夜間5年コース(3年次編入学)	(25)		•						
			特別支援教育	J\ aT	100 (25) 45		•			•		柱UI+極尚林恭弘 1. 尚林恭弘4、12	D 21 22
			付別又仮叙月	学校教育	25		•	Δ	Δ			特別支援学校教諭、小学校教諭など	P.31~32
				国語教育	40		•	○国語					
				英語教育	15		•	○英語	○英語				
				社会科教育	35		•	○社会	○地理歴史○公民				
			小中教育	数学教育 理科教育	25 35		•	○数学	○数学 ○理科			小学校教諭、中学校教諭	P.33~44
			J. L. T.	家政教育	10			○家庭	○定将			高等学校教諭など	
				保健体育	30		•	○保健体育	○保健体育				
				音楽教育	10		•	○音楽	○音楽				
		学校教育教員		美術・書道教育			•	○美術	○美術				
		養成課程		書道分野			•	□国語	□国語○書道				
	柏原			国語教育 英語教育	10 15		-	●国語	 ○国語 ○英語	-			
				社会科教育	10		-	●社会	○地理歴史○公民				
				数学教育	25			●数学	○数学				
			中等教育	理科教育	25			●理科	○理科		1	中学校教諭、高等学校教諭	
教				技術教育	10			●技術	○工業			特別支援学校教諭など	P.45~56
育				家政教育	10			●家庭	○家庭				
F				保健体育 音楽教育	10 10			●保健体育 ●音楽	○保健体育○音楽				
学				羊術公竪				●美術	 ○美術				
部				美術・書道教育書道分野	10			○国語	○国語 ●書道				
		養護教諭養成課程			30						•	養護教諭など	P.57~58
		小計			450								
			計		550(25)								
		教育協働 学 科	教育心理科学		40							教育・心理・人材育成系の企業・公務員・団体職員、社会福祉系企業、企業の人事管理・人材育成部門、教育サービス企業など	P.61~62
			健康安全科学		35			○家庭	○家庭		0	健康・安全系の企業・公務員、学校安全コーディネーター、 食品関連企業、住宅系企業、医薬系企業、教育サービス企 業、中学校教諭、高等学校教諭、養護教諭など	P.63~64
			理数情報	数理情報	40			○数学	○数学			ICT系教材開発企業、IT関連企業、情報処理・情報通信 系企業、化学・薬品系企業、電器・機械メーカー、教育サー	P.65∼66
				自然科学	60			○理科	○理科			ピス企業、中学校教諭、高等学校教諭など	
			グローバル教育	英語コミュニケーション				○英語	○ 英 語			語学指導者、国際交流機関職員、通訳・翻訳業、航空業界、 ホテル業、観光業、商社、出版業、外資系企業、教育サービ ス企業、中学校教諭、高等学校教諭など	P.67~68
				多文化リテラシー	55			○国語	○国語				
			芸術表現	音楽表現	40			○音楽	○音楽			文化振興系公務員・団体職員、芸術教材開発企業、演奏家、 楽器講師、音楽・美術の指導者、広告代理店、グラフィック デザイナー、楽器販売業、教育サービス企業、中学校教諭、 高等学校教諭など	P.69~70
				美術表現	10			○美術	○美術				<u> </u>
			スポーツ科学		50			○保健体育	○保健体育			スポーツトレーナー、ジュニアスポーツ指導員、アスリート、 スポーツ用品メーカー、スポーツ振興系公務員・団体職員、 競技団体職員、教育サービス企業、中学校教諭、高等学校 教諭など	P.71~72
小計				350									
		合	i 計		900(25)								

大阪教育大学公式キャラクター

【 たまごどり 】

大阪教育大学のロゴマークのフォ ルムでもある「たまご」がモチーフで す。明るく元気で少しおっちょこ ちょい。今はまだ飛べませんが、未 来に羽ばたく学生たちのように、い つか自由に飛びまわることを夢見 ています。

大阪教育大学公式キャラクター

【 やまお 】

柏原キャンパスのある自然豊かな 山々をイメージしています。のんび りした性格。ずっと昔からこの地に いて、とても物知りです。柏原キャン パスができてからは学生のみんな を優しく見守っています。



()は夜間3年次編入を表し、外数。

- (注1) ●は卒業要件を満たすことにより取得できる免許状。 ○は卒業要件以外にコースに応じたそれぞれの免許状に 必要な科目の単位を併せて修得することによって取得が可能。 ただし、△(学校教育コース)は社会など 取得できる教科が限定されます。 □は履修要件を満たした者に限り、 取得のために必要な科目の単位修得が認められます。 幼…幼稚園教諭一種 小…小学校教諭一種 中…中学校教諭一種 高…高等学校教諭一種 特支…特別支援学校教諭一種 養護…養護教諭一種
- (注2) 初等教育教員養成課程の幼児教育専攻及び 小学校教育専攻(昼間コース)は、 1~2年次を柏原キャンパスで履修します。

取得可能な資格等

小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教員免許状を取得できる課 程・専攻等において、「学校図書館司書教諭」の資格が取得可能です。 また、全課程・学科において、「図書館司書」「学校司書(注3)」の資格等取 得のための履修が可能です。

ただし、「図書館司書」「学校司書」の資格等取得に必要な授業は、柏原 キャンパスにて開講予定です。

学校図書館司書教諭

小学校などで教諭として採用された者が、学校教育に必要な書籍 や視聴覚資料の管理、読書指導を行う仕事です。司書教諭として 勤務するための前提として、小学校などの教諭の普通免許状を取 得する必要があります。

図書館司書

公立または私立の図書館で勤務し、資料の収集・提供、読書相談 や調査研究の援助、読書活動の助成、集会・行事の企画などを行 う仕事です。図書館で働く職員のすべてが司書であるわけではな く、図書館における専門的な職務に携わる専門職です。

学校司書

学校図書館において、職員として児童又は生徒及び教員が学校図 書館を利用するために必要とされる事務的仕事を行います。

(注3) 学校司書は学校図書館法上、資格としての定めはありません。 文部科学省が定める学校司書養成のモデルカリキュラムに対応する 科目を開講し、修了者には単位取得証明書を発行します。

※この他にも取得可能な資格がありますので、 詳細については専攻・コースごとのページをご覧ください。

P.73~74

大学院 / 専攻科

学位プログラムと3つのポリシー

学位プログラムは、平成29年度学部教育より導入し、各プログラムに定める

到達目標(卒業時に身に付ける力)達成型の教育課程として、運用を行っています。

「卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー P.107)」、「教育課程編成・実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー P.108)」及び

「入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー P.103)」を一体的に策定のうえ、

卒業時に到達目標を達成できることを念頭に置き、カリキュラムを実施します。

教員養成課程 *1

教育協働学科

到達目標

- ①豊かな教養と広い視野
- ②学校教育の基礎的理解
- ③指導内容の理解と実践力※2
- ④子どもへの対応の理解
- ⑤教職力量を自らひらく力

- ①豊かな教養と広い視野
- ②教育理解
- ③協働力
- 4專門的知識・技能
- ⑤教育協働実践力

到達目標達成型 学位プログラム

3つのポリシーをコアとする プログラムシラバス

卒業認定・学位授与の方針 (ディプロマ・ポリシー)

一体的な策定と各段階に おける目標を明確化

入学者受入れの方針 (アドミッション・ポリシー)

教育課程編成・実施の方針 (カリキュラム・ポリシー)

学校種や専攻の特性に応じたプログラム

- ●幼児教育プログラム
- ●小学校教育プログラム
- ●小中教育プログラム
- ●中等教育プログラム
- ●特別支援教育プログラム
- ●養護教育プログラム

- ●教育心理科学プログラム
- ●健康安全科学プログラム
- ●理数情報(自然科学・数理情報)プログラム
- ●グローバル教育(英語・多文化)プログラム
- ●芸術表現(音楽・美術)プログラム
- ●スポーツ科学プログラム

専攻と異なる分野を学ぶプログラム(副専攻プログラム)

- ●日本語教育プログラム
- ●外国にルーツのある子どもの 教育プログラム
- ●STEAM教育を中心とした 教科横断型教育プログラム
- ●地域との連携・協働による ダイバーシティと人権教育プログラム
- ●心理学のエビデンスを活用できる 教員の養成プログラム
- ※各プログラムにより履修要件が異なります。なお、修了要件を満たすことにより、 卒業時に学校教育法施行規則に基づく学修証明書等が交付されます。

各専攻・コースに対応した学位プログラムは本学WEBページにてご確認ください。





学修成果評価システム

学業成績や学外実習、課外活動とボランティア活動などから構成される学修成果の蓄積と 到達目標への到達度を明らかにするポートフォリオの構築を行いました。 学生自身が自己の学びをふり返り、次の学びのデザインを行うための新たなツールとして整備し、 主体的な学びを促進しようとするものです。

学修のふり返りと 学びのデザイン

指導教員は、入学から卒業までの間、継続的に面談を おこない、ポートフォリオに基づいて指導や助言をし、 良好な大学生活を送れるように支援します。



学修プロセスの蓄積

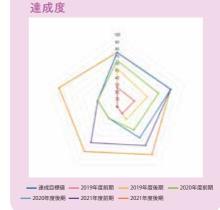
授業の成績や、学外実習、課外活 動、ボランティア活動における取 組の成果をポートフォリオに蓄積 し、活用を支援します。



学修成果の可視化

学位プログラムの到達目標に対 応する授業科目をカリキュラム マップとして整備のうえ、到達目 標への到達度をレーダーチャート により明らかにします。

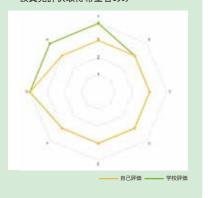




教育実践力の育成

キャンパスにおける学びをもとに、 学校における教育実習や、イン ターンシップによる活動を通じ て、これからの教職に求められる 実践的資質・能力の形成プロセス を確認します。

※教育協働学科の学生は、 教員免許状取得希望者のみ



OSAKA KYOIKU UNIVERSITY - 2023 012

なる!

教育実習

積み上げ型の 教育実践システム

1・3・4回生での教育実習に加えて、2回生からの段階に応じ た学校インターンシップでは、児童・生徒との関わり方やクラスづ くりに加えて今日的な教育課題に触れ、学校教育の現状について 学びます。その学びを大学の修学につなぎ、教員としての実践力 を身につけます。

大阪教育大学では「4年間を通した学校現場における実践的学 修」を行っています。4年間にわたり教育実習と学校インターン シップを行い、力を積み上げることで、教師としての実践的指導 力を身につけます。さらに「電子ポートフォリオ」を取り入れ、指導 教員と学びの軌跡を確認します。そうすることで総合的な教育実 践力と専門分野の知識・技能を向上させます。

電子ポートフォリオによる学び診断

夢を叶えるために、受けた授業や経験したことなど「学びの軌跡」を蓄積し、 自分の成長を確認します。「履修カルテ」と「教育実習カルテ」で構成されます。

履修カルテのポイント

自分を知る

- 学習や卒業後の目標を自分で設定● 授業科目の履修状況と学修成果を把握
- 何を学んだか、 何を感じたか、を記録

 - 評価する
- ふりかえり(自由記述)を入力 ●学外実習・ボランティア経験も記録 ● 教員に必要な様々な資質能力について
- ●年2回、指導教員がデータを見てコメント

教育実習カルテ

の指標にそって作成しています。自 分の到達目標を設定し、実習にのぞ





「なりたい」から「なる!」に つながる実習

異なる校種で実践する

子どもをもっと知る

教師の仕事を実践する

授業をつくる

なりたい

教師をもっと知る

自分に必要な学習を掘り起こす 教職への志望動機を持つ

教師の仕事を知る

子どもを観る

教職への志望動機を持つ

基本実習(3~4週間)

併修実習(2週間)

教職入門実習

1回生

導入期

教わる側から教える側へ 視点を転換する

教師の視点で子どもに関わる経 験をし、学校現場の教師の姿から子 どもへの関わり方を学びます。得ら れた課題を学校インターンシップで さらに追求します。

必修

初等教育教員養成課程・ 学校教育教員養成課程の全専攻 及び養護教諭養成課程

2回生 体験期

基本実習に備えて 実践の基礎を身に付ける

基本実習前の学校インターン シップは基本実習の準備段階と言 えます。子どもとの関わりを深め、学 級でのルールや子どもの様子を理 解し、先生方の仕事の補助をしま

必修

幼児教育専攻·小学校教育専攻 選択必修

中等教育専攻 選択

小中教育専攻·養護教諭養成課程

3回生 実 践 期

インターンシップ

(60時間又は30時間、現代的・社会的な教育課題などについて実践的に学びます。)

学習指導と授業実践力を 身に付ける

児童・生徒の実態に応じた教材研 究や授業づくりを経験することで、 実践的な指導力を身に付けるととも に、教職の専門性を高めます。基本 実習での学習は今後の教職への力 と自信になります。

必修

初等教育教員養成課程. 学校教育教員養成課程の 全専攻及び養護教諭養成課程

4回生 発 展 期

基本実習で身に付けた 実践力にみがきをかける

本実習後の学校インターンシップ では特に、児童・生徒への指導や支 援を充実させることができます。先生 方の仕事の補助もきめ細やかに行う ことができます。教師の卵としての力 量を身に付ける最終仕上げの段階で

選択必修

中等教育専攻

選択

小中教育専攻·養護教諭養成課程

<----> 学校インターンシップと教育実習の接続

専攻やコース、学校のある自治体などにもよりますが、学校インターンシップを行う学校と同じ学校での教育実習を希望 することができます。教育実習前に学校インターンシップの活動を行えば、児童・生徒や先生方との人間関係をあらかじ め作っておくことができ、教育実習を円滑にスタートさせることができます。

実習制度

小学校教育専攻 夜間5年コース

1回生	2回生	3回生	4回生	5回生
			教育実習 I(必修)	教育実習 Ⅱ(必修)
1日授業観察(必修)	学校インターンシップ体験(必修)	学校インターンシップ I(選択)	学校インターンシップ Ⅱ(選択)	学校インターンシップ Ⅲ(選択)

教員免許状取得を希望する学生は、教職実践演習の履修が必要です。教育実習は、4回生で、主として附属高等学校において行っています。



教育実習

Student Voice

子どもに真っ直ぐ向き合う 大切さを実感できた教育実習

私は、3回生の時に中学校、4回生の時に小学校へ実習に行きました。

先生という立場で子どもと接し、実際に子どもたちを前に授業を行うという経験は初めてで、実習が始まる前は、不安や緊張でいっぱいでした。

実習では、授業のことや、子どもたちとの関わり方について、なかなか思うようにいかず、悩むこともありましたが、実習校の 先生方が最後まで親身に相談に乗ってくださり、大学の授業だけでは学べないようなこともたくさん学ぶことができました。また、毎日、子どもたちと過ごす時間を、できるだけ大切にしようという意識を持って生活していると、一人ひとりの個性や良さ、頑張っているところを沢山見つけることができ、子どもと真っ直ぐに向き合うことの大切さを実感することができました。

実習最終日には、素敵な歌のプレゼントや、多くの感謝の言葉をもらい、子どもたちと一緒に過ごすことができた喜び、そして教師という仕事のやりがいを身に染みて感じました。そして、実習で学んだことを活かして、子どもたちに真っ直ぐに向き合うことのできる教師をめざしたいと改めて思うことができました。

実習先(小学校)でのある1日のスケジュール

6:00~ 7:00	起床・準備
7:00~ 8:00	登校•準備
8:00~ 8:30	教室で児童を迎える
8:30~ 8:55	朝の会・学級活動
8:55~ 9:40	1時間目 国語の授業見学
9:50~10:35	2時間目 図画工作の授業見学
10:35~10:50	フリータイム 児童と遊ぶ
10:55~11:40	3時間目 音楽の授業
11:50~12:35	4時間目 算数の授業見学
12:35~13:15	給食
13:15~13:35	昼休み
13:35~13:50	掃除
14:00~14:45	5時間目 特別活動
14:45~15:10	下校指導
15:10~15:40	他学年のクラブ活動見学
15:40~16:40	学年・クラスでの反省会
16:40~17:40	教材研究·模擬授業
17:40~18:00	授業準備
18:00~	帰宅

「子どものために」 やりがいを感じた教育実習

私は、3回生の時に小学校、4回生の時に中学校の実習に行きました。

子どもたちと初めて顔を合わせる時は、教室に入るだけでも緊張しましたが、子どもたちは、キラキラとした笑顔で私たち実習生のことを迎えてくれました。そんな子どもたちのために「いい授業をしたい! そのために子どもたちのことをもっと知りたい! 」と思い、実習中、クラス全員に1日1回は声をかけようと決めました。

そうして話をしたり、授業を観察したりする中で、子どもたちの 興味のあることや、得意なこと、苦手なことが少しずつ分かるよう になり、それを授業づくりに生かすことができました。

もちろん思った通りにいかないこともありましたが、先生方や他の実習生と反省点を話し合う中で、子どもたちに伝えたいことは何か、子どもたちが輝く授業とは何かを、模索し続けることが 大切だと気づきました。

私は、教育実習を通して、子どもの伴走者として、ともに学び、 悩み、乗り越えることができる教師という職業に改めて魅力を感 じました。実習で学んだことを胸に、いつでも目の前にいる子ども のために切磋琢磨したいと思います。

実習先(中学校)でのある1日のスケジュール

6:00~ 7:00	起床・準備
7:00~ 8:00	登校
8:00~ 8:40	授業準備
8:40~ 9:30	1時間目 家庭科の授業
9:40~10:30	2時間目 家庭科の授業
10:40~11:30	3時間目 家庭科の授業
11:40~12:30	4時間目 家庭科の授業
12:30~13:00	昼食
13:00~13:20	昼休み
13:20~14:10	5限目 社会の授業見学
14:20~15:10	6限目 道徳の授業見学
15:10~15:30	終礼•掃除
15:30~16:45	反省会・実習ノート記入
16:45~17:00	下校指導
17:00~17:30	教材研究
17:30~	帰宅



教育実習 FAQ

Q. 教育実習など学校現場に行く機会はどれくらいありますか。

A. 本学の初等教育教員養成課程、学校教育教員養成課程及び養護教諭養成課程では、正課(授業)で「教職入門実習(教職入門の授業内で実施)」「基本実習」「学校インターンシップ」等があります。さらに正課外でも、「学校サポート活動」などボランティアで活動する学生も多くいます。時間割次第では毎年学校現場で活動することが可能です。なお、教育協働学科で教員免許状取得を希望する学生は、4回生時に教育実習に参加することになります。

Q. 教育実習は取得する免許と実習先に関係はありますか。小・中・高全ての教員免許がほしい場合は全ての校種で実習しなければいけないですか。

A. 関係があります。基本実習は大学案内9ページで「●」表示されている免許を取得するための実習です。小学校免許が「●」表示のコースの基本実習は小学校、中学校免許が「●」表示のコースの基本実習は中学校または高等学校で行います。なお中高の教員免許を両方取る場合、実習先は中高のどちらか一方だけになります。

(例)小中教育専攻所属で小・中・高全ての教員免許を取得する場合 3回生時に小学校で基本実習(3週間)

4回生時に中学校(または高校)で併修実習(2週間)

Q. 教育実習の実習先はどのようにして決まりますか。母校(他府県など)に行くこともできますか。

A. 基本的には本学附属学校園が実習先です。実習の種別によっては大学近隣の公立学校も実習先となります。これらの学校だけでは全ての実習生を受け入れることができないなどの理由で、実習の種別、教科等によっては出身校等での実習を認めている場合があります。また、学校インターンシップの受入校で教育実習を受け入れてもらえる場合もあります。なお、近畿の学校に限るなど地域に制約がある場合があります。

※教育実習の実習校等については、今後変更の可能性があります。

就職支援

本学は、時代に先駆けて行ってきた教養教育や、教員就職・企 業就職・公務員就職に関する支援が充実しており、教員正規採 用人数は毎年全国トップクラス、就職希望者の就職率は 98.1%*と、高い就職実績を実現しています。また、教員就職・ 企業就職ともに、人間的魅力や仕事ぶりにおける卒業生の評価 は高く、社会の様々な場面で活躍しています。2010年4月に開設 したキャリア支援センターは、大学生活のあらゆる場での学生の キャリア形成と職業選択を支援することを目的とし、学生の進 路・就職に向けたサポートを1年次からスタートしています。「自 分の適性」を把握し目標を持った大学生活を過ごすことが理想 の就職につながるという観点に立ち、より実践的な就職支援プロ グラムを展開し、教育協働学科を有する本学だからできるきめ細 かいキャリア支援をめざしています。※令和3年度末学部卒業者



経験豊富なキャリアアドバイザーが教 員採用試験に向けた面接指導、場面 指導や模擬授業対策など幅広いサ ポートをしています。

● 企業·公務員就職

専門のアドバイザーが企業・公務員就 職に関する様々な相談に応じていま す。エントリーシート添削、面接指導な ど、きめ細かなサポートをしています。

> B TOWN A BEND WITH BENDER

---- 銀元 計画の影響物

● 就職支援Webシステム

在学生専用Webシステム「Live Campus」では就職ガイダンスや各種対策講座の通知を受けたり、就職相談、面接指導の予約などができます。また、Eラー ニングのオープンソース「大教Moodle」では、教員・企業・公務員就職に関する情報、ガイダンスの説明会の資料、ビデオ、大学に届いた家人情報等、豊富な 情報にアクセスすることができます。

● 保護者対象就職説明会

1、2回生(夜間2、3回生)の保護者を対象に就職説明会を開催し、最新の就職 状況や大学の支援について情報を提供しています。

教員志望者における教員就職率

(講師含む、令和3年度末学部卒業者)

STEP

STEP

3

ガイダンス実施と情報個別の進路に合わせた

STEP

4

細かな指導を実施 進路別の対策講座・

STEP

5

就職決定まで万全サポー

れ

林

****** ******

11

成

を

4

た

指導教員制による個別支援1・2年次からの目標設定

教育協働学科

入学

養護教諭養成課程 学校教育教員養成課程 初等教育教員養成課程

職業観をつかむ

キャリア支援センター教員担当授業科目

「キャリアデザイン」「キャリア教育」「教職キャリア形成論」

入学時より授業(選択制)を通じてキャリア形成力を育成。

キャリア支援センター主催 「キャリアガイダンス」

就活準備学生(昼間1、2回生、夜間2、3回生を 対象)就活の現状とキャリア支援センターの 利用方法や開催講座を紹介し、就活期へのス ムーズな移行ができる準備ガイダンスです。



公務員をめざす

STEP 就職ガイダンス

今年度公務員試験の状 サポート 学生の進路決定を 況と、次年度の傾向と対 策、勉強方法確認。

実際の職場を体験し、将来像や 職業観の形成に役立てる。

インターンシップ実習



を聞く。

企業をめざす

就職ガイダンス

最新の就職活動状況、次

年度の就職状況の説明

自己分析講座

採用試験の初めに必要な履歴書作成のノウハウを身につける。 就職活動の第一歩となる自己分析について学ぶ。

面接対策実践講座

企業・公務員の面接試験を実 践練習。

エントリーシート・グループ ディスカッション対策講座 自己PR方法や簡潔な表現方

法を学ぶ。

合同業界研究セミナー

本学学生の採用に意欲的な 多くの企業・官公庁が集まる。





就職活動中の悩みを相談し

たり、求人情報を収集できる 相談を随時開講。

公務員試験 面接合格 内定!

企業採用試験 面接合格 内定!

教員をめざす

データファイル

教員採用試験を受験した先輩 たちが記録した試験内容、対 策、勉強法な ど、膨大な情報 を集めた本学 オリジナルの冊

子。学内で配 -布。先輩たちも これを見て合 格!

教員としての資質を磨く 上で重要な事を確認。

> 教師塾、学校サポート活動 学校インターンシップ 実際の学校現場を体験し、

教員就職ガイダンス

将来像や職業観の形成に 役立てる。

教採面接指導事前 ガイダンス

面接の基本を確認。

教採スタートアップ ガイダンス

3年次から始める教員採用 試験対策の解説。

私立学校教員 採用説明会

希望者向けセミナー 私立の教員試験を受けるための

教員採用試験説明会

対策・流れを確認。

各教育委員会担当者から試 験の詳細や変更点を聞くこと ができる。

面接対策指導

教育委員会や校長を経験された アドバイザーによる面接練習を受 けることができる。

筆記試験対策講座

個人で対策の難しい科目に ついて、オンライン形式や講 義形式で解説。

実技·面接対策

水泳・音楽・体操など実技 試験の対策、集団面接、模 擬授業・場面指導の対策 講座。

教員採用試験 1次試験合格!

教採CAFÉ で対策

教員採用試験 最終合格!

教員

公務員

企業

就職支援

Student Voice

対 談 教員採用試験合格者×アドバイザー

杉田:重崎さんは3回生の3月ごろからキャリ ア支援センターに来ていましたね。

重崎:はい、教員採用試験が筆記や集団討 論、実技、模擬授業などで構成されていて、自 分一人で準備することは難しいと感じ、相談 に行きました。

杉田:他の学生も同じ時期に相談に来ること が多いですね。もし、1~2回生の間に来てい たら、「今からでもできること」や「教採を視野 に入れた教育実習での心構え」なども伝えら れたかも。では、キャリア支援センターに相 談してみてどうでしたか。

重崎:自己PRや小論文の添削、面接指導だ けでなく悩み事なども聞いてもらえて、本当 にサポートが充実しているな、という印象で す。面接指導では、現場経験が豊富な複数の アドバイザーの先生による多様な観点から の指導を受けることで、色んな面接官に柔軟 に対応する練習にもなったと思います。

ね。あと、教採CAFÉはどのように活用してい ましたか。

重崎: 教採CAFÉでは、メンバーで週に何度

も集まって、集団討論や模擬授業の練習に取 り組んでいました。同じ志を持って、同じ自治 体を受ける仲間と、団体戦のように教員採用 試験に立ち向かうことができることが大教 大の魅力だと実感しました。

杉田:教採CAFÉのメンバーとは、卒業後も その自治体での同期になるので、これからも 切磋琢磨して良い先生になっていってくださ

杉田:重崎さんは、「喝を入れてください!!」 と私の面接指導も受けに来てくれていました

対談企業内定者×アドバイザー

田中:加藤さんは、いつ頃から就職活動を始 めましたか。

加藤: 僕は3回生の10月頃から、キャリア支 援センターが実施しているエントリーシート 対策やマナー講座を受け始めました。

田中:よくエントリーシートの添削にも来て くれていましたね。

加藤: 先生のおかげで、誰にも負けないエン トリーシートになりました。また、面接練習で も男子ラクロス部での経験や体育会で培っ た運営経験を先生方に第三者視点で聞いて もらい、紐解いていくことで、自分の強みを 上手に相手に伝えることができるようになり

田中:そう言ってもらえると嬉しいですね。そ れでは逆に、「もっとこれをやっておけば」と 思ったことはありますか。

加藤:強いて言えば、インターンシップに参 加していたら、もう少し余裕を持って就活に 挑めたかもしれない、ということです。

田中:インターンシップはその職業を具体的 に体験できることはもちろん、職場自体の雰 囲気を知る機会にもなるので、大切ですね。 他にはどのようにキャリア支援センターを活

用しましたか。

加藤:何よりもお世話になったことは、就職 する企業を決めるときです。その企業のOB・ OG情報や、働いている人の体験談、採用後3 年間の離職率など、自分では思いつかないよ うなことを事細かに調べてくれて、最終的に 就職先を決めることができました。キャリア 支援センターを活用して本当によかったと 思います。

田中:後輩のOB・OG訪問のときには、ぜひ 力になってあげてくださいね。



初等教育教員養成課程 小学校教育専攻昼間コース

出身高校:兵庫県立長田高等学校 内 定 先:兵庫県神戸市小学校教諭

杉田 絹子點



- ①教員就職ガイダンスや 対策講座の充実!
- ②経験豊富な先生方による
- ③教採に一緒に立ち向かう 仲間が見つかる



教採CAFÉ Kyosai Cafe

教員採用試験の対策として、志望自治体が同じ学生同士が自発的に集ま り、面接対策の練習や、筆記試験の情報交換等を行い、全員合格をめざす 有志の会のことです。コロナ禍でも、対面・オンラインを駆使して、自主的 に面接練習などを行っています。



キャリア・アドバイザー 典史生 理数情報専攻数理情報コース

出身高校:私立開明高等学校



- ②丁寧なESの添削と密度の濃い 面接指導
- ③色々な悩みを聞いてくれる

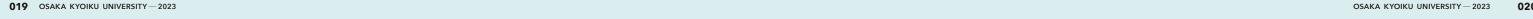


- ①基礎から学べる就職ガイダンス



企業・官公庁等で、将来のキャリアに関連した就業体験を行うことです。体 験目的は、「アルバイトとの違いを知る」「自分の適性を知る」「業界を知る」 等学生により様々です。近年は、1、2回生の募集も増えています。そのため、 キャリア支援センター実施の学内説明会は、学年を問わず参加でき、イン ターンシップの意義や効果を伝えています。





海外留学 国際交流

交換留学(6ヶ月~1年間)

学生交流協定に基づき、本学の学生が海外の協定締結校へ留学し、 海外の協定締結校の学生も本学へ留学する制度が、交換留学です。大 阪教育大学では、アジア・アメリカ・ヨーロッパなどの大学(海外13か 国・地域35校)に交換留学生として留学することができます。留学期間 中は、「休学」ではなく「留学」の身分として、各自の専門に応じて、開講 されている科目の中から自由に選んで履修できます。



語学研修·文化研修(2~5週間)

大阪教育大学では、海外協定校協力のもと、語学研修・文化研修プ ログラムを多数実施しています。夏休みや春休みを利用して1週間から 5週間ほど現地に滞在し、語学を学ぶとともに異文化を体験する語学 研修プログラムは、アメリカ、ドイツ、フランス、オーストラリア、カナダで 実施しています。また、文化研修は韓国、台湾、スイスで行っています。 授業として開講している研修も多数あります。

います。現地に行くのはどうしても費用がかかってしまいますが、オン ラインであれば費用を抑えながら海外の文化に触れ、語学能力を研鑽 することができます。





学生交流 協定締結校一覧

(令和4年5月1日現在)

アメリカ

❷ノース・カロライナ大学

❷ウエスタン・カロライナ大学

ウィルミントン校

<mark>スイス</mark> ❸ジュネーブ大学 ❷チューリッヒ教育大学 中国 **③**河北師範大学 ◎リンネ大学 (旧ヴェクショー大学) ◎天津大学 ◎オーボ・アカデミー大学 ●東北師範大学 ❷山東芸術学院 キルギス 動ビシケク国立大学 クロアチア共和国 ₿同済大学 ❷ザグレブ大学 ❷香港教育大学 ドイツ ②エアランゲン・
ニュルンベルク大学 ●トリア大学 言語・文学・メディア学部 ₫ホーチミン市師範大学 ◎ライプツィヒ大学 ❷ハノイ教育大学 教育学部 平成31年2月 交流協定締結 フランス ❸リヨン第3大学

€国立台北教育大学

6国立高雄師範大学

❷国立台中教育大学

◎国立台湾師範大学 ●国立屏東大学

オーストラリア \flat ❷グリフィス大学

●梨花女子大学

❷ソウル教育大学

⑤大邱韓医大学

●全州教育大学 ⑤清州教育大学

◎公州大学

②釜山教育大学

●忠南大学

導入によるメリット

留学や海外体験がしやすくなる

段階を経て、ターム科目を増やし、留学や海外体験をしやすくします。また、 留学や語学研修に参加しても、修業年限で卒業・修了できるような学年暦及び カリキュラム編成をめざします。

2 短期集中型授業による学修

短期間で集中的に学び、重点的に予習・復習を行うことによる教育効果の 向上をめざします。

多様な学外活動に参加できる

まとまった時間を利用して、教育実習やインターンシップなどの学外実習や、 ボランティア活動などの自主的活動を行えるような環境づくりをめざします。

2学期 4ターム制の

本学では、平成29年度から、教育学部の改組を 行うとともに2学期4ターム制を導入しています。 短期間で集中的に学ぶことによる教育効果の向 上はもとより、海外留学等に参加しても、授業を 履修しやすくする環境づくりをするとともに、教養 教育科目(教養基礎科目、共通基礎科目)の一部 の科目をターム科目として開講し、成果の検証と 課題を踏まえ順次拡大しています。



海外留学

Student Voice

Step Out of Your Comfort Zone ~新たな一歩を踏み出そう~

私はフィンランドのオーボアカデミー大学で10ヶ月の交換 留学を経験しました。現地では、専門である教育に加え、現地 語や心理学、SDGsについて学びました。様々な国からの留学 生との話し合いを通じた学びは、日本ではできない貴重な経 験でした。

現地で行った教育実習では、教育の質が非常に高いとされるフィンランドの学校での授業観察だけでなく、日本についての授業も行うことができました。異なる文化的背景を持つ子どもに向けた授業は、考えることが多く大変でしたが、子どもの目線で授業を作ることの重要さを学ぶことができました。

留学中は時間の多くを他の留学生と過ごしました。最初は言葉が通じず苦労したこともありましたが、そうした経験が「正しい英語」よりも「自分の英語」で伝えることの大切さに気付かせてくれました。また、常に異なる価値観に触れていることで、自分と「違う」ということを受け入れ、興味を持つことができるようになりました。

留学はこれまでの自分を変える良い機会だと思います。勇 気を出して新たな一歩を交換留学で踏み出してみませんか?

留学先でのある1日のスケジュール

8:00~ 9:00	起床・準備
9:00~11:00	授業(言語教育)
11:00~12:00	昼食
12:00~15:00	小学校見学
15:00~17:00	授業(スウェーデン語)
17:00~19:00	大学で課題
19:00~20:00	夕食
20:00~22:00	寮で友人と映画鑑賞
22:00~23:30	予習·課題
24:00~	就寝

まだ知らないワクワクが、 そこにある

私はアメリカのウェスタンカロライナ大学に8ヶ月間留学しました。元々は10ヶ月の予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の流行により予定より2ヶ月早く帰国し、残りはオンラインで授業を受講しました。

留学先では、専門の声楽に加え、ミュージカルやダンス、国際政治などの授業を受けていました。アメリカの大学は日本と違い、教授ごとに授業時間が異なります。また、ムービーナイトやジムなど、数ドルで楽しむことができるアクティビティがキャンパス内に充実しています。さらに、教科書の無料貸し出しなど、日本にも取り入れるべき先進的な取組もたくさんあり、学生らが活気に満ちていたことがとても印象的でした。

授業だけでなく、休日には友人らとハイキングに行ったり、 日本料理を振る舞ったり、目一杯留学生活を満喫しました。

留学を通して得たものは知識だけではありません。何より も感じたのは、国や言語の壁を越えた友人を持つことの大切 さです。生まれた国や母国語が違っても、かけがえのない友人 になれると実感しました。日本を飛び出せば、きっと新しい価 値観に出会えると思います。

留学先でのある1日のスケジュール

7:00~ 9:00	起床·準備
9:00~11:00	授業
11:00~12:00	昼食
12:00~13:00	発声練習
13:00~14:00	声楽のレッスン
14:00~16:00	授業
16:00~18:00	課題
18:00~19:00	ジム
19:00~20:00	夕食
20:00~21:00	友人と課題添削
21:00~22:00	勉強、自由時間
22:00~	就寝



留学支援

充実の語学学習サポート!

大学内でTOEFL®、IELTS™等各種外部試験の対策講座や、TOEFL ITP®試験を実施しています。また、外国語学習支援ルームでは、英会話チャット、ネイティブ教員の個別指導、ラーニングアドバイザーによる学習相談、様々な国際交流イベントの他、多数の多読本、外国語検定対策本(英・仏・独・中・韓)の貸出を行っており、留学に向けた語学学習をサポートしています。

留学資金のサポート体制も充実!

交換留学する学生には派遣開始年度の後期授業料を免除する制度があります。

また、海外留学のための給付型奨学金(文部科学省・日本学生支援機構・民間団体等)を獲得するために、留学計画や小論文などの申請書類の作成をサポートしています。令和元年度は交換留学した15名中13名が奨学金を受給しました。

留学相談室

Q1. 留学する際に必要な費用を教えてください。

大阪教育大学の交換留学制度では、留学先の大学への授業料を支払う必要はありません。(本学へ授業料を納める必要はあります。ただし、授業料の一部免除制度があります)。とはいっても留学には沢山のお金が必要です。基本的に必要な経費として、渡航費・食費・寮費・テキスト代・衣服・娯楽費・旅行費などがあります。また、留学までに、TOEFL®等の受験料、パスポート・ビザの申請料・海外旅行保険代(大学指定)などが必要です。

Q2. 交換留学制度ではどのような国、 大学へ行くことができますか?

交換留学制度では、ベトナム、中国、台湾、韓国、 アメリカ、オーストラリア、ドイツ、フランス、ス ウェーデン、フィンランド、スイス、キルギス、クロア チアに行くことができます。

Q3. どのように選抜されるのですか?

募集は年2回(11月と6月)行っています。予定派 遣期間が秋学期開始(8月~10月)の大学は11月 募集、春学期開始(1月~3月)の大学については、 6月募集です。申請書類や面接により、語学力や目 的意識などを確認し、総合的に判断します。

Q4. 留学先の単位は認定されますか?

留学先の大学で修得した単位は、本学の単位として認定されることがあります。修得された単位がすべて自動的に認められるのではなく、大阪教育大学側の審査を経て認定されるかが決まります。

学校教育教員養成課程 特別支援教育專攻 中等教育專攻 養護教諭養成課程

これからの学校現場で必要とされる教員に

OPOINT

幼稚園と小学校の連携、小学校と中学校の一貫教育、中学・高校の接続に対応す る中等教育など、幅広い校種に対応できる人材を育成。現在の教育課題に対応した 「学校現場で必要とされる教員」を養成します。

●概要

本課程には、初等教育教員養成課程、学校教育教員養成課程、養護教諭養成課程 があります。

初等教育教員養成課程は、「幼児教育の現場と関わりつつ学ぶ」スタイルで、創造 的・体験的な側面を重視する幼児教育専攻、そして幼児教育からの接続を理解した 実践力の高い教員を養成する小学校教育専攻(昼間・夜間)で構成されます。教科や 領域を問わず幅広い知識とスキルを身につけるための実践重視のカリキュラムを編 成し、幼稚園・小学校教員のオールラウンドプレーヤーをめざします。

学校教育教員養成課程は、小中高の免許を取得できる小中教育専攻、中学校と高 等学校の免許を取得できる中等教育専攻、特別支援と小学校の両免許を取得する 特別支援教育専攻で構成されます。教科や特別支援の専門的な指導力と実践力をつ け、小中一貫教育、中高一貫教育に対応できる人材育成をめざします。

近畿地区唯一の国立大学の養護教諭養成課程は、学校保健の中心的役割となれ るような養護教諭を育てます。

▼天王寺キャンパス* 幼児教育 15 ●幼児教育と小学校教育との連携 小学校教育(昼間コース) 45 ●昼間コース・夜間コースとの連携 小学校教育(夜間5年コース) ●附属学校に隣接した 天王寺キャンパスでの実践的な学び 小学校教育(夜間5年コース・3年次編入学)(25)

V 1	日原キャング	1X		
学	小中教育	学校教育、国語、英語、社会科 数学、理科、家政、保健体育 音楽、美術・書道	240	小中一貫・連携教育への対応
学校教育	中等教育	国語、英語、社会科、数学 理科、技術、家政、保健体育 音楽、美術・書道	135	●中高一貫・連携教育への対応 ●特別支援教育と各教科の連携
	特別支援教		45	

30

■学校保健の中心的役割

養護教諭

ф

高

特

あ

【教員養成課程がめざす人材育成】

各領域の指導内容の 理解と実践力

各領域を指導するために必要なそれらの 内容についての理解を深め、指導方法の基 本を修得し、学習環境の整備、アクティブ・ ラーニングを取り入れた指導計画の立案や



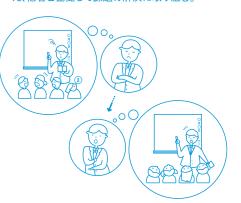
子どもへの対応の理解

特別なニーズや、いじめ、不登校などの生 徒指導上の問題への対応方法や、子ども理 解に基づく児童等の指導の理論と実践的な 方法及び道徳の理論や特別活動の指導法に ついて理解する。



教職力量を自らひらく力

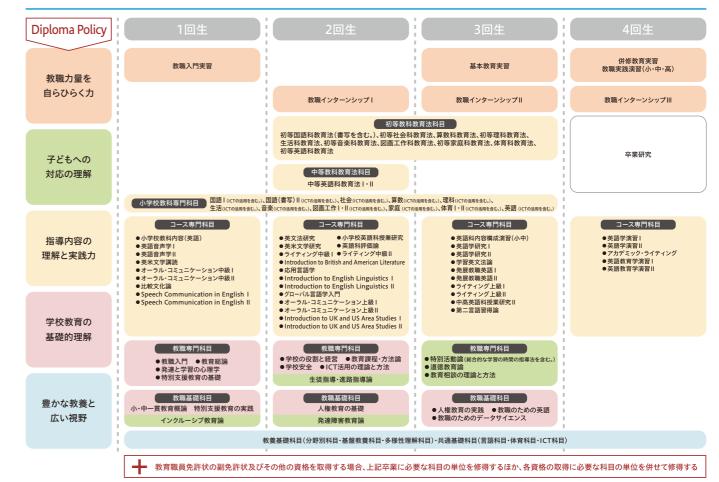
実践的な教育活動に参加し、児童等とのコ ミュニケーションを通して、教職の力量を高め 続ける態度や、自らの学修を記録などに基づ いて分析や省察し、将来への見通しや計画を 通じて教職に必要となる基礎的な力量を備 え、他者と協働して課題の解決に取り組む。



イラスト協力: 大阪教育大学大学院 芸術文化専攻 2019年修了 鈴木 なるみ

◆学校教育教員養成課程 小中教育専攻(英語教育コース) カリキュラムマップ

カリキュラムマップは、各科目を履修することによりどのような力を身に付けることができるかを表しています。 以下は、学校教育教員養成課程小中教育専攻英語教育コースの事例です。各課程の専攻及びコースごとのカリキュラムマップは、本学ウェブページに掲載しています。



025 OSAKA KYOIKU UNIVERSITY — 2023 OSAKA KYOIKU UNIVERSITY - 2023 026



初等教育教員養成課程

幼児教育專攻

知識と技能を深め、幼・小連携を踏まえた指導者をめざす

基本理念・目標

幼児を理解する力や豊かな表現力を身につけ、高度な実践 力・専門性及び幼児教育の総合的な視点をもつ幼稚園教員を 養成します。

幼児と出会う・幼児の発達を理解する・幼児教育の実践に参 加する、の3つのステップを中心に、幼児とのふれあいの中から 多くを学び、「幼児教育の現場と関わりつつ学ぶ」という創造 的・体験的な側面を重視します。さらに、学校安全や危機対応 についての知識や能力を養います。

1~2年次は柏原キャンパスで履修し、3~4年次は天王寺 キャンパスで履修します。

求める学生像

- ●高等学校等で履修した教科・科目全般にわたる基礎学力を 十分に修得した人
- ●幼稚園等での教職に就くことを強く希望し、その意思を持ち 続けることのできる人
- 幼児教育に深い関心を持ち、十分な教育実践力を身につけ ようとする意欲にあふれる人
- ●幼児とのふれあいなどの体験的な活動を通じて学びたいと 思っている人

POINT

- ●幼児期から児童期の発達と学びを見通し、 制度や歴史を理解する
- ●幼児の主体的な表現を支える力量を育む
- ●多文化共生、しょうがい共生、子育て支援など、 新しい課題に対応する態度と基礎を培う

取得可能な免許

- 幼稚園教諭一種
- 小学校教諭一種
- 卒業要件単位で取得できる教員免許状。 ▼ 未受けるは、 では、 できる教養が計れる。○ 卒業要件以外の単位を併せて修得することによって取得できる教員免許状。

4年間の学びの流れ

1回生

「教職入門」での観察実習や附属 幼稚園での入門的授業、また5つ の領域に関する専門的事項で、 幼児教育の全体像をふまえます。

主な授業

- ●教職入門
- 幼児教育実践総論
- ●5つの領域に関する専門的事項 (健康・人間関係・環境・言葉・表現)
- ●幼児理解と教育相談
- ●ピアノ表現演習 Ⅰ・Ⅱ
- ●ICT基礎a·b

2回生

5つの領域に関する「指導法、幼 児教育指導法」などから実践の 基礎をかため、自身の得意領域も 意識しはじめます。

主な授業

- ●5つの領域に関する指導法 (健康、人間関係、環境、言葉、表現)
- 幼児教育指導法
- ●幼児教育研究調査法 I·Ⅱ ●表現指導基礎演習 [•Ⅱ
- ●就学前の教育学
- ●幼児教育インターンシップ

3回生

教育実習や「幼小連携教育論 Ⅰ・Ⅱ」「保育とダイバーシティ」な どにより、現場の機微を学び、多 様性への対応力を養います。

- ●幼小連携教育論 I·Ⅱ
- ●幼児教育課程論
- ●幼児臨床学

主な授業

- ●表現指導演習 I
- ●保育とダイバーシティ ●幼児教育分析演習
- ●幼児教育プロジェクト演習Ⅰ・Ⅱ
- ●保育内容実践演習 I~V ●幼児教育実践研究 Ⅰ・Ⅱ

領域を深めた授業や卒業論文 で、自身が生涯をかけて取り組む テーマに出会うことをめざしま す。また「教職実践演習」などで現 場に出る最終準備を行います。

主な授業

4回生

- ●教職実践演習
- ●幼児教育学特講
- ●表現指導演習Ⅱ ●保育内容特講
- ●家庭地域連携の政策
- ●幼児教育探求演習 I·Ⅱ
- ●幼児教育実践研究 Ⅲ・Ⅳ

【学びの特長】

幼児教育専攻の学生は 幼稚園教諭一種免許と小学校教諭一種免許を取得し、さらに在 学中に保育士試験を受験することによって保育士資格を取得しています。卒業後は、主に公 立幼稚園に就職しますが、保育所や認定こども園等への就職もあります。また大学院へ進学 し、養成校の教員となる学生もいます。近年、海外への関心も高く、留学するにとどまらず、 海外の幼稚園へ就職した学生もいます。

本専攻では、臨床的な幼児教育を学ぶことを基本にしています。そのため、多くの非常勤 講師の先生方の支えも得て、幼児の教育と発達に関する講義と演習を用意しています。

特に、臨床的な学びのテーマとして、実践的・臨床的カリキュラム編成理論、しょうがい・ 多文化共生保育(しょうがいや多文化を共に生きる保育)など幼児期の臨床的諸課題につ いて考えます。また幼稚園等での創作音楽劇や未就学児のためのコンサートを通して実践 的に学べます。

そのような学びと並行して、1回生から幼稚園等での実習に取り組み、2回生・3回生で のインターンシップ(私立幼稚園・認定こども園)、3回生での幼稚園教育実習(附属幼稚 園)、そして4回生でのインターンシップやボランティア活動等を通して、学生が自ら課題を 見つけられる機会を準備しています。

こうした過程でかけがえのない学びの友を見つけ、お互いに励ましあい高めあっています。

専任教員・主な担当科目(五+音順)

表現指導基礎演習/ピアノ表現演習 加藤 あや子

幼児理解と教育相談

戸田 有一

幼児教育課程論 中橋 美穂

教員からのメッセージ

育を創造してください。 (初等教育部門 戸田 有一)

少人数のアットホームな専攻で、先輩後輩のつながりを大切にしています。専任教員は自治 体の委員などを務めています。本学を卒業・修了し、現場で活躍している先輩や養成校の教員 となった先輩が、非常勤講師・実地指導講師として、講義を担当してくださいます。修学期間中 に海外の大学へ留学するだけではなく、海外の幼稚園で勤務した先輩もいます。多様な出会い を通し、自分たちの将来のキャリアを考える機会もたくさん提供します。新たな時代の幼児教



初等教育教員養成課程

小学校教育專攻

小学校教員としてのオールラウンドプレーヤー

基本理念・目標

小学校教育専攻では、小学校の全教科・領域に関する幅 広い知識・技能・指導力や今日的な教育課題(ICT、発達障 がい、多文化共生、英語を中心とした外国語能力)などに対 応する能力と共に、幼児教育からの接続を理解した実践力 の高い小学校教員を養成します。

また、児童を理解する力や基礎的な指導力を身につけ、特 に幼児教育との接続を理解した現場実践力の高い教員を養 成する昼間コースと、昼間の勤労経験や教育現場でのイン ターンシップ活動などの豊富な経験をもとに、豊かな人間性 と社会性を備えた教員を養成する夜間コース(修学年限5 年)があります。

求める学生像

- ●小学校教育について、強い関心と問題意識を持つ人
- 小学校教員をめざすために必要な基礎学力を備えている人
- 明朗で協調性に富み、人とのコミュニケーションが図れる人
- 学校現場での豊富な体験や子どもとのふれあいなどを通 じて学びたいと思っている人

専任教員・主な担当科目(五+音順)

教育(教育方法学/授業研究) 教育(教育総論/教育史/教育哲学) 体育(体育教育/スポーツ実技) 心理(発達心理学) 芦田 祐佳 高松 みどり 橋元 真央 栁岡 開地 英語(英語教育/小学校英語) 国語(国語教育/音読朗読/作文/俳句) 社会(経済教育/国際経済学) 音楽(音楽教育/芸術学) 生馬 裕子 田中 俊弥 裴 光雄 吉野 秀幸 情報(情報教育/4,のづくり教育) 理科(発生生物学) 心理(学校臨床心理学) 出野 卓也 牧 郁子 垣本 徹 英語(小学校英語科教育) 数学(解析学/数学教育) 図工(芸術教育/伝統工芸とモノづくり) 国語(中国近世思想/中国寓言文学) 特別支援教育(応用行動分析学) 数学(解析学) 野田 航 森岡 達史

教員からのメッセージ

昼間コースでは、教育学、心理学、ICTをはじめ、幅広い分野の教員スタッフのもと、 自分が学びたいことは何でも、学びたいときにいつでも、思う存分学べます。また、所属 学生の優秀さは際立っています。教員採用率の高さは私たち教員スタッフの大いなる誇 りです。柏原キャンパスと天王寺キャンパスで学びながら、機動性に富む、最高に充実した 大学生活を一緒に過ごしてみませんか。 (音楽教育担当:初等教育部門 吉野 秀幸)

夜間5年コースには、小学校教員をめざす仲間が全国から集まってきます。また、 このコースには、多様なキャリアを有する第三年次からの編入学の学生も在籍して います。第二部(夜間学部)の伝統を継承するこのコースは、大阪市を中心に、これ まで全国に多くの小学校教員を輩出して来ました。あべのハルカスのもと、都市型 キャンパスならではの充実した学生生活を送ってみてはいかがでしょうか。

(国語教育担当:初等教育部門 田中俊弥)

昼間コース

初等教育の昼間コースは2017年度に新設されました。初等教育について の知識及び技能を身につけ、小学校教育に関する最先端の知見や指導力 を備えた教員を養成します。さらには、幼小連携やICT機器の活用、発達 障がいや多文化共生など、今日的な教育課題に対応できる実践力のある 教員の養成をめざします。1・2回生は柏原キャンパス、3・4回生は天王寺 キャンパスで学びます。学校インターンシップ、教育支援サポーター、学童 保育など、天王寺キャンパスを基点に総合的な教育実践力を主体的に育

POINT

- ●初等教育・幼小連携に関する最先端の知見を習得
- ●学校現場の学びを最大限に生かすカリキュラム
- ●柏原でホップ、天王寺でステップ、そして小学校教員へジャンプ!

取得可能な免許

3回生

主な授業

て実践力を高めます。

●初筀教科教育法

- 小学校教諭一種
- 分析園教諭一種
- 卒業要件単位で取得できる教員免許状。

教職や教科の指導法を学び、「教育

実習」や「インターンシップ」を通し

○ 卒業要件以外の単位を併せて修得することによって取得できる教員免許状。

4年間の学びの流れ

1回生

「教職入門」で「観察実習」、教育学 や心理学の教職専門科目を通して 小学校教育の全体像を学びます。

主な授業

- ●日本国憲法 ●ICT基礎 a·b
- ●スポーツ実技 a・b ●英語(T) Ia·Ib
- ●特別なニーズのある子どもの教育
- ●教職入門 ●教育総論
- ●発達と学習の心理学

2回生

幼児教育も視野に入れ、教科に関す る専門科目を学びます。

主な授業

- ●学校安全
- ●学校インターンシップ体験
- ●初等教科教育法 (体育・生活・図画工作・家庭科)
- 教育課程·方法論
- 牛徒指導·進路指導論
- 応用行動分析学 ●教育宝習
 - ●学校インターンシップ I

教育相談の理論と方法

●ICT教育の実践研究

4回生

卒業研究や教職実践演習などを通 して、幼小連携を踏まえた小学校教 **員としての資質・能力をレベルアッ** プします。

主な授業

- ●教職宝践演習 (英語·国語·社会·算数·理科·音楽)
 - 卒業研究 ●課題研究 I·Ⅱ
 - ●学校インターンシップ Ⅱ

夜間5年コース

●小学校教科専門(国語・算数・理科・社会・生活・図画工作・家庭・音楽・体育・英語)

初等教育の夜間コースは、1954年創設の第二部の伝統を継承し、2017 年度に新たなコースとして創設されました。小学校教育についての知識及 び技能を身につけ、小学校教育に関する最先端の知見や指導力を備えた 教員を養成します。キャンパス内の多様な仲間たちとの協働の学びをとお して、今日的な教育課題に対応できる実践力のある教員の養成をめざしま す。学校インターンシップ、教育支援サポーター、学童保育など、天王寺 キャンパスを拠点に総合的な教育実践力を主体的に育んでいきます。

POINT

- ●小学校教育に関する最先端の知見を習得
- ●学校現場の学びを最大限に生かすカリキュラム
- ●都市型キャンパスで、仲間と共に小学校教員へキャリアアップ

取得可能な免許

- ●小学校教諭一種
- 卒業要件単位で取得できる教員免許状。

5年間の学びの流れ

1回生

「ゼミナール」や「教養基礎 科目」を通して、大学での学 びの基礎を築きます。「1日 授業観察 | で附属小学校を 訪問します。

主な授業

- ●ゼミナール ●日本国憲法
- ●ICT基礎 a·b スポーツ実技 [・I
- ●英語 I A·I B
- インクルーシブ教育システム論
- 小学校教科専門
- (国語・算数・理科・社会) ●教職入門

2回生

「教育学」や「教育心理学」、 「教科教育法」により、教育 や授業づくりの基礎を学び ます。

主な授業

- 特別なニーズのある子どもの教育
- ●学校インターンシップ体験
- ●初等教科教育法(生活)
- ●小学校教科専門
- (牛活・図画工作・家庭・音楽・体音) ●英語 IIA・IIB
- (外国語コミュケーション) ●教育総論

3回生

「教職に関する科目」や「各教 科の専門科目」により、教育 や授業づくりに関する知を深 め、実践に備えます。

主な授業

- ●初等教科教育法
- (国語·社会·理科·図画工作·英語)
- 牛徒指導・進路指導論 ●教育相談の理論と方法
- ●学校インターンシップI ●保育と子ども

4回生

「教育実習」や「学校イン ターンシップ」を通して、学 校での実践力を高めます。 「卒業研究」に向けて希望す る専門の授業を受講します。

主な授業

- ●学校安全
- 教育課程·方法論
- ●道徳教育論
- ●初等教科教育法

●学校インターンシップⅡ

- (算数・体育・音楽・家庭) ●教育実習 I(2週間)
- 卒業研究 ● 学校インターンシップⅢ

「教育実習」や「学校インターンシッ

プ」「教職実践演習」などを通して、

小学校教員としての資質能力を養

います。また「卒業研究」を通して、

学校教育の諸課題を探求します。

●教育実習Ⅱ(2调間)

教職実践演習

5回生

主な授業

029 OSAKA KYOIKU UNIVERSITY - 2023



学校教育教員養成課程

特別支援教育專攻

特別支援学校や通常の学校での特別支援教育に携わる

基本理念・目標

特別支援教育専攻では、特別支援学校及び通常の学校にお ける特別支援教育に携わる教員を養成します。特別支援教育の 現場では、一人ひとりの子どもたちを包み込むような豊かな人 間性と、どのような障がいにも対応できる幅広い専門性が求め られています。本専攻では、子どもたちの能力や個性に応じた 教育的支援の実践ができる教員の養成をめざします。さらに、 学校安全や危機対応についての知識や能力を養います。

求める学生像

- 高等学校で履修した教科・科目の基礎学力を十分に身に付 けた人
- ●特別支援教育に必要な教育実践力を身に付けようとする意 欲にあふれる人
- ●特別支援教育の教職に就くことを強く希望し、その意志を持 ち続けることのできる人
- ●障がいのある子どもの成長に関わることにやりがいと使命を 感じることができる人
- ●多様な人とコミュニケーションを図る能力を身に付けようと している人
- ●学校生活の経験をとおして、学校や教育への親しみや関心を 抱いている人

POINT

- ●障がいのある子どもの教育に対する高度な知識と 実践力を身につける
- ●障がいのある子どもと障がいのない子どもが 共に学び育つクラス運営について学ぶ
- ●豊富な専門性を有するスタッフのもとで 特別支援教育の実践力を高める

取得可能な免許

- 小学校教諭一種
- ●特別支援学校教諭一種(視覚障害・聴覚障害・知的障害・肢体不自由・病弱の付記が可能)
- 卒業要件単位で取得できる教員免許状。

4年間の学びの流れ

1回生

新入牛を対象とした講義が用意 され、4年間を過ごす仲間や教 員と共に特別支援教育について の基礎を学びます。また小学校 での教職入門実習で通常の学校 で学ぶ子どもの教育を実際に学 びます。

主な授業

- ●教職入門
- ●特別支援教育総論
- ●特別支援教育の基礎
- 特別支援教育の実践
- 特別支援教育総論
- 手話学習の基礎
- ●点字指導法

2回生

6つの障がい種のいずれかの コースに所属し専門性を高めま す。また、所属コース以外の障が い種の講義を受講することで、特 別支援学校教諭一種免許状には すべての障がい種を付記できま す。特別支援学校インターンシッ プでは特別支援学校で障がいの ある子どもの教育を実際に学び

主な授業

ます。

- ●視覚障害教育
- ●聴覚障害教育
- ●知的障害教育 ●肢体不自由教育
- ●病弱教育
- ●発達障害教育
- 教育課程・方法論
- ●生徒指導・進路指導論

3回生

小学校と特別支援学校での教育 実習をそれぞれ3週間行い、幅広 く高度な実践力を培います。また ゼミに所属し、自分の興味・関心 のあるテーマについて小人数で 議論しながら、見識・知見を深め ていきます。

4回生

- ●特別支援教育実践論
- ●障害児のキャリア教育
- ●知的障害者の心理・生理・病理
- ●肢体不自由者の心理・生理・病理
- ●病弱者の心理・生理・病理
- ●視覚障害心理

主な授業

●聴覚障害心理 ●教育相談の理論と方法

特別支援教育専攻独自の教員採 用試験(筆記試験·面接試験)対 策講座に参加し、「教採合格」を めざします。ゼミでは、各自の興 味・関心に基づき、卒業論文を指 導教員の個別指導を受けながら まとめていきます。

主な授業

- ●視覚障害指導論
- ●聴覚障害指導論 ●知的障害指導論
- ●肢体不自由指導論
- ●病弱指導論 ● 発達障害指導論
- 教職実践演習
- ユニバーサルデザイン授業論

【学びの特長】

特別支援教育専攻では、特別支援学校および通常の学校(通常の学級、特 別支援学級、通級指導教室)における教育に携わる教員を養成します。卒業要 件単位を修得することで、小学校教諭一種免許状および特別支援学校教諭一 種免許状の取得が可能です。4年間の主な流れとして、1回生では教職入門実 習(小学校)に参加します。2回生以降は、視覚障がい教育コース、聴覚障がい 教育コース、知的障がい教育コース、肢体不自由教育コース、病弱教育コース、 発達障がい教育コースのいずれかに所属して、それぞれの専門領域に関する 授業や特別支援学校インターンシップを受講し専門性を深めるとともに、特 別支援教育全般にわたる幅広い知識・技能を身につけます。3回生では、小学 校および特別支援学校における教育実習に参加します。また、3回生以降はゼ ミに所属し、自分の興味関心のあるテーマについて探究・議論し、4回生では 卒業論文にまとめます。卒業後の進路(令和2年度)は、小学校教員(20.0%)、 特別支援学校教員(38.0%)、企業・公務員(18.0%)、進学(20.0%)、その他 (4.0%)となっています。

専任教員・主な担当科目(五+音順)

聴覚障害教育 聴覚障害心理 井坂 行男 西山 健 知的障害教育 今枝 史雄 平賀 健太郎 視覚障害教育 肢体不自由者の心理・生理・病理 大内田 裕

肢休不白中教育 早野 眞美

特別支援教育総論 冨永 光昭

病弱者の心理と健康行動学

湯浅 哲也

OSAKA KYOIKU UNIVERSITY - 2023 032

正井 隆晶

視覚障害心理 山本 利和 言語・発達障害教育

教員からのメッセージ

本専攻では、関西圏で唯一、視覚障がい、聴覚障がい、知的障がい、肢体不自由、病弱の5つの障がい領域の特別支援学校教諭免許を取得するこ とが可能です。また、5 障がいに加えて、発達障がいについても学ぶことができます。さらに、1 回生では教職入門実習(小学校)、2 回生では特別支 援学校インターンシップ、3回生では教育実習(小学校・特別支援学校)と積み上げ型の教育実習を行っており、専門性の向上に向けた充実した学 びが可能です。5つの障がい領域を中心に幅広く学ぶために、担当教員は教育学、心理学、医学とそれぞれの専門性を発揮して教員養成に取り組ん でいます。私は、知的障がい教育を専門としており、その中でも学齢期の理科や社会科の授業での指導・支援方法を研究しています。講義では「知的 障がいのある児童生徒はその人に合った支援があればできるようになる」を大切に、知的障がいのある児童生徒が「できる」ようになる指導・支援と は何かを講義しています。他にも教員経験を踏まえ、教員採用試験対策の充実にも取り組んでいます。本専攻では学生の皆さん一人一人の多様な 学習ニーズに応えることが可能です。皆様の入学を心よりお待ちしております。 (特別支援教育部門 今枝 史雄)



学校教育教員養成課程

小中教育專攻

学校教育コース/国語教育コース

英語教育コース/社会科教育コース

教科に強みを持ち、小中一貫・連携教育に対応できる教員

基本理念・目標

小中教育専攻では、豊かな教養と広い視野を持つとともに、小・中学校の 教育に関する知識や技能を持ち、専門の教科などの指導力や授業実践力に 優れ、小・中学校の連携を踏まえた指導ができる小学校教員を主に養成しま す。そのために、教養科目及び基礎的科目を修得した上で、教職に関わる科 目を学ぶとともに、学校安全や危機対応についての知識や能力を養い、教職 インターンシップと基本実習などを接続させた4年間の実践的な教育活動 に参画するとともに、自らが所属するコースにおいて、専門分野の学習を深 めます。コースには、学校教育、国語教育、英語教育、社会科教育、数学教育、 理科教育、家政教育、保健体育、音楽教育、美術・書道教育があります。

求める学生像

033 OSAKA KYOIKU UNIVERSITY - 2023

- ●高等学校で履修した教科・科目の基礎学力を十分に身につけた人
- ●得意分野を中心に、小学校教員や中学校教員をめざすために十分な教 育実践力を身につけようとする意欲あふれる人
- ●教職に就くことを強く希望し、その意志を持ち続けることのできる人
- ●子どもたちの成長に関わることにやりがいと使命を感じることができる人
- ●多様な年齢の人々とコミュニケーションを図る能力を身につけようとし
- ●学校生活の経験を通して、学校や教育への親しみや関心を抱いている人

TOPICS

● 多様なコース設定

教科にとらわれずに教育学・心理学・道徳教育学を 学ぶ学校教育コースと、取得希望の教員免許ごとに、国 語・英語・社会・数学・理科・家政・保健体育・音楽・美 術・書道の指導力を身に付ける各教科のコースを設置 しています。

● バランスの取れたカリキュラム

小学校の授業についての実践力を身に付ける「小学 校教科専門科目 | と各コースの専門を学ぶ「コース専門 科目」をバランスよく設定しています。

●小・中・高の免許が取得可能

卒業要件としては小学校教諭一種免許状を取得でき ます。さらに、卒業要件以外に、免許状取得に必要な単 位を併せて修得し、中学校での併修実習を履修すれば、 中学校・高等学校の教員免許も取得できます。

小中教育専攻

学校教育コース

「教育」「子ども理解」「子ども支援」のプロになろう

学校教育コースでは、教育学、心理学、道徳教育学の学びを通して、個別教 科の枠を超えた教育に関する豊かな力量を育成し、それによって今日の日 本の教育界に山積する様々な課題に応えられる教育者を養成します。

求める学生像

- ●児童期から青年期までの人間形成や発達過程に関心がある人
- ●教育学、心理学、道徳教育学の何れかの分野での専門的知識を身につけ ることで幅広い視野や、柔軟な思考力を養い、教育者として社会に深く貢 献したいと考えている人

POINT

- ●教科の枠を超えた学校教育と子ども理解
- ●教育現場の様々な課題へのアプローチ
- ●教育学・心理学・道徳教育学の専任スタッフが充実

取得可能な免許

● 小学校教諭一種

△ 中学校教諭一種

△ 高等学校教諭一種

● 卒業要件単位で取得できる教員免許状。

△ 卒業要件以外の単位を併せて修得することによって取得できる教員免許状。 学校教育コースは社会など取得できる教科が限定されます。

4年間の学びの流れ

1回生

「教育科学入門 | 「教育学研究法 | などから、3つの分野の基礎を理 解します。

主な授業

- ●教職入門
- ●教育科学入門
- ●教育学研究法 ●発達と学習の心理学
- ●小学校教科専門科目

2回生

教育学・心理学・道徳教育学の各 分野で開講される講義・演習を通 して、それぞれの分野の学びをは じめます。

主な授業

- ●心理測定と評価の基礎
- ●教育社会学 ●教育行政学
- ●道徳的価値論 ●道徳的行為論
- 教育課程·方法論
- ●生徒指導・進路指導論
- ●教科教育法科目
- ●心理学基礎実験
- ●心理学統計法演習

3回生

各教員が開講する演習(ゼミ)に 参加し、教育実習などを通して発 見した現場の課題と結びつけなが ら、各分野の専門性を高めます。

主な授業

- ●基本教育実習 ●教育思想
- 学校教育方法論 ●学習心理学 ●発達心理学

- ●教育相談の理論と方法
- 主な授業
- ●道徳授業論
- ●道徳教育制度史
- 教職実践演習

4回生

指導教員の下で白らテーマを設

定して卒業研究(卒業論文)に取

り組みます。教育現場の課題の解

決や子ども理解などを目標に、自

らの経験と専門性にもとづく学

- ●卒業研究
- ●各領域の演習科目

びの仕上げをします。

【学びの特長】

学校教育コースでは、教育学・心理学・道徳教育学のスタッフが専門教育を 担当します。

個別教科の枠にとらわれずに学校教育や子ども理解などにアプローチする 教育と研究の方針、個々の学生の考え方や問題意識を理解し尊重しながらそ の学びを専門家としてサポートする教育体制、同期生はもとより上下の学年 との交流を通して学びながら、自らの将来を考えることのできる学生同士の 関係性を大切にします。

専任教員・主な担当科目(五+音順)

上田 裕美

心理学研究法演習I

大河内 浩人 道徳的行為論

金光 靖樹 道徳的価値論

小林 将太 発達と学習の心理学/発達心理学

小松 孝至

教育哲学 瀬戸口 昌也

教育社会学 高橋 一郎

教育相談の理論と方法 発達と学習の心理学

高橋 登

教育方法学 八田 幸恵 教育方法学演習

福田 敦志

特別活動論(総合的な学習の時間の指導法を含む。) 森本 和寿

教育課程・方法論

吉田 茂孝 心理学基礎実験 渡邉 創太

国語教育コース

小中一貫・連携の視野を備えた国語教師の養成

小中教育専攻国語教育コースでは、小学校・中学校を通じて取り組まれる母語教育に関す る幅広い確かな知識と技能を持ち、子どもたちの言葉の力を豊かに育てる確かな国語実 践力を備えた言語教師を育成します。そのために、国語科の基礎科学としての国語学、日 本文学、児童文学、漢文学等を学び、具体的な国語教材の精密な教材分析を学び、国語の 授業を実践するための授業づくりの実際を学びます。

求める学生像

- 高等学校で履修した教科・科目の基礎学力を十分に身につけた人
- ●国語を中心に、小学校教員や中学校教員をめざすために十分な教育実践力を身 につけようとする意欲あふれる人
- ●教職に就くことを強く希望し、その意志を持ち続けることのできる人
- ●子どもたちの成長に関わることにやりがいと使命を感じることができる人
- ●多様な年齢の人々とコミュニケーションを図る能力を身につけようとしている人
- ●学校生活の経験をとおして、学校や教育への親しみや関心を抱いている人

POINT

- ●基本から発展へ 学習者から指導者へ
- ●少人数によるアクティブラーニング
- ●国際的視野に立つ国語教育

取得可能な免許

- ●小学校教諭一種
- ○中学校教諭一種(国語) ○高等学校教諭一種(国語)
- 卒業要件単位で取得できる教員免許状。○ 卒業要件以外の単位を併せて修得することによって取得できる教員

4年間の学びの流れ

1回生

国文学概論・国語学概論・漢文学 概論・解釈学概論・書道概要とい う各専門領域を学び始めます。専 門領域への入門をします。

主な授業

- ●教職入門 ●教育総論
- ●国語学概論
- ●国文学概論
- ●漢文学概論
- ●スポーツ実技 a・b
- ●ICT基礎 a·b
- ●特別なニーズある子どもの教育
- ●発達と学習の心理学
- ●小学校教科専門科目

2回生

教科専門科目は、概論から特論・ 講義へと進みます。より専門的な 内容になり、広がり深まり、ことば の力が大きく伸びます。また、「国 語科教育法」で教材研究の仕方 や国語科授業作りの基礎基本、

指導方法などを学びます。

主な授業

- ●教科教育法 ●国語学特論 Ⅰ・Ⅱ
- ●国文学特論 I·Ⅱ
- ●書道概論 I·Ⅱ
- 外国語コミュニケーション
- 学校安全 教育課程·方法論
- ●生徒指導・進路指導論
- ●教科教育法科目

3回生

今まで培ったことばの力を、教育 実習の場で発揮します。学習者の ことばの力を育てるための「こと ばの授業づくり」に取り組みます。

主な授業

- ●基本教育実習
- ●教科教育法
- ●教育相談の理論と方法
- ●国語科内容構成演習
- 国語学講義 I・Ⅱ
- ◆ 文学教育実践論

4回生

卒業論文を書くのは、小学校から の学校教育生活16年間の総まと めです。ことばをめぐるいろいろ な現象を研究対象に選び、自分 の力で分析し、結論を導き、他の 人にそれが伝わるように文章表 現として構成し、卒業論文として まとめます。

主な授業

- ●教職実践演習
 - ●卒業研究

国語学概論 井上 博文

漢文学概論

解釈学概論 住田 勝

土山 和久

専任教員・主な担当科目(五+音順)

中等国語科教育法 **I・**Ⅱ

国文学特論 成實 朋子

解釈学特論 村井 隆人

国文学概論 堀 淳一

小中教育専攻

英語教育コース

小・中学校における英語教育の主軸を担う人材

小・中学校の連携を踏まえて英語授業ができる小学校教員を主に養成していきます。 そのために、小学校での外国語活動についての基礎的な理論を学ぶとともに、マイク ロティーチングなどの演習を通して児童に適した指導方法や指導技術などを身につ けます。

求める学生像

- ●高等学校で履修した教科・科目の基礎学力を十分に身につけた人
- ●英語を中心に、小学校教員や中学校教員をめざすために十分な教育実践力を身 につけようとする意欲あふれる人
- ●教職に就くことを強く希望し、その意志を持ち続けることのできる人
- ●子どもたちの成長に関わることにやりがいと使命を感じることができる人
- ●多様な年齢の人々とコミュニケーションを図る能力を身につけようとしている人 ●学校生活の経験をとおして、学校や教育への親しみや関心を抱いている人

POINT

- ●英語力+教師力=英語教師力
- ●海外留学をサポート
- 4年間の学びの総決算:英語で卒業論文執筆

取得可能な免許

- 小学校教諭一種
- ○中学校教諭一種(英語) ○高等学校教諭一種(英語)
- 卒業要件単位で取得できる教員免許状。○ 卒業要件以外の単位を併せて修得することによって取得できる教員

4年間の学びの流れ

1回生

「英語(T)I」で読解力と「オーラル コミュニケーション」で会話力を 鍛え、「英語音声学」で発音指導 のための基礎知識を学びます。 「教職入門」で問題解決型学習・ ワークショップを実施し、学校現 場を観察します。インターンシッ プ活動では、学校現場で授業や 行事の補助に当たります。

主な授業

- ●教職入門

- ●国際理解教育

- 英語音声学 [·Ⅱ
- ●ICT基礎 a·c
- ●小学校教科専門科目
- ●英米文学講読

- ●英語(T)Ia·b
- オーラル・コミュニケーション中級 I・Ⅱ

2回生

- ●初等英語科教育法

- 外国語コミュニケーション
- オーラル・コミュニケーション上級 I・Ⅱ
- ●応用言語学
- ●英米文学研究

- ●英語科評価論
- ●英語(T)Ⅱa

英語学もしくは英語教育学のゼ

3回生

「英文法研究」で文法の知識を身 に付け、「応用言語学」で言語学 ミに入ります。英語学の専門科目 の視点から英語教育を考えます。 も英語教育学の専門科目も、自分 「外国語コミュニケーション」と の興味と必要に応じて受講しま 「英語(T) IIa」で英語運用能力を す。9月には基本教育実習で3週 磨き、「英語科教育法」で英語授 間、実習生として小学校や中学校 業の作り方や指導方法などを学 に通います。実習校で行う研究授 びます。また、社会福祉施設等で 業は腕のみせどころです。 の介護実習に従事します。

主な授業

- ●英文法研究
- ●小学校英語科授業研究

- 主な授業 ●基本教育実習
- 英語学研究 I・II

●英語科内容構成演習(小中)

- 第二言語習得論
- 学習英文法論 ●発展教職英語 I·Ⅱ

4回生

「英語学演習」や「英語教育学演 習」で卒業論文執筆のためのゼミ が始まります。夏に教員採用試験 があり、大学院の試験を受ける人 もいます。秋に「教職実践演習」を 受けながら、卒業論文を執筆し続 ける毎日が1月の終わりまで続き ます。頑張った人は卒業です。

主な授業

- 教職実践演習
- ●英語(教育)学演習 I·Ⅱ
- アカデミック・ライティング

専任教員・主な担当科目(五+音順)

中等英語科教育法

中等英語科教育法

篠崎 文哉

英文法研究 寺田 寛 応用言語学 橋本 健一

ライティング中級

国際理解教育 Bruce James Malcolm

山岡 賢三

加賀田 哲也

英語科評価論 箱﨑 雄子 Justin Parker Pool

教職入門

035 OSAKA KYOIKU UNIVERSITY - 2023

小路口 真理美

社会科教育コース

社会科に強みを持ち、小中一貫・連携教育に対応できる教員

小中教育専攻社会科教育コースでは、広い視野と豊かな教養を持つとともに、小・中学校 の社会科教育に関する知識や技能を持ち、専門の教科などの指導力に優れ、小・中学校の 連携を踏まえた指導ができる小学校教員を主に養成します。そのために、教養科目及び基 礎的科目を修得した上で、教職に関わる科目を学ぶとともに、学校安全や危機対応につい ての知識や能力も養い、さらに、社会科教育コースにおいて、専門分野の学習を深めます。

求める学生像

- ●高等学校までに履修した社会科・地理歴史科・公民科の基礎学力を十分に身に
- ●社会科の専門分野に関心があり、小学校教員や中学校教員をめざすために十分 な教育実践力を身につけようとする意欲あふれる人
- ●教職に就くことを強く希望し、その意志を持ち続けることのできる人
- ●子どもたちの成長に関わることにやりがいと使命を感じることができる人
- ●多様な年齢の人々とコミュニケーションを図る能力を身につけようとしている人
- ●学校生活の経験をとおして、学校や教育への親しみや関心を抱いている人

POINT

- ●幅広い分野を網羅するカリキュラム
- ●専門性を身につけるためのきめ細かい指導
- ●4年間にわたる学校現場での実践的学修

取得可能な免許

- ●小学校教諭一種
- ○中学校教諭一種(社会)
- 高等学校教諭一種(地理歴史·公民)
- 卒業要件単位で取得できる教員免許状。
- 卒業要件以外の単位を併せて修得することによって取得できる教員

4年間の学びの流れ

1回生

幅広い視野と教養を身につける とともに、社会科の各分野の基礎 的な学びが始まります。

主な授業

- ●教職入門
- ●小学校教科内容(社会)
- ●地誌概論
- ●人間と社会
- ●世界史概説 I·Ⅱ
- ●哲学の基礎 ●発達と学習の心理学
- ●小学校教科専門科目

2回生

す。また、社会科の指導に必要な 基礎の総仕上げを行います。

主な授業

- ●初等社会科教育法
- ●地理学概論
- ●日本史概説 I·Ⅱ
- ●西洋思想概論
- ●倫理学の基礎
- ●法律学 ●政治学
- ●コミュニケーションと社会
- ●社会科教育学基礎論
- 教育課程・方法論
- ●生徒指導・進路指導論

3回生

教職関連の科目の比重が増しま 専攻内の各専門分野に所属し、 各分野におけるより専門性の高 い学びが始まります。

主な授業

- ●基本教育実習
 - ●社会科内容構成演習(小中)
 - ●日本史特講 I·Ⅱ·Ⅲ
 - ●外国史特講 I·Ⅱ·Ⅲ
 - ●地理学野外実習
- ●哲学諸問題 ●社会学調査実習
- - ●社会科教育学研究 [・Ⅱ
 - ●教育相談の理論と方法

4回生

3年間の学びを振り返り、必要な 補足を行います。また、大学での 学びの集大成として、卒業論文を 作成し、各分野の専門性を身につ けます。

主な授業

- ●教職実践演習
- ●卒業研究
- 社会科発展演習 I
- 社会科発展演習 Ⅱ

専任教員・主な担当科目(五+音順)

社会科教育学 飯島 敏文 哲学・倫理学

岩田 文昭

社会学

哲学・倫理学

倉本 香

串田 秀也

社会学 歴史学

櫻澤 誠

小林 和美

哲学・倫理学 松本 啓二朗

社会科教育学

手取 義宏 水野 惠司 地理学

地理学

山田 周二

山近 博義

歴史学

地理学

渡邊 昭子

小中教育専攻

数学教育コース

数学は世界共通語。グローバル時代に対処できる教員になろう

小中教育専攻数学教育コースでは、特に算数・数学に関して優れた指導力をもち、 小・中学校の連携を踏まえた指導ができる小学校教員を主に養成します。そのた めに、算数・数学科の背景となる専門数学の基礎を学ぶと同時に数学的思考力を 養います。また、算数・数学科の授業構成や ICT 活用などについての理解を深め、 実践的な指導力につなげます。

求める学生像

- ●高等学校で基礎学力を十分に身に着けた人で、特に、数学については、数Ⅲまで 履修した人
- ●明朗で協調性に富み、いろいろな人とコミュニケーションが取れる人
- ●数学の専門知識と数学教育に関する実践力の習得に意欲を持つ人
- ●創意工夫することができて、数学の楽しさ・面白さを児童・生徒に伝えたいと思っ
- ●専門知識を駆使して数学の諸問題に積極的に取り組める人

POINT

- ●算数・数学教育に必要な専門知識を学ぶ
- ●専門知識に基づいた実践研究力を身につける
- ●教育実習を通して実践指導力を育てる

取得可能な免許

- 小学校教諭一種
- ○中学校教諭一種(数学) ○高等学校教諭一種(数学)
- 卒業要件単位で取得できる教員免許状。○ 卒業要件以外の単位を併せて修得することによって取得できる教員

4回生

4回生では、専門分野に分かれて

セミナー形式で数学や数学教育

学を学びます。セミナーは、学生

自身が「知」に対して常に主体的・

積極的であることが求められま

す。教育現場で生きて働く数学の

考え方や算数・数学教育の方法

を1年間かけて身につけていきま

す。それは、将来、先生になったと

き、自分の核になります。

4年間の学びの流れ

1回生

大学数学は、高校までの数学とは 異なり、積み上げではなく、掘り 下げから始めます。大学数学を学 ぶ上でのポイントは問題意識の 変革です。1回生ではその変革を 促すような「ショッキング」な講義 が展開されるでしょう。こうした 意識の変革により、小学校から高 校までの数学をより高い立場か ら展望できるような数学力の獲 得をめざします。

主な授業

- ●線形代数学 A·B
- ●微分積分学 A·B

確率・統計

貞末 岳

- ●小学校教科内容(算数) ●教職入門
- ●発達と学習の心理学 ●小学校教科専門科目

2回生

2回生では、1回生での入門を経 て数学を本格的・体系的に学んで いきます。さらに算数科教育法や 数学科教育法という数学教育の 授業が始まり、学問としての数学 の学びを深めつつ、教科としての 算数・数学の指導、さらには児 童・生徒の数学的な見方・考え方 など、幅広く学んでいきます。

- ●代数学 A·B ●解析学 A·B
- ●幾何学 A·B

主な授業

- ●算数科教育法
- 教育課程·方法論

3回生

1、2回生で学習したことを基礎とし て、代数学、幾何学、解析学、応用数 学、確率論などの各分野での専門 性をさらに高めていきます。数学教 育学の分野では、今日的な教育課 題に応じた算数・数学教育の理論と 実践について学びます。さらに、得ら れた知識をもとにして、基本教育実 習で児童・牛徒を実際に教えること により、『教育とは、教えるとは、分か るとは』等を真剣に考えます。

- ●確率・統計
- ●数学科教育法 I·Ⅱ
- ●生徒指導・進路指導論

主な授業

- ●基本教育実習
- Society5.0に対応する数学教育論 ●解析学 I・II・III・IV
- ●代数学 I·Ⅱ·Ⅲ·Ⅳ
- ●終何学 [・]] ●応用数理 I・Ⅱ ●確率論 I・Ⅱ ●教育相談の理論と方法
- ●卒業研究
 - 教職実践演習 解析学演習 [・Ⅱ

主な授業

- ●幾何学演習 I·Ⅱ
- ●代数学演習 I·Ⅱ ●応用数学演習 I·Ⅱ
- ●数学教育学演習 I·Ⅱ

専任教員・主な担当科目(五+音順)

数学科教育法Ⅰ 复数科教育学

柳本 朋子

解析学A 応用数理I 代数学A 岡安 類 瀬尾 祐貴 馬場 良始

東尾 晃世

037 OSAKA KYOIKU UNIVERSITY - 2023 OSAKA KYOIKU UNIVERSITY - 2023 038

小中教育専攻

理科教育コース

「理科が大好き」で強い「理科力」を持った教員になる

小中教育専攻理科教育コースでは、幅広い教科指導とともに、観察、実験により裏 付けられた確かな科学的知識と思考力をもった理科教育の中核となる人材を育成 します。

求める学生像

- ●小学校教員や中学校教員になることを強く希望し、自然科学に関する知識の修 得と教員としての課題の探究に意欲を持つ人
- ●理科における探究的な学習や実験・観察についての興味や経験を持っている人
- ●高等学校で理科に関する幅広い基礎学力を十分に身につけた人

POINT

- ●観察や実験を通して自然科学について 理解を深め、それを伝える指導力を養う
- ●仲間とともに「学びあい」ながら教員資質を
- ●学内外との交流・連携により 実践的理科指導力を育成する

取得可能な免許

- ●小学校教諭一種
- ○中学校教諭一種(理科) ○高等学校教諭一種(理科)
- 卒業要件単位で取得できる教員免許状。○ 卒業要件以外の単位を併せて修得することによって取得できる教員

4年間の学びの流れ

1回生

幅広い教養と自然科学について の基礎的な学力を身に付け、理科 教育学の基礎を学びます。これま で学んできた理科の内容を「教え る」視点で学びなおします。

主な授業

- ●小学校教科内容(理科)
- ●物理学Ⅰ●化学Ⅰ●生物学Ⅰ
- ●地学 Ⅰ ●小学校教科専門科目
- ●教職入門
- ●発達と学習の心理学

2回生

理科教育の目的とその内容や指 導方法を学びます。また、理科の 各分野の実験を通して小・中学校 で必要な観察・実験スキルを身に 付けます。

主な授業

- ●初等理科教育法
- 中等理科教育法 [·Ⅱ
- ●物理学実験 Ⅰ ●化学実験 Ⅰ
- ●生物学実験 Ⅰ ●地学実験 Ⅰ
- 教育課程·方法論
- ●生徒指導・進路指導論

3回生

小学校や中学校の教員に必要な 資質・能力の向上を図るために、 教職と教科の専門性を深めます。 また、これまでの学びの成果を教 育実習の実践の場で活かすとと もに、自らの新たな課題を見出 し、今後の学びにつなげます。

- 主な授業 ●基本教育実習
- ●理科内容構成演習(小中)
- ●物理学 Ⅲ ●化学 Ⅲ
- ●生物学 Ⅲ ●地学 Ⅲ
- ●教育相談の理論と方法

4回生

これまでの学びを振り返り、身に ついた小学校や中学校の教員に 必要な資質・能力を確認します。 また卒業研究を通して、理科教育 の課題や自然界の仕組みを探究 できる教員をめざします。

主な授業

- ●教職実践演習
- ●卒業研究

専任教員・主な担当科目(五+音順)

化学 I

動物系統分類学 生田 享介

石川 聡子

教職入門

生物学 Ⅱ 岡崎 純子

神鳥 和彦

物理学Ⅱ 鈴木 康文

種田 将嗣

化学 Ⅱ

中等理科教育法 日高 翼 小学校教科内容(理科)

平川 尚毅

物理学I 深澤 優子 気象学

吉本 直弘

天文学

松本 桂

- ●理科ゼミナール

家庭科の学習は、生活に直接かかわる学問分野を背景 も学んでいただきたいコースです。

POINT

- ●生活に密着した分野の授業科目を数多く開講
- ●体験的学び(演習、実習、実験)を重視
- ●少人数ゼミ指導による学びの深化

取得可能な免許

- 小学校教諭一種
- ○中学校教諭一種(家庭) ○高等学校教諭一種(家庭)
- 卒業要件単位で取得できる教員免許状。○ 卒業要件以外の単位を併せて修得することによって取得できる教員

4年間の学びの流れ

1回生

学校教育について学びます。ま た、高等学校までの学習を踏ま え、家庭科の指導に必要な専門 性を持つための基礎を学びます。

力の高い家庭科教員を育成します。

ようとする意欲にあふれる人

求める学生像

主な授業

- ●教職入門
- ●被服学Ⅰ
- ●牛活経営学
- ●住居学
- ●保育学 I
- ●小学校教科内容(家庭)
- ●発達と学習の心理学
- ●小学校教科専門科目

2回生

具体的な教育課題や授業の組み 立て方、教科内容について学びま す。家庭科指導の中心となる実習 を体験的に学びます。

家政教育コース

小中教育専攻家政教育コースでは、家庭科教育に関する最新の専門的な知識と技

能を修得し、これらを活かして今日の多様な生活の課題に対応できる問題解決能

●家庭科を専門とする小中学校教員をめざすために十分な教育実践力を身につけ

●子どもたちの成長に関わることにやりがいと使命を感じることができる人

めざせ 暮らしのプロフェッショナル

●高等学校で履修した教科・科目の基礎学力を十分に身につけた人

主な授業

- ●中等家庭科教育法(I·II)
- ●初等家庭科教育法
- ●小学校教科専門科目
- ●調理学実習 I
- ●保育学実習
- ●食物学 I
- 教育課程·方法論

●生徒指導・進路指導論

主な授業

●基本教育実習

3回生

- ●家庭科内容構成演習(小中)
- 中等家庭科教育法(Ⅲ・Ⅳ)

学校教育について体験的に学び

ます。教育実習に備え、また、その

成果を生かす学習をします。各々

の興味・関心に応じて家庭科の

●被服学実験 I

専門性を深めます。

- ●生活演習 I
- ●生活研究論 ●教育相談の理論と方法

4回生

課題の発見と課題の探究を行 い、成果を客観的な立場で他者 に伝える意義を学びます。4年間 の振り返りを通して、教員として の自律性を育てます。

主な授業

- ●教職実践演習
- ●卒業研究
- ●生活演習Ⅱ

【学びの特長】

としています。生活の様々な課題に関心を持つ人に是非と

専任教員・主な担当科目(五+音順)

調理学実習I 井奥 加奈 保育学 I 小崎 恭弘

山田 由佳子

初等家庭科教育法 食物学I 大本 久美子 中田 忍

039 OSAKA KYOIKU UNIVERSITY - 2023

小中教育専攻

保健体育コース

体を動かす楽しさを児童・生徒に伝えられる教員

小中教育専攻では、広い視野と豊かな教養を持つとともに、小・中学校の教育に関する 知識や技能を持ち、専門の教科などの指導力に優れ、小・中学校の連携を踏まえた指 導ができる小学校教員を主に養成します。そのために、教養科目及び基礎的科目を修 得した上で、教職に関わる科目を学ぶとともに、学校安全や危機対応についての知識や 能力を養い、さらに、自らが所属するコースにおいて、専門分野の学習を深めます。

求める学生像

- ●保健体育を中心に、小学校教員や中学校教員をめざすために十分な教育実践力 を身につけようとする意欲にあふれている人
- ●体育・スポーツに興味と関心を強く抱き、運動の最適学習期にある児童・生徒を、 その発達段階に即して適切に指導することに喜びを見いだせる人
- 高等学校で履修した教科・科目の基礎学力を十分に身につけた人
- ●教職に就くことを強く希望し、その意志を持ち続けることのできる人
- ●こどもたちの成長に関わることにやりがいと使命を感じることができる人
- ●多様な年齢の人々とコミュニケーションを図る能力を身につけようとしている人
- ●学校生活の経験を通して学校や生活、教育への親しみや関心を抱いている人

POINT

- ●初等教育における体育科に関連する 様々な学び
- ●実技実践者としての自覚の養成
- ●4年間にわたる学校現場での実践的学修

取得可能な免許

- 小学校教諭一種
- ○中学校教諭一種(保健体育)
- 高等学校教諭一種(保健体育)
- 卒業要件単位で取得できる教員免許状。○ 卒業要件以外の単位を併せて修得することによって取得できる教員

4年間の学びの流れ

1回生

教員となるための資質を育てる 第一歩として、学校教育及び体育 やスポーツに関わる基礎的事項 を講義や実技、実習を通して学ん でいきます。

主な授業

- ●運動生理学
- ●衛生学及び公衆衛生学
- ●スポーツ教育原理
- ●スポーツ社会学 ●水泳
- ●器械運動 ●体つくり運動
- ●教職入門 ●発達と学習の心理学
- ●小学校教科専門科目

2回生

1回生で学んだことを基に、学校 教育及び体育・スポーツにまつわ る学びを広げていくために、幅広 い学びの場があります。

主な授業

- ●運動学 ●学校保健
- ●保健体育科教育法 I·Ⅱ
- ●体育科教育法 ●スポーツ心理学
- ●陸上競技 ●剣道 ●柔道
- ●ダンス ●教育課程・方法論
- ●生徒指導・進路指導論

3回生

教員になるための学びをより実 践的にしていくために、実習・演 習等を通して深めていきます。ま た、研究室に所属し、より専門的 な知識を深めていきます。

主な授業

サッカー

●基本教育実習

●バレーボール

●バスケットボール

●教育相談の理論と方法

- スポーツマネジメント論

4回生

教員採用試験に向けて進むのは もちろん、実際に教壇に立つため の自覚と自信を育むために、自ら 考え、求め、学んでいく姿勢を大 切に4年間の学びをまとめていき ます。

主な授業

- ●教職実践演習
- ●卒業研究
- ●ハンドボール
 - ●テニス
 - ●ラグビー

保健体育科教育法/スポーツマネジメント論 保健体育科教育法/教職入門

専仟教員・主な担当科目(五十音順)

赤松 喜久

柔道/小学校教科専門体育

石川 美久

井上 功一

剣道/体育史

太田 順康

小川 剛司

貴志 泉

学校保健/衛生学・公衆衛生学 保健体育科教育法/教職入門

器械運動/運動学 古和 悟

スポーツ教育原理/スポーツ社会学

運動生理学 / スポーツと栄養 鉄口 宗弘

林 洋輔

小中教育専攻

音楽教育コース

演奏実践力と教育実践力を兼ね備えた教員

大学の先生に教えてもらったことを子どもに教えていくというだけの教師でなく、 自ら授業を創造していける教師をめざします。そのために音楽については、実技と ともに理論的な勉強もします。それは人間が生み出した音楽を、文化として捉えそ の過程と背景と作品・演奏まで大きく捉えた授業をするためです。

求める学生像

- ●教職に就くことを強く希望し、演奏実践力、教育実践力の両方を高める意欲のあ
- ●現在の教育に求められている音楽科の学習活動を展開できる能力を身につけよ うとする意欲のある人

POINT

- ●教師に求められる実践的指導力が 身に付くカリキュラム
- ●教科専門と教科教育が連携した指導体制
- ●4年間にわたる学校現場での実践的学修

取得可能な免許

- ●小学校教諭一種
- ○中学校教諭一種(音楽) ○高等学校教諭一種(音楽)
- 卒業要件単位で取得できる教員免許状。
- 卒業要件以外の単位を併せて修得することによって取得できる教員 免許狀.

4回生

演習を通して学ぶ授業が多くなりま

す。より実践的な学びを通して、基

本実習などで得た課題を解決する

ための力をつけていきます。それら

の学習が、教員採用試験や大学院

の入試につながります。また、卒業

に向けて、音楽教育について日頃自

分が考えていることを卒業論文にす

ることを通して考えを一層明確に

し、卒業してからの課題をもちます。

4年間の学びの流れ

1回生

「教職入門」で教職についての基 礎を学ぶと共に、「ソルフェー ジュ」「こえ」「ピアノ伴奏法」の実 技科目、および、「音楽学」「創作 表現(編曲法)」「ICT基礎」の理 論科目で音楽教育にかかわる基 礎を習得します。

主な授業

- ●教職入門 ●ソルフェージュ I·II
- ●ピアノ伴奏法
- ●演奏基礎(こえ) [・Ⅱ
- 音楽学 TA
- ●創作表現 I (編曲法) ICT基礎C
- ●発達と学習の心理学 ●小学校教科専門科目

2回生

教科専門の授業では、実技面で「演 奏表現(こえ)(ピアノ)」、「創作表現」 「合奏 I(打楽器)」で演奏表現力、音 楽作品を作る能力を身につけると共 に、理論面では「音楽学」で日本を含 む世界の様々な音楽の営みについて 理解を深めます。教科教育の授業で は「音楽教育学」で音楽教育の概要

- ●音楽学 IB

- 中等音楽科教育法 [·Ⅱ
- ●合唱指導法 [·Ⅱ
- ●初等音楽科教育法

主な授業

を視野に入れ、「音楽科教育法」で授

業の理論と実践について学びます。

- 教育課程・方法論
- ●音楽教育学 I
- ●アンサンブル指揮法
- ●生徒指導・進路指導論

3回生

学びのメインは4週間の基本実習 になります。基本実習では、皆さ んが教科専門、教科教育のそれ ぞれの授業で身に付けた全ての 能力が統合され、実際の授業の 中で児童・生徒の学力の育成に どのように生きて働くかが課題と なります。また、「定期演奏会」の 企画運営を通して、学校行事等を 行う能力を身につけます。

主な授業

- ●基本教育実習
- ●和楽器アンサンブル A・B
- ●創作表現Ⅲ·Ⅳ
- ●演奏表現「こえ」Ⅲ・Ⅳ 演奏表現「ピアノ」Ⅲ・Ⅳ
- ■スコアリーディング I・II

●教育相談の理論と方法

- ミュージカル演習 ●混声合唱 [・]
- ●演奏表現演習 AI~CII ●創作表現演習 I・II

●教職実践演習

●音楽教育実践演習

主な授業

- ●和楽器アンサンブル C・D ●音楽教育学演習 I・II
- 卒業研究

【学びの特長】

学校での音楽教育は今大きく変わろうとしています。上手な演奏を作ることをめざした授 業から、子どもが音楽表現をすることで育っていく授業への転換です。そこでは「音楽」とい う概念も広がりをもってきます。西洋の古典的な音楽や日本の唱歌だけでなく、日本の伝統 音楽、世界の諸民族の音楽、ポップス、パソコンメディアを使った音楽、さらには環境にある 音も音楽になっていきます。本専攻では、このような広い視野から人間と音楽とのかかわり を軸として、これからの日本の新しい音楽教育を創っていく人を育てようとしています。

専任教員・主な担当科目(五+音順)

演奏基礎(こえ) [浦田 恵子

演奏基礎(ピアノ) [平井 裕也

中等音楽科教育法Ⅱ 兼平 佳枝

中等音楽科教育法I 藤本 佳子

創作表現I 猿谷 紀郎

041 OSAKA KYOIKU UNIVERSITY — 2023 OSAKA KYOIKU UNIVERSITY - 2023 042 小中教育専攻

美術・書道教育コース

アート×人 美術・書道教育で未来を拓く

美術・書道教育コースは、美術・書道を通し、人と交流し自らの世界を広げ、学ぶ力 を育てる教育をめざします。セミナー合宿、研修旅行などを通して、学年を越えたつ ながりを大切にします。実習や講義により、美術・書道に関する様々な知識・技能を 身につけ、図画工作・美術・書道の教科内容や指導方法を学びます。卒業研究では、 専門のゼミに分かれ、4年間の成果を展覧会などで発表します。

求める学生像

- 高等学校で履修した教科・科目の基礎学力を十分に身につけた人
- ●美術・書道分野に関し、小学校教員や中学校教員をめざすために十分な教育実 践力を身につけようとする意欲あふれる人
- ●教職に就くことを強く希望し、その意志を持ち続けることのできる人
- ●子どもたちの成長に関わることにやりがいと使命を感じることができる人
- ●多様な年齢の人々とコミュニケーションを図る能力を身につけようとしている人
- ●学校生活の経験をとおして、学校や教育への親しみや関心を抱いている人

POINT

- ●美術・書道の基礎から、 実践的な教育、制作、研究へ
- ●子どもによりそい感性を豊かに
- ●4年間にわたる学校現場での実践的学修

取得可能な免許

【美術分野】

○中学校教諭一種(美術) ○高等学校教諭一種(美術)

【書道分野】

- 小学校教諭―種
- 高等学校教諭―稀(書首)
- □中学校教諭一種(国語) □高等学校教諭一種(国語)
- 卒業要件単位で取得できる教員免許状。
- 卒業要件以外の単位を併せて修得することによって取得できる教員
- □ 履修要件を満たした者に限り、教員免許状取得のために必要な科目 の単位修得が認められる。

4年間の学びの流れ

1回生

一般教養と教職入門をはじめと する教職基礎科目を主体とした カリキュラム構成です。幼稚園、 小学校、中学校で幼児、児童、生 徒の実態や先生の指導方法を観 察する実習があります。美術・書 道の専攻科目では、造形の基礎・ 書法の基礎を学びます。

主な授業

- ●(共涌)教職入門
- (美術) 浩形表現 AI~DI
- (美術)小学校教科内容(図画工作):
- (美術)美術史 A
- (書道)仮名書法演習Ⅰ
- (共通)発達と学習の心理学
- (書道)楷書法演習
- (共通) 小学校教科専門科目

2回生

門科目を主体としたカリキュラム構 成です。図画工作科教育法、美術科 教育法、書道科教育法、国語科教育 法(書写)などを学びます。美術・書 道の専攻科目では、造形の基礎、美 術理論、書道理論、書道史を中心に 学び、教材研究にも取り組みます。

主な授業

- (美術) 造形表現 AII ~ DIII
- (美術) 材料研究 A·B
- (美術)美術理論 [・Ⅱ
- (美術)美術科教育法 I·II
- (美術)図画工作科教育法
- (書道)書道概論 [・Ⅱ
- (書道)中国書道史
- (共通)教育課程·方法論
- (共通)生徒指導·進路指導論

小学校において教育実習を行い

3回生

一般教養と教職基礎および教職専 実践的指導力を身につけます。美 術・書道の専攻科目では、専門分 野の学びを深めます。また、卒業 研究に向けた研究テーマを設定 しゼミ形式での研究を始めます。

主な授業

- (美術)美術科教育法 Ⅲ·Ⅳ
- (美術)自由研究 [
- (美術)デザイン・工芸史
- (美術)コミュニティとアート
- (書道)書鑑賞論
- ●(書道)書道科内容構成演習
- (書道)仮名作品制作論演習 I
- (共通)教育相談の理論と方法

4回生

3回生で設定したテーマにもと づき卒業研究を進めます。教職実 践演習を通して、教職に対するこ れまでの学びを振り返り、それぞ れの課題に応じ必要な力を伸ば します。卒業研究の成果は、卒業 制作展などで発表されます。

主な授業

- ●(共涌)教職実践演習
- (共涌)卒業研究
- (美術)自由研究Ⅱ

(書道)自由研究 I・Ⅱ

- ●(書道)実用書式の研究

専任教員・主な担当科目(五+音順)

漢字作品制作論演習 Ⅱ 池田 利広

美術科教育法I 佐藤 賢司

仮名書法演習 I•Ⅱ

瀬川 賢一

美術史A 髙間 由香里 書論研究

造形表現CI 谷村 さくら

出野 文莉

渡邉 美香

図画工作科教育法

小中教育専攻 教員からのメッセージ

学校教育コース

学校教育コースの第1の特長は、驚異的なST比(学生と教員の人数 比)にあります。一学年25名の学生に対して、約13名の教員が教育にあ たります。親身になってきめ細やかに学生の面倒を見ます。第2の特長は、 充実した専門性にあります。指導にあたる約13名の教員は、いずれも教 育学、心理学、もしくは道徳教育学を専門としています。教育学、心理学、 かつまたは道徳教育学を基礎から幅広く詳しく学び、研究し、しかる後 に教壇に立ちたいと考えている方にとって、大阪教育大学学校教育教員 養成課程小中教育専攻学校教育コースよりもふさわしい場所はわが国 にはない、と断言いたします。 (学校教育部門 大河内 浩人)

国語教育コース

私は「読むこと」の学習指導の研究に取り組んでいます。読むことに は二つの側面があります。個人的な体験としての解釈。あなたの解釈 はあなたの個人的な価値を持ちます。それは他の人に分ち伝えられて 初めて社会的な意味を持ちます。その社会化の行為が分析です。個人 的な解釈を社会に拓く行為としての分析。この二つの営みがどのよう に関わり、支え合っているのかを子どもたちの読解の様子から明らか にすることをめざしています。 (国語教育部門 住田 勝)

英語教育コース

目下、日本の英語教育は激動の瞬間を迎えようとしています。2020年 度より小学校・高学年では教科型、中学年では活動型の英語教育が開始 されました。一方、小学校では英語を教えることができる指導者の養成を はじめ、様々な課題が山積しています。そこでこのコースでは、皆さんが将 来、小学校英語教育でリーダーシップをとることができるように、多くの 充実した授業を提供しています。また、中学校における英語教育も変わっ ていかなければいけません。学習者の「英語でのコミュニケーション能力 をいかに高めるか」という課題に対して、小学校での取り組みを踏まえつ つ これからの中学校英語教育の在り方、進め方についても、皆さんと一 緒に考えていければうれしく思います。(英語教育部門 加賀田 哲也)

社会科教育コース

小中教育専攻社会科教育コースは、複数の分野から成り立っていま す。これらの分野のなかには、みなさんが高校までに習ったことのない 分野も含まれています。そして、さまざまなメニューが用意されていて、 授業作りに直接役立つ内容のものもあれば、各分野の最先端の内容 に触れることができる内容のものもあります。これらの多彩なメニュー に触れてもらうことで、暗記のみではない、社会科の奥深さや面白さを 実感してほしいと願っています。 (社会科教育部門 山近博義)

数学教育コース

小中教育専攻・数学教育コースでは、小・中・高校を見通した算数・ 数学教育を学べる機会を設けています。そのために、学校数学の背景 となる集合論、線形代数学、微分積分学といった基礎的な内容をはじ め、代数学、幾何学、解析学、確率統計の基礎を学びます。また、各分野 の最先端の数学に触れることもできます。それと同時に、社会の変化や 学習者の認識の視点から、 算数・数学教育の目的・内容・方法等を学び、 それをもとにカリキュラムや授業の設計ができるようになることをめ ざします。近年注目される統計教育や急速に進展してきたICT活用、さ らに学校数学ではあまり扱わない大学で学ぶ数学の教材化等も学び ます。学校教育は社会の変化に応じて教育内容や方法が変化しますが、 いつの時代においても数学を楽しんで探究し、その時代に応じた教育 内容や方法を自分の頭で考える教師になってほしいと願っています。

(数学教育部門 柳本 朋子)

理科教育コース

自然現象の不思議やその原理、生き物の多様性、科学の面白さを実験 や実習を通じて理解を深め、広く実践的に学んでいきましょう。その面白 さを自ら楽しみ、仲間達に、そして将来児童生徒に伝えられる力を養う。 そんな経験をたくさん積んでいきませんか。

(理科教育部門 岡崎 純子)

家政教育コース

家庭科の学習は、日常の生活と密接に関連しています。家庭科を学 ぶことで大学生であるあなた自身の生活キャリアを磨くことができま す。またそのことが家庭科を教える教員としての魅力の向上につなが ります。授業では、実習・実験・演習など少人数による多様な学習形態 を取り入れています。衣食住や家族・保育など生活に直結した内容を "アクティブ"に学び、生活者として、また教員としての実践力を身につ けてみませんか? (家政教育部門 大本 久美子)

保健体育コース

小学生の最も好きな教科は体育です。体育の授業で取り扱われる運 動のほとんどは、それぞれに固有の楽しさを有しています。それらの楽 しさに触れる過程で、子どもたちは、他者との関わり方や、目標に近づ くための創意工夫の仕方、さらには、活動の結果としての体力をよりよ く高めていくことができます。とりわけ、義務教育段階の子どもたちに とっての豊かな運動経験を保障していくことは、生涯にわたる生活の 質を高めるうえで、極めて大きな意味をもつものとなります。

(保健体育部門 赤松 喜久)

音楽教育コース

音楽を教育する上で理論より前にある本質的なこと、例えばそれは、 小節線の役割とは何か、小節のなすフレーズとは何か、強拍弱拍の変 化がいかに楽曲に影響を及ぼすか、など、音楽の本質に切り込んだも の、教育者として理解していなければならないことを教育しています。 それは音楽作品を鑑賞して物語を作るというようなものとは違い、音 楽の本質を、音楽で正面から考えるということです。そのために物理的 な動きから音楽をいかに表現できるかということを考える指揮に関す る授業、音楽経験の有無に全く依存しない、五線紙を用いない新たな 作曲法など、多彩な可能性を網羅した授業を用意しています。小学生、 中学生の若い心に芸術の炎をともせるような教育とは何か。というこ とをともに学習していきましょう。 (音楽教育部門 猿谷 紀郎)

美術・書道教育コース

美術・書道教育コースでは、図画工作・美術・書道の教科内容の基礎 から指導方法までを幅広く学び、それぞれの学びや作品制作・研究な どを通して、児童・生徒の想像力を高め、感性を豊かに育むと同時に、 コミュニケーション力の向上をサポートできる教員の育成をめざして います。また、学内での講義や実習にとどまらず、地域のこどもたちと一 緒に行う造形活動や作品展示を通した交流、地域の人たちと協働した 活動、学校園や企業、美術館と連携した活動など、様々な取り組みを 行っています。さらに、グローバル社会を意識し、「美術・書道」教科の 特性を生かした国際交流も行っています。大学は、自ら必要な知識を 獲得し、主体的に他者と関わり、自分自身の様々な能力を伸ばしていく 場です。多くの経験を積んで自分自身の成長を実感するとともに、「こ れからの社会を担っていくこどもたちの教育」を美術・書道の領域から 一緒に考えていきましょう。

(美術・書道教育部門 加藤 可奈衛)

043 OSAKA KYOIKU UNIVERSITY - 2023

造形表現BI

加藤 可奈衛



学校教育教員養成課程

中等教育專攻 電報教育コース/技術教育コース 家政教育コース/保健体育コース 電楽教育コース/美術・書道教育コース

国語教育コース/英語教育コース 社会科教育コース/数学教育コース

生徒指導等への高い実践力ある中・高等学校教員

基本理念・目標

中等教育専攻では、豊かな教養と広い視野を持つとともに、専門の教科 を中心にした優れた教育指導力を持ち、中学校と高等学校の接続を踏まえ て指導できる中学校教員・高等学校教員を養成します。そのために、教養科 目及び基礎的科目を修得した上で、教職に関わる科目を学ぶとともに、学 校安全や危機対応についての知識や能力を養い、さらに、自らが所属する コースにおいて、専門分野の学習を深めます。コースには、国語教育、英語 教育、社会科教育、数学教育、理科教育、家政教育、技術教育、保健体育、音 楽教育、美術・書道教育があります。

求める学生像

- ●高等学校で履修した教科・科目の基礎学力を十分に身につけた人
- ●得意分野の専門的知見や技能を探求し、中学校教員や高等学校教員と しての十分な教育実践力を身につけようとする意欲あふれる人
- ●教職に就くことを強く希望し、その意志を持ち続けることのできる人
- ●生徒たちの成長に関わることにやりがいと使命を感じることができる人
- ●多様な年齢の人々とコミュニケーションを図る能力を身につけようとし
- ●学校生活の経験をとおして、学校や教育への親しみや関心を抱いている人

TOPICS

● 多様なコース設定

取得希望の教員免許ごとに、国語・英語・社会・数学・ 理科・技術・家政・保健体育・音楽・美術・書道のコース を設定しています。

● 専門力を磨くカリキュラム

各コースの専門を学ぶ「コース専門科目」の卒業に必 要となる単位数は小中教育専攻の約2倍。高等学校の 教育現場で役立つ知識や実践力を身に付けます。

●特別支援学校教諭一種免許状も取得可能

1回生時の学業成績など、履修要件を満たせば、これ からの教育現場で必要性が増すと考えられる特別支援 学校教諭一種免許状の取得のために必要な科目の修 得が認められます。

国語教育コース

言葉を育てる高い実践力を備えた中・高等学校教員

中等教育専攻国語教育コースでは、中学校における母語教育に関する幅広 い確かな知識と技能を持ち、子どもたちの言葉の力を豊かに育てる確かな 国語実践力を備えた言語教師を育成します。そのために、国語科の基礎科 学としての国語学、日本文学、児童文学、漢文学等を学び、具体的な国語教 材の精密な教材分析を学び、国語の授業を実践するための授業づくりの実 際を学びます。

求める学生像

- ●高等学校で履修した教科・科目の基礎学力を十分に身につけた人
- ●国語を中心に、中学校教員や高等学校教員をめざすために十分な教育 実践力を身につけようとする意欲あふれる人
- ●教職に就くことを強く希望し、その意志を持ち続けることのできる人
- ●子どもたちの成長に関わることにやりがいと使命を感じることができる人
- ●多様な年齢の人々とコミュニケーションを図る能力を身につけようとし ている人
- ●学校生活の経験をとおして、学校や教育への親しみや関心を抱いている人

POINT

- ●基本から発展へ 学習者から指導者へ
- ●少人数によるアクティブラーニング
- ●国際的視野に立つ国語教育

取得可能な免許

- ●中学校教諭一種(国語) ○高等学校教諭一種(国語)
- □小学校教諭一種 □特別支援学校教諭一種
- (知的障害・肢体不自由・病弱の付記が可能)
- 卒業要件単位で取得できる教員免許状。
- → 「ネペニ」+ 「エペルマン・ジャスルコ 」が。一 卒業要件以外の単位を併せて履修することによって取得できる教員免許状。□ 履修要件を満たした者に限り、教員免許状取得のために必要な科目の履修

4年間の学びの流れ

1回生

国文学概論・国語学概論・漢文学 概論・解釈学概論・書道概要とい う各専門領域を学び始めます。専 門領域への入門をします。

- 主な授業
- ●教職入門 ●教育総論 ●国語学概論
- ●スポーツ実技 a・b
- ●ICT基礎 a·b
- ●特別なニーズある子どもの教育

2回生

教科専門科目は、概論から特論・ 講義へと進みます。より専門的な 内容になり、広がり深まり、ことば

の力が大きく伸びます。また、「国 語科教育法」で教材研究の仕方 や国語科授業作りの基礎基本、 指導方法などを学びます。

主な授業

- ●中等国語科教育法 I·Ⅱ
- - 国語学特論 I・Ⅱ ●国文学特論 [・Ⅱ ●書道概論 [・Ⅱ
 - 外国語コミュニケーション
 - ●学校安全●教育課程·方法論
 - ●生徒指導・進路指導論

実習の場で発揮します。学習者の ことばの力を育てるための「こと ばの授業づくり」に取り組みます。

今まで培ったことばの力を、教育

3回生

●基本教育実習

主な授業

- 中等国語科教育法 Ⅲ·Ⅳ
- ●教育相談の理論と方法
- 教職インターンシップ
- ●解釈学講義

国語学講義 I・Ⅱ

国文学概論

堀 淳一

4回生

の学校教育生活16年間の総まと めです。ことばをめぐるいろいろ な現象を研究対象に選び、自分 の力で分析し、結論を導き、他の 人にそれが伝わるように文章表 現として構成し、卒業論文として まとめます。

卒業論文を書くのは、小学校から

主な授業

- 教職実践演習
- ●卒業研究

専任教員・主な担当科目(五+音順)

国語学概論

解釈学概論 住田 勝

漢文学概論

国文学特論

井上 博文 小路口 真理美

村井 隆人

中等国語科教育法 I·Ⅱ 土山 和久

解釈学特論

成實 朋子

英語教育コース

高度な英語運用能力を身につけた英語教育のエキスパート

中等教育専攻英語教育コースでは、4技能の総合的な育成のための理論・指導技術 を学ぶとともに、最近の英語教育環境を考慮した科目を提供し、時代に呼応した ニーズに対応します。

求める学生像

- 高等学校で履修した教科・科目の基礎学力を十分に身につけた人
- ●英語を中心に、中学校教員や高等学校教員をめざすために十分な教育実践力を 身につけようとする意欲あふれる人
- ●教職に就くことを強く希望し、その意志を持ち続けることのできる人
- ●子どもたちの成長に関わることにやりがいと使命を感じることができる人
- ●多様な年齢の人々とコミュニケーションを図る能力を身につけようとしている人
- ●学校生活の経験をとおして、学校や教育への親しみや関心を抱いている人

POINT

- ●英語力+教師力=英語教師力
- ●海外留学をサポート
- 4年間の学びの総決算:英語で卒業論文執筆

取得可能な免許

- ●中学校教諭一種(英語) ○高等学校教諭一種(英語)
- □ 小学校教諭一種
- □ 特別支援学校教諭一種 (知的障害・肢体不自由・病弱の付記が可能)
- 卒業要件以外の単位を併せて修得することによって取得できる教員
- □ 履修要件を満たした者に限り、教員免許状取得のために必要な科目
- の履修が認められる。

4年間の学びの流れ

1回生

「英語(T)I」で読解力と「オーラル コミュニケーション」で会話力を 鍛え、「英語音声学」で発音指導 のための基礎知識を学びます。 「教職入門」で問題解決型学習・ ワークショップを実施し、学校現 場を観察します。インターンシッ プ活動では、学校現場で授業や 行事の補助に当たります。

主な授業

- ●教職入門
- ●英米文学講読
- 英語音声学 [·Ⅱ
- ICT基礎 a·c
- ●国際理解教育

- 英語(T) Ta·b
- オーラル・コミュニケーション中級 I・Ⅱ

専任教員・主な担当科目(五+音順)

英文法研究

寺田 寛

英語科評価論

箱﨑 雄子

2回生

「英文法研究」で文法の知識を身 に付け、「応用言語学」で言語学 の視点から英語教育を考えます。 「外国語コミュニケーション」と 「英語(T)IIa」で英語運用能力を 磨き、「英語科教育法」で英語授 業の作り方や指導方法などを学 びます。また、社会福祉施設等で の介護実習に従事します。

主な授業

- 申等英語科教育法 [・]
- ●英語科評価論
- ●英文法研究
- 外国語コミュニケーション
- ●英米文学研究
- ●応用言語学
- 英語(T)∏a
- ●英語科評価論
- オーラル・コミュニケーション上級 I・Ⅱ

応用言語学

橋本 健一

ライティング中級

Justin Parker Pool

英語学もしくは英語教育学のゼ ミに入ります。英語学の専門科目 も英語教育学の専門科目も、自分 の興味と必要に応じて受講しま す。9月には基本教育実習で3週 間、実習生として小学校や中学校 に通います。実習校で行う研究授 業は腕のみせどころです。

主な授業

●基本教育実習

3回生

- ●中等英語科教育法Ⅲ・Ⅳ
- ●英語科内容構成演習(中等)
- 第二言語習得論
- ●学習英文法論

国際理解教育

教職入門

山岡 賢三

Bruce James Malcolm

- ●発展教職英語 [·Ⅱ ●教職インターンシップ

4回生

「英語学演習」や「英語教育学演 習」で卒業論文執筆のためのゼミ が始まります。夏に教員採用試験 があり、大学院の試験を受ける人 もいます。秋に「教職実践演習」を 受けながら、卒業論文を執筆し続 ける毎日が1月の終わりまで続き ます。頑張った人は卒業です。

主な授業

● アカデミック・ライティング

- ●教職実践演習
- ●英語(教育)学演習

飯島 敏文 串田 秀也 小林 和美 手取 義宏 水野 惠司 哲学・倫理学 哲学・倫理学 歴史学 哲学・倫理学 地理学 歴史学 岩田 文昭 倉本 香 櫻澤 誠 松本 啓二朗 山田 周二 渡邊 昭子

山近 博義

社会科教育コース

社会科(地理歴史科・公民科)指導への高い実践力ある中・高等学校教員

中等教育専攻社会科教育コースでは、広い視野と豊かな教養を持つとともに、社会 科・地理歴史科・公民科を中心にした優れた教育指導力を持ち、中学校と高等学校 の接続を踏まえて指導できる中学校教員・高等学校教員を養成します。そのために、 教養科目及び基礎的科目を修得した上で、教職に関わる科目を学ぶとともに、学校 安全や危機対応についての知識や能力も養い、さらに、社会科教育コースにおいて、 専門分野の学習を深めます。

求める学生像

- ●高等学校までに履修した社会科・地理歴史科・公民科の基礎学力を十分に身につけた人
- ●社会科・地理歴史科・公民科の専門分野に関心があり、中学校教員や高等学校教員を めざすために十分な教育実践力を身につけようとする意欲あふれる人
- ●教職に就くことを強く希望し、その意志を持ち続けることのできる人
- ●子どもたちの成長に関わることにやりがいと使命を感じることができる人
- ●多様な年齢の人々とコミュニケーションを図る能力を身につけようとしている人
- ●学校生活の経験や社会科(地理歴史科・公民科)授業の経験をとおして、学校や 教育への親しみや関心を抱いている人

POINT

- ●幅広い分野を網羅するカリキュラム
- ●専門性を身につけるためのきめ細かい指導
- ●4年間にわたる学校現場での実践的学修

取得可能な免許

- 中学校教諭一種(社会科)
- 高等学校教諭一種(地理歴史·公民)
- □特別支援学校教諭一種 (知的障害・肢体不自由・病弱の付記が可能)
- 卒業要件単位で取得できる教員免許状。
- 卒業要件以外の単位を併せて修得することによって取得できる教員 □ 履修要件を満たした者に限り、教員免許状取得のために必要な科目
- の履修が認められる。

4年間の学びの流れ

1回生

幅広い視野と教養を身につける とともに、社会科の各分野の基礎 的な学びが始まります。

主な授業

- ●教職入門
- ●地誌概論
- ●人間と社会
- ●世界史概説 I·Ⅱ
- ●哲学の基礎
- ●教育総論

2回生

教職関連の科目の比重が増しま す。また、社会科の指導に必要な 基礎の総仕上げを行います。

主な授業

- 教育法 I·Ⅱ
- ●法律学 ●政治学
- ●コミュニケーションと社会

- ●中等社会科(地歷·公民)
- ●地理学概論 ●日本史概説 I·II
- ●西洋思想概論 ●倫理学の基礎
- ●社会科教育学基礎論

●生徒指導・進路指導論

教育課程·方法論

3回生

専攻内の各専門分野に所属し、 各分野におけるより専門性の高 い学びが始まります。

主な授業

- ●基本教育実習
- ●社会科内容構成演習(中等) ●中等社会科(地歷·公民)
- 教育法 Ⅲ・Ⅳ
- ●日本史特講 I·Ⅱ·Ⅲ
- ●外国史特講 I·Ⅱ·Ⅲ
- ●地理学野外実習 ●哲学諸問題
- ●社会学調査実習 ● 社会科教育学研究 [·Ⅱ

●教職インターンシップ

●教育相談の理論と方法

4回生

3年間の学びを振り返り、必要な 補足を行います。また、大学での 学びの集大成として、卒業論文を 作成し、各分野の専門性を身につ けます。

主な授業

- ●教職実践演習
- ●卒業研究 ● 社会科発展演習 I

● 社会科発展演習 Ⅱ

専任教員・主な担当科目(五+音順)

社会科教育学 社会学 社会学 社会科教育学 地理学 地理学

047 OSAKA KYOIKU UNIVERSITY - 2023

中等英語科教育法

加賀田 哲也

中等英語科教育法

篠崎 文哉

数学教育コース

明日のための数学教育をめざして

中等教育専攻数学教育コースでは、数学に関して優れた指導力をもち、中学校と高 等学校の接続を踏まえて指導できる中学校教員・高等学校教員を養成します。その ために、中等教育数学科の背景となる専門の数学を学ぶと同時に数学的思考力を 養います。また、数学科の授業構成やICT活用などについての理解を深め、実践的な 指導力につなげます。

求める学生像

- ●高等学校で基礎学力を十分に身に着けた人で、特に、数学については、数Ⅲまで 履修した人
- ●明朗で協調性に富み、いろいろな人とコミュニケーションが取れる人
- ●数学の専門知識と数学教育に関する実践力の習得に意欲を持つ人
- ●創意工夫することができて、数学の楽しさ・面白さを生徒に伝えたいと思っている人
- ●専門知識を駆使して数学の諸問題に積極的に取り組める人

POINT

- ●数学教育に必要な専門知識を学ぶ
- ●専門知識に基づいた実践研究力を身につける
- ●教育実習を通して実践指導力を育てる

取得可能な免許

- ●中学校教諭一種(数学) ○高等学校教諭一種(数学)
- □ 小学校教諭一種
- □ 特別支援学校教諭一種 (知的障害・肢体不自由・病弱の付記が可能)
- 卒業要件単位で取得できる教員免許状。
- 卒業要件以外の単位を併せて修得することによって取得できる教員
- □ 履修要件を満たした者に限り、教員免許状取得のために必要な科目 の履修が認められる。

4年間の学びの流れ

1回生

高校数学までは、与えられた問題 を解くことを通じて数学の学習を 行いましたが、大学数学では自ら 論理を組み立て、それを展開して ゆくことが重視されます。このよう な大学数学を学ぶ上でのポイント は問題意識の変革です。1回生で はその変革を促すような「ショッ キング」な講義が展開されます。こ の意識の変革により、大学数学を 学ぶ4年間の基盤を作ります。

主な授業

- ●小学校教科内容(算数)
- ●線形代数学 A·B
- ●微分積分学 A·B
- ●教職入門
- ●教育総論

2回生

2回生では、1回生での入門を経 て数学を代数学・幾何学・解析学 という分化した形で体系的に学 んでゆきます。また、1回生で学ん だことを演習問題を通じて定着 を図り、自力で論理を組み立てる 力を養います。さらに数学科教育 法も加わり、「中学校や高等学校 で数学を教えるとはどういうこと か」について学び始めます。

主な授業

- ●代数学 A·B
- 解析学 A・R
- 終何学 A・R
- 確率・統計
- ●コンピュータ

代数学A

馬場 良始

复数科教育学

柳本 朋子

- ●数学科教育法 I·Ⅱ 教育課程・方法論
- ●生徒指導・進路指導論

主な授業 ●基本教育実習

3回生

1、2回生で学習したことを基礎とし

て、代数学・幾何学・解析学・確率

論・数学教育学といった各分野の専

門性を高めていきます。このように

して身に着けた高い専門性を背景

に、基本教育実習に臨みます。そこ

で生徒を実際に教えることにより、

『教育とは、教えるとは、分かるとは』

● 数学科教育法 Ⅲ•Ⅳ

等を直剣に考えます。

- ●解析学 Ⅰ・Ⅲ・Ⅲ・Ⅳ
- ●代数学 I·Ⅱ·Ⅲ·Ⅳ
- ●幾何学 I·Ⅱ
- ●応用数理 I·Ⅱ ●確率論 I·Ⅱ
- Society5.0に対応する数学教育論
- ●教育相談の理論と方法

4回生

4回生では専門的な各分野(代数 学・幾何学・解析学・応用数学・数学 教育学)に分かれ、セミナー形式で 数学・数学教育学を学びます。1年間 を通して1冊の本を読み、セミナー形 式で学習することにより、数学とは どのような学問か、数学の本を読む とはどういうことか、中学校・高等学 校での数学教育はどうあるべきかを 真剣に学びます。それは、将来教員 になったとき、自分の核になります。

主な授業

- 教職実践演習
- 解析学演習 [・][

- ●応用数学演習 I·Ⅱ
- ●数学教育学演習 I·Ⅱ
- ●卒業研究

●教職インターンシップ

- 樂何学演習 [・][
- ●代数学演習 I·Ⅱ

専任教員・主な担当科目(五+音順)

神鳥 和彦

生物学Ⅱ 物理学Ⅱ 中等理科教育法 物理学I 岡崎 純子 鈴木 康文 日髙 翼 化学 I 化学Ⅱ 天文学

種田 将嗣

動物系統分類学 生田 享介 教職入門

石川 聡子

平川 尚毅

気象学 深澤 優子 吉本 直弘

松本 桂

●自然科学についての幅広い教養と 高い専門性を身につける

●仲間とともに「学びあい」ながら教員資質を 高める

●学内外との交流・連携により 実践的理科指導力を育成する

取得可能な免許

- ●中学校教諭一種(理科) ○高等学校教諭一種(理科)
- □小学校教諭一種

POINT

- □特別支援学校教諭一種 (知的障害・肢体不自由・病弱の付記が可能)
- 卒業要件単位で取得できる教員免許状。
- 卒業要件以外の単位を併せて修得することによって取得できる教員

4回生

□ 履修要件を満たした者に限り、教員免許状取得のために必要な科目 の履修が認められる。

4年間の学びの流れ

中等教育専攻

科教育の中核となる人材を育成します。

修得と教員としての課題の探究に意欲を持つ人

求める学生像

1回生

幅広い教養とともに、自然科学を 学んでいくために必要な理科の 各分野や科学の言語としての数 学についての基礎的な内容を学 びます。さらに、理科教育学の基 礎を学びます。

主な授業

- ●科学のための数学
- 物理学Ⅰ
- ●化学Ⅰ ●生物学Ⅰ ●地学Ⅰ
- ●教職入門 ●教育総論

2回生

理科教育コース

中等教育専攻理科教育コースでは、現代の科学技術の発展に対応できる科学的思

考力と表現力を育み、知識と技能により裏付けられた確かな専門性をもつ中等理

●中学校教員や高等学校教員になることを強く希望し、自然科学に関する知識の

●理科における探究的な学習や実験・観察についての興味や経験を持っている人

●高等学校で理科に関する幅広い基礎学力を十分に身につけた人

理科教育の目的とその内容や指 導方法を学びます。また、理科の 各分野の実験を通して中学校・高 等学校で必要な観察・実験スキ ルを身に付けます。

主な授業

- 中等理科教育法 [·Ⅱ
- ●物理学実験 Ⅰ ●化学実験 Ⅰ
- ●生物学実験 [●地学実験 [
- ●電磁気学 ●無機化学入門

●生徒指導・進路指導論

●野外植物実習 ●地学野外実習

●教育課程·方法論

身近な「自然」や「科学技術」を学ぶことの喜びや感動を生徒と分かち合える教員をめざす

主な授業 ●基本教育実習

3回生

- ●理科内容構成演習(中等)
- ●熱力学 ●反応有機化学

中学校や高等学校の教員に必要

な資質・能力の向上を図るため

に、教職と教科の専門性を深めま

す。また、これまでの学びの成果

出し、今後の学びにつなげます。

- ●臨海実習 ●地学教育論
- ●教育相談の理論と方法 ●教職インターンシップ ●中等理科教育法Ⅲ·Ⅳ

を教育実習の実践の場で活かす とともに、自らの新たな課題を見

に必要な資質・能力を確認しま す。また卒業研究を通して、理科 教育の課題や自然界の仕組みを 探究できる教員をめざします。

これまでの学びを振り返り、身に

ついた中学校や高等学校の教員

主な授業

- ●教職実践演習 ●卒業研究
- ●理科ゼミナール

専任教員・主な担当科目(五+音順)

解析学A 岡安 類 応用数理I 瀬尾 祐貴

確率・統計 数学科教育法【

貞末 岳

東尾 晃世

049 OSAKA KYOIKU UNIVERSITY - 2023

技術教育コース

めざせ ものづくり教育の達人

中等教育専攻技術教育コースは中学校(技術)および高等学校(工業)の教員をめざ す人のためのコースです。中学校(技術)および高等学校(工業)の教員には、ものづく りについての幅広い教養(専門的知識)と技能を身につけ、それらの教育についての 実践力と指導力を持つこと、つまり生徒たちの創造性や技術的な課題を解決する能 力を育成できることが求められています。そのため、工学・農学系の機械、電気、情報、 栽培、木材加工、金属加工に関する科目と技術科教育法に関する科目を履修します。

求める学生像

- ●中学校(技術)もしくは高等学校(工業)の教員をめざすために必要な基礎学力がある こと、数学 Ⅰ、数学 Ⅱ、数学 Ⅲ、数学A、数学B、基礎物理、物理を履修した人が望ましい
- ●中学校(技術)もよくは高等学校(工業)の教員になることを強く希望し、その意志を持 ち続けることのできる人
- ●ものづくりの好きな人、失敗することを恐れない人
- ●ものづくりを通して創意工夫することの楽しさを児童・生徒たちに伝えたいと 思っている人
- 一つのことに興味や関心・疑問を持ち続けることのできる人

POINT

- ●体系立ったカリキュラム
- ●充実した教員と少人数での指導
- ●体験的学び(実験・実習)を重視

取得可能な免許

- 中学校教諭一種(技術) 高等学校教諭一種(工業)
- □小学校教諭一種

3・4回生

主な講義

●職業指導

● 機械設計

機械工学実験

● 金属加工学 Ⅱ

●木材加工学Ⅱ・Ⅲ

●金属材料学

●技術科教育法 Ⅲ·Ⅳ

- □特別支援学校教諭一種 (知的障害・肢体不自由・病弱の付記が可能)

技術教育を担う教員として必要な資質・能力の向上を図るために、教科の専

門性を深めると同時に教科教育法ならびに教育実習で実践的指導力を身に

つけます。さらに、卒業論文を通して技術や技術教育に関する問題を研究し、

●情報処理

●電子計算機

● 教職インターンシップ Ⅱ・Ⅲ

●基本教育実習(3回生)

●教職実践演習(4回生)

●卒業研究(4回生)

学校教育の諸課題に対処できる教育力を身につけます。

- 卒業要件単位で取得できる教員免許状。 卒業要件以外の単位を併せて修得することによって取得できる教員
- □ 履修要件を満たした者に限り、教員免許状取得のために必要な科目 の履修が認められる。

4年間の学びの流れ

1・2回生

工学に関する基礎科目を学ぶと共に、技術教育を担う教員として必要な各専 門分野(機械、電気、情報、栽培、木材加工、金属加工)及び技術科教育法(教 育の方法)などに関する基礎的な内容を学びます。また、専門科目での実験・ 実習を通して、技術教育を担う教員として必要な基礎技能を身につけます。

●栽培 I·Ⅱ

●製図 Ⅰ・Ⅱ

●教職入門(1回生)

●教育総論(1回生)

●教育課程·方法論(2回生)

教職インターンシップ I

●生徒指導・准路指導論(2回生)

主な講義

- ●技術科教育法 Ⅰ・Ⅱ
- 機械丁学 Ⅰ・Ⅱ

- ●木材加工学 I·実習
- ●金属加工学 I·実習
- ●工業科教育法 I·Ⅱ
- ●電気工学 I·II·実験
- ●情報基礎 Ⅰ・Ⅱ

技術教育コースは入学定員が10名の小さなコースです。その小ささを生かし、 毎年、新入生・在学生セミナーを開き、教員として活躍している卒業生を交えて親 睦を深める機会を設けています。そのため、同学年の学生だけでなく、先輩後輩の

縦のつながりができ、また学生と教員の顔が互いにわかるのが特長の一つです。

專任教員·担当科目(五十音順)

電気工学 [等

成田 一人

木材加工学Ⅰ等

永冨 一之

篠澤 一彦

金属加工学 [等

情報基礎I等

光永 法明

中等教育専攻

家政教育コース

めざせ 暮らしのプロフェッショナル

中等教育専攻家政教育コースでは、家庭科教育に関する専門的な知識と技術を修 得し、学校教育の現場において実践的な教育活動を担える中学校・高等学校教員 の育成をめざします。最新の専門知識を活かした家庭科教育のあり方や家庭科の 教育内容の理解を通して、今日の多様な生活課題に対応できる問題解決能力の高 い教員の育成を行います。

求める学生像

- ●高等学校で履修した教科・科目の基礎学力を十分に身につけた人
- ●中高等学校の家庭科教員として十分な教育実践力を身につけようとする意欲に
- ●子どもたちの成長に関わることにやりがいと使命を感じることができる人

POINT

- ●生活に密着した分野の授業科目を数多く開講
- ●体験的学び(演習、実習、実験)を重視
- ●少人数ゼミ指導による学びの深化

取得可能な免許

- 中学校教諭一種(家庭) 高等学校教諭一種(家庭)
- □ 小学校教諭一種
- □特別支援学校教諭一種 (知的障害・肢体不自由・病弱の付記が可能)
- 卒業要件単位で取得できる教員免許状。 卒業要件以外の単位を併せて修得することによって取得できる教員
- □ 履修要件を満たした者に限り、教員免許状取得のために必要な科目

4年間の学びの流れ

1回生

学校教育について学びます。ま た、高等学校までの学習を踏ま え、家庭科の指導に必要な専門 性を持つための基礎を学びます。

主な授業

- ●教職入門
- ●被服学Ⅰ
- ●牛活経営学

- ●住居学
- ●保育学 I

2回生

具体的な教育課題や授業の組み

- 食物学 Ⅰ
- ●教育総論

立て方、教科内容について学びま す。家庭科指導の中心となる実習 を体験的に学びます。

主な授業

- ●中等家庭科教育法(I·II)
- ●調理学実習 I
- 保育学実習
- ●家族関係学
- 教育課程·方法論 ●生徒指導・進路指導論

3回生

学校教育について体験的に学び ます。教育実習に備え、また、その 成果を生かす学習をします。各々 の興味・関心に応じて家庭科の 専門性を深めます。

- ●基本教育実習
 - ●家庭科内容構成演習(中等)

主な授業

中等家庭科教育法(Ⅲ·Ⅳ)

●教育相談の理論と方法

- 被服学実験Ⅰ
- 牛活油習 「 ●生活研究論

4回生

課題の発見と課題の探究を行 い、成果を客観的な立場で他者 に伝える意義を学びます。4年間 の振り返りを通して、教員として の自律性を育てます。

主な授業

- ●教職実践演習 ● 卒業研究
- ●生活演習 Ⅱ

【学びの特長】

家庭科の学習は、生活に直接かかわる学問分野を背景 としています。生活の様々な課題に関心を持つ人に是非と も学んでいただきたいコースです。

専任教員・主な担当科目(五+音順)

調理学実習I 井奥 加奈

保育学「 小崎 恭弘

被服学I 山田 由佳子

中等家庭科教育法 食物学I 大本 久美子

中田 忍

051 OSAKA KYOIKU UNIVERSITY - 2023

【学びの特長】

保健体育コース

確かな指導力を持った教員

中等教育専攻では、広い視野と豊かな教養を持つとともに、専門の教科を中心にし た優れた教育指導力を持ち、中学校と高等学校の接続を踏まえて指導できる中学 校教員・高等学校教員を養成します。そのために、教養科目及び基礎的科目を修得 した上で、教職に関わる科目を学ぶとともに、学校安全や危機対応についての知識 や能力を養い、さらに、自らが所属するコースにおいて、専門分野の学習を深めます。

求める学生像

- ●教職に就くことを強く希望し、その意志を持ち続けることのできる人
- ●子どもたちの成長に関わることにやりがいと使命を感じることができる人
- ●多様な年齢の人々とコミュニケーションを図る能力を身につけようとしている人
- ●学校生活の経験を通して学校や生活、教育への親しみや関心を抱いている人
- ●体育・スポーツに興味と関心を強く抱き、授業のみならず部活動指導に対しても 積極的に携わることができる人

POINT

- ●中等教育における保健体育の諸課題に 即応する柔軟な学び
- ●「スポーツの専門家」としての体育教師養成へ
- ●4年間にわたる学校現場での実践的学修

取得可能な免許

- 中学校教諭一種(保健体育)
- 高等学校教諭一種(保健体育) □ 小学校教諭-種
- □ 特別支援学校教諭--- 種
- (知的障害・肢体不自由・病弱の付記が可能)
- 卒業要件単位で取得できる教員免許状。
- 卒業要件以外の単位を併せて修得することによって取得できる教員
- □ 履修要件を満たした者に限り、教員免許状取得のために必要な科目 の履修が認められる。

4回生

4年間の学びの流れ

1回生

初等教育における体育科の目標 や方法との違いを踏まえつつ、体 育・スポーツに関わる基礎事項を 講義や実技、実習によって学んで いきます。

主な授業

- ●教職入門 ●運動生理学
- ●衛牛学・公衆衛牛学
- ●スポーツ教育原理
- ●スポーツ社会学 ●水泳
- ●器械運動 ●体つくり運動
- ●教育総論

2回生

1回生で学んだ基礎的な学識を 基とし、学校教育及び体育・ス ポーツにまつわるトピックスにつ いて様々な観点から学習を深め ます。

主な授業

- ●運動学 ●学校保健
- ●保健体育科教育法 [·II
- ●スポーツ心理学
- スポーツマネジメント論

- ●生徒指導・進路指導論

3回生

学生各々の問題意識や関心を理 論と実践の双方から見きわめる ことで、今後における学習の方向 性を一段と明らかにしていきま す。また、研究室に所属し、より専 門的な知識を深めていきます。

- ●陸上競技 ●剣道 ●柔道
- ●ダンス ●教育課程・方法論

●基本教育実習

主な授業

- ●保健体育科教育法 Ⅲ・Ⅳ
- ●サッカー ●バレーボール
- ●バスケットボール
- ●教育相談の理論と方法 ●教職インターンシップ

りではなく、履修した実習や演習 の反省を踏まえつつ、自ら学ぶ態 度を大切にしながら4年の学びを 卒論にまとめます。

教員採用試験に向けた学習ばか

主な授業

- ●教職実践演習
- ●卒業研究
- ●ハンドボール
- ●テニス

- ●ラグビー

専仟教員・主な担当科目(五十音順)

赤松 喜久

井上 功一

剣道/体育史

太田 順康

小川 剛司

貴志 泉

保健体育科教育法/教職入門

保健体育科教育法/スポーツマネジメント論 保健体育科教育法/教職入門 学校保健/衛生学・公衆衛生学 器械運動/運動学 古和 悟

スポーツ教育原理/スポーツ社会学

運動生理学 / スポーツと栄養

林 洋輔

鉄口 宗弘

中等教育専攻

音楽教育コース

音楽の深い専門性に根差した教育を実現する教師

音楽に関する高い専門性を基に、音楽教育に関する理論に基づいた授業実践を通 して、生徒の豊かな感性を育み、地域の音楽科教育をリードする人材を育てて行き ます。

求める学生像

- 高等学校で履修した教科・科目の基礎学力を十分に身につけた人
- ●人間愛に満ち、人々とのコミュニケーション能力を身につけようとしている人
- ●音楽表現に関する強い関心をもち、中・高等学校の音楽科教員としての実践的指 導力を身につけようとする意欲あふれる人

POINT

- ●教師に求められる実践的指導力が 身に付くカリキュラム
- ●教科専門と教科教育が連携した指導体制
- ●4年間にわたる学校現場での実践的学修

取得可能な免許

- ●中学校教諭一種(音楽) ○高等学校教諭一種(音楽)
- □ 小学校教諭一種
- □ 特別支援学校教諭一種 (知的障害・肢体不自由・病弱の付記が可能)
- 卒業要件単位で取得できる教員免許状。○ 卒業要件以外の単位を併せて修得することによって取得できる教員
- 免許状。
 □ 履修要件を満たした者に限り、教員免許状取得のために必要な科目

4年間の学びの流れ

1回生

「教職入門」で教職についての基 礎を学ぶと共に、「ソルフェージュ [・][| [演奏基礎(こえ)]・] | [ピア ノ伴奏法 | で実技の基礎を、「創 作表現 | (編曲法)」では音楽作品 をアレンジする力を身につけると 共に、理論面では「音楽学」で日 本を含む世界の様々な音楽の営 みについて理解を深めます。

主な授業

- ●教職入門
- ソルフェージュ [・]
- ●ピアノ伴奏法
- ●演奏基礎(こえ) [・Ⅱ ●音楽学 TA
- ●教育総論

2回生

- ●創作表現 I(編曲法)

- ●アンサンブル指揮法

演奏表現力や楽曲分析力を身につ けると共に、理論面では「音楽学 [BIで日本を含む世界の様々な音楽 の営みについて更なる理解を深め ます。教科教育の授業では「音楽教 育学 IJで音楽教育の概要を視野に 入れ、「中等音楽科教育法」で授業

教科専門の授業では、実技面で「演

奉基礎(ピアノ) [・∏」「合唱指導法

[・Ⅱ]、「創作表現Ⅱ(アナリーゼ)」で

主な授業

●音楽学 IB ●音楽教育学 I

の理論と実践について学びます。

- ●中等音楽科教育法 I·Ⅱ
- ●合唱指導法 I・II
- ●演奏基礎(ピアノ) [・]

● 牛徒指道•谁路指道論

学びのメインは4週間の基本実習 になります。基本実習では、皆さ んが教科専門、教科教育のそれ ぞれの授業で身に付けた全ての 能力が統合され、実際の授業の 中で生徒の学力の育成にどのよ うに生きて働くかが課題となりま す。また、「定期演奏会」の企画運 営を通して、学校行事等を行う能 力を身につけます。

主な授業

- ●基本教育実習
- ●中等音楽科教育法Ⅲ·Ⅳ
- ●伝統音楽の歌唱

3回生

- ●混声合唱 I·Ⅱ ●和楽器アンサンブルA・B
- スコアリーディング [・]

●教育相談の理論と方法 教職インターンシップ

- ●合奏 [・Ⅱ ●教育課程・方法論
 - ●創作表現 Ⅲ ●音楽学 Ⅱ ● 音楽教育学 Ⅱ

4回生

演習を通して学ぶ授業が多くな ります。より実践的な学びを通し て、基本実習などで得た課題を解 決するための力をつけていきま す。それらの学習が、教員採用試 験や大学院の入試につながりま す。また、卒業に向けて、音楽教育 について日頃自分が考えているこ とを卒業論文にすることを通して 考えを一層明確にし、卒業してか らも学び続ける力を付けます。

主な授業

●卒業研究

- ●教職実践演習
- ●和楽器アンサンブルC・D ●音楽教育実践演習
- ●音楽教育学演習 I·II

【学びの特長】

学校での音楽教育は今大きく変わろうとしています。上手な演奏を作ることをめざした授 業から、生徒が音楽表現をすることで育っていく授業への転換です。そこでは「音楽 Iという 概念も広がりをもってきます。西洋の古典的な音楽や日本の唱歌だけでなく、日本の伝統音 楽、世界の諸民族の音楽、ポップス、パソコンメディアを使った音楽、さらには環境にある音 も音楽になっていきます。本専攻では、このような広い視野から人間と音楽とのかかわりを 軸として、これからの日本の新しい音楽教育を創っていく人を育てようとしています。

専任教員・主な担当科目(五+音順)

演奏基礎(こえ) [浦田 恵子

平井 裕也

猿谷 紀郎

演奏基礎(ピアノ) [

中等音楽科教育法 Ⅱ 中等音楽科教育法Ⅰ 兼平 佳枝 藤本 佳子

創作表現I

053 OSAKA KYOIKU UNIVERSITY - 2023

柔道/小学校教科専門体育

石川 美久

美術・書道教育コース

アート×人 美術・書道教育で未来を拓く

美術・書道教育コースは、美術・書道を通し、人と交流し自らの世界を広げ、学ぶ力 を育てる教育をめざします。セミナー合宿、研修旅行などを通して、学年を越えたつ ながりを大切にします。実習や講義により、美術・書道に関する様々な知識・技能を 身につけ、美術・書道の教科内容や指導方法を学びます。プロジェクト型のプログラ ムを取り入れ、自ら考え企画実行する力を育てます。卒業研究では、専門のゼミに分 かれ、4年間の成果を展覧会などで発表します。

求める学生像

- ●高等学校で履修した教科・科目の基礎学力を十分に身につけた人
- ●美術・書道分野に関し、中学校教員や高等学校教員をめざすために十分な教育 実践力を身につけようとする意欲あふれる人
- ●教職に就くことを強く希望し、その意志を持ち続けることのできる人
- ●子どもたちの成長に関わることにやりがいと使命を感じることができる人
- ●多様な年齢の人々とコミュニケーションを図る能力を身につけようとしている人
- ●学校生活の経験をとおして、学校や教育への親しみや関心を抱いている人

POINT

- ●美術・書道の基礎から、 実践的な教育、制作、研究へ
- ●子どもによりそい感性を豊かに
- ●4年間にわたる学校現場での実践的学修

取得可能な免許

【美術分野】

- ●中学校教諭一種(美術) ○高等学校教諭一種(美術)
- □ 小学校教諭一種 □ 特別支援学校教諭一種
- (知的障害・肢体不自由・病弱の付記が可能)

【書道分野】

- 高等学校教諭一種(書道)
- ○中学校教諭一種(国語) ○高等学校教諭一種(国語)
- 卒業要件単位で取得できる教員免許状。
- 卒業要件以外の単位を併せて修得することによって取得できる教員
- □ 履修要件を満たした者に限り、教員免許状取得のために必要な科目 の履修が認められる。

4年間の学びの流れ

1回生

一般教養と教職入門をはじめと する教職基礎科目を主体とした カリキュラム構成です。学校教育 における造形表現の出発点とな る幼稚園での幼児観察、中学校 での生徒の実態や先生の指導方 法を観察する実習があります。美 術・書道の専攻科目では、造形の 基礎・書法の基礎を学びます。

主な授業

- ●(共涌)教職入門
- (共涌)教育総論
- (美術) 造形表現 AI~DI
- (美術)デッサン論
- (美術)美術史 A
- (書道)楷書法演習
- (書道)仮名書法演習 I

2回生

一般教養と教職基礎および教職専 門科目を主体としたカリキュラム構 成です。美術科教育法、書道科教育 法、国語科教育法(書写)などを学 びます。美術・書道の専攻科目で は、造形の基礎、美術理論、書道理 論、書道史を中心に学び、教材研究 にも取り組みます。

主な授業

- (美術)造形表現 AII~DIII
- (美術)美術理論 [・Ⅱ
- (美術)美術科教育法 [·Ⅱ
- (美術) 材料研究 A·B
- (書道)書道概論 I·Ⅱ
- (書道)中国書道史
- (共通)教育課程·方法論
- (共通)生徒指導·進路指導論

3回生

中学校において教育実習を行い 実践的指導力を身につけます。美 術・書道の専攻科目では、専門分 野の学びを深めます。また、卒業 研究に向けた研究テーマを設定 しゼミ形式での研究を始めます。

主な授業

- (美術)美術科教育法 III·IV
- (美術)自由研究Ⅰ
- (美術)デザイン演習
- (美術)美術中演習Ⅰ
- (美術)コミュニティとアート
- (書道)書鑑賞論
 - (書道)書道科内容構成演習
 - ●(書道)仮名作品制作論演習Ⅱ
 - (共涌)教育相談の理論と方法
 - (共通)教職インターンシップ

4回生

3回生で設定したテーマにもと づき卒業研究を進めます。教職実 践演習を通して、教職に対するこ れまでの学びを振り返り、それぞ れの課題に応じ必要な力を伸ば します。卒業研究の成果は、卒業

主な授業

- (美術)自由研究 II
- ●(書道)実用書式の研究
- (書道)書道自由研究 I·Ⅱ

専任教員・主な担当科目(五+音順)

漢字作品制作論演習 Ⅱ 池田 利広

美術科教育法I 佐藤 賢司

美術史A 髙間 由香里

書論研究 出野 文莉

造形表現BI 加藤 可奈衛

仮名書法演習 [·Ⅱ 瀬川 賢一

谷村 さくら

造形表現CI

造形表現A I 渡邉 美香 制作展などで発表されます。

- (共涌)教職実践瀋習
- (共涌)卒業研究

の教科や理科の中のいろいろな科目の別々の単元で一見無関係に学ん だ内容が、相互に関係していることを知った上で学習者に教え、彼らの 理解や思考の幅を広げるよう指導することが大切です。そのためには、

常に深く考えながら多くを学ぶ姿勢を持つ必要があります。

技術教育コース

中等教育専攻 教員からのメッセージ

国語教育コース

一緒に学びましょう。

英語教育コース

社会科教育コース

願っています。

数学教育コース

いってもらいたいと思います。

理科教育コース

言葉は、私たち一人ひとりが出会う新しい世界への「窓」を開く契機と

なります。同時にそういった世界を覗き込もうとしている私自身を改め

て見つめる機会を提供します。言うなれば言葉は自分自身を映す「鏡」の

ように機能します。そして、もう一つ大切な役割がありますね。そうです、

私たちは、言葉によって、仲間と関わり続ける存在です。言葉は、仲間と

の様々な分かち合いを媒介する「広場」として機能します。言葉は「窓」を

開き「鏡」を覗き込み、「広場」でそれを分かち合う人間の営みの根幹を

支える、人間存在の本質です。この言葉の本質に関心を持ち続ける人だ

けが、言葉を教える教師、国語教師となることができるのです。みなさん

英語を身に付けるには暗記・練習と運用の地道な繰り返しが大切で

す。学習者の苦労を和らげて、それを楽しみに変え、さらに学習意欲を持

続させることが英語教師の使命といっても過言ではないでしょう。その

ためには、英語の4技能の向上以外に、教授法、動機づけ、教材研究、言

語習得理論、指導案作成法、異文化理解など、多くのことを学びます。い

くら教え方がうまくても、間違ったことを教えるわけにはいけません。今

まで教えられてきた知識は正しいのか、何を教えるべきなのか、を考え

ねばならないのです。そのために、英語学と英語教育学の両方の講義を

中等教育専攻社会科教育コースでは、多様な専門領域を学ぶことが

できる、充実した授業が用意されています。中学や高校の教員としてふ

さわしい力を身につけることができるだけでなく、専門的研究への入り

口も開かれています。学校現場に接する機会も多く、学生の皆さんは互

いに刺激しあいながら、人間的に成長していきます。社会科教育コース

で、さまざまな可能性に触れ、人生の奥深さを実感していただきたいと

中等教育専攻・数学教育コースには、卒業後に中学校・高等学校の教

員となるための、充実したカリキュラムが用意されています。1回生で小

学校教科内容 (算数) (数学のどの専門分野にも必要な集合論を学び

ます。集合論は、1970年代には小学校で教えられていました)、線形代

数学、微分積分学といった基礎的な教科を勉強し、2回生では代数学、

幾何学、解析学、確率統計の基礎を、3回生では、さらに代数学、幾何学、

解析学、応用数学、確率統計の学びを続け、同時に、2回生と3回生で数

学科教育法や数学科教育学を学びます。そして、4回生では自分が興味

をもった分野で卒業研究を行います。授業に真剣に取り組むことにより、

数学的なものの見方・考え方・能力が自然とに身に付くように工夫され

ています。ぜひ本コースに入学し、授業に積極的に取り組み、数学的セン

スをもった中学生・高校生を育成するのに必要な数学的基盤を自分の

中に確立してください。そして4年後には、自分でも気付かない間に自然

と身についた自らの数学力を生涯にわたる武器として、現場に巣立って

皆さんは既に知っているように、自然界は様々な物質や生命であふれ

ています。それらは様々なエネルギーにまつわる現象で結びつけられて

います。一つ一つの現象は理由があって起こりますが、それぞれが絡み

生命、地球、宇宙等に関する事柄を個別に学び、教師はそれを教えます。

しかし、その場で覚えた公式に代入して与えられた問題を解かせること

や、こう聞かれたらこう答えれば正解であるという問題解決の方法を暗

記させることが、理科の教師として最も大切なことではありません。近隣

合って次の現象を引き起こします。理科の学習では、物質、エネルギー、

用意して、我々一同、未来の英語教師をお待ちしています。

(国語教育部門 住田勝)

(英語教育部門 寺田寛)

(社会科教育部門 岩田 文昭)

(数学教育部門 馬場 良始)

離陸した機内から地上を見下ろすと、自然の力の偉大さと、人のモノ づくり技術の高さに感嘆させられます。マッチ箱のように見える建物一 つ一つが、木材・金属・石などを巧みに用いて造られており、人々はその 中でテレビ、冷蔵庫などの電化製品を使い、スマートフォンなどの携帯 機器を持ち歩いています。技術・工業の先生になる皆さんには、これら身 の回りにあるモノづくり技術について、卒業までに基礎からしっかりと 学んでもらいます。「モノの仕組みを知りたい」「閃いたアイデアを形にし たい」「壊れたモノを修理したい」そんな思いに駆られたことのある人に うってつけの専攻です。モノづくりの技を極め、生徒たちから「先生」と呼 ばれる仕事はとてもやりがいがあります。技術教育専攻にてモノづくり 技術を学び、技術・工業の先生をめざしてみませんか。

(技術教育部門 成田 一人)

家政教育コース

家庭科の学習は、生活に直接かかわる学問分野を背景としています。 生活の様々な課題に関心を持つ人に学んでほしい講義科目がたくさん あります。具体的には、家庭科教育学、食物学、被服学、住居学、生活経 営学、家族関係学、保育学などです。日常の生活との関係が深くあり、学 んだことをすぐに教育実践につなげることができる実践的な学びがで きることが大きな特徴です。また様々な知識・技能を習得するだけにとど まらず、それらを自分自身の生活に取り入れ、より豊かな生活を行うこと ができるようにもなります。 (家政教育部門 小崎 恭弘)

保健体育コース

中学、高等学校における保健体育の授業は教科の専門家としての保 健体育の教員が指導にあたることになります。また、運動部の指導等に ついても保健体育の教員に対する役割期待は今後益々大きくなってき ます。これからの社会にあっては、地域に開かれた学校づくりという方向 性に、保健体育授業や部活動指導を如何に連動させるかが重要な課題 となってきます。本コースでは、運動の指導技術の向上にとどまらず、こ れからの社会に求められる有為な保健体育の専門的、実践的な力を身 に付けた教員の養成をめざしています。 (保健体育部門 赤松 喜久)

音楽教育コース

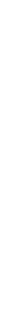
音楽を教育する上で理論より前にある本質的なこと、例えばそれ は、小節線の役割とは何か、小節のなすフレーズとは何か、強拍弱拍 の変化がいかに楽曲に影響を及ぼすか、など、音楽の本質に切り込 んだもの、教育者として理解していなければならないことを教育し ています。それは音楽作品を鑑賞して物語を作るというようなもの とは違い、音楽の本質を、音楽で正面から考えるということです。そ のために物理的な動きから音楽をいかに表現できるかということ を考える指揮に関する授業、音楽経験の有無に全く依存しない、五 線紙を用いない新たな作曲法など、多彩な可能性を網羅した授業を 用意しています。大人へのステップである若き頭脳に、芸術の本質 を響かせるような教育とは何か。ということをともに学習していき ましょう。 (音楽教育部門 猿谷 紀郎)

美術・書道教育コース

美術・書道教育コースでは、美術・書道の教科内容の基礎から指導 方法までを幅広く学び、それぞれの学びや作品制作・研究などを通 して、生徒の想像力を高め、感性を豊かに育むと同時に、コミュニ ケーション力の向上をサポートできる教員の育成をめざしていま す。また、「地域とともにある学校 | を担うことのできる教員育成の 観点から、学外での様々な取り組みを積極的に行っています。実践 経験としては、作品展示を通した交流、地域の人たちと協働した活 動、学校園や企業、美術館などと連携した活動、また、グローバル社 会を意識し、「美術・書道」教科の特性を生かした国際交流にも力を 入れています。大学は、自ら必要な知識を獲得し、主体的に他者と関 わり、自分自身のさまざまな能力を伸ばしていく場です。多くの経 験を積んで自分自身の成長を実感するとともに、「これからの社会 を担っていくこどもたちの教育」を美術・書道の領域から一緒に考 えていきましょう。

(美術・書道教育部門 加藤 可奈衛)

(理科教育部門 鈴木 康文)





養護教諭養成課程

学校保健の中心的役割を担う養護教諭

基本理念・目標

養護教諭養成課程では、教育学の基礎の上に、医学・看護学・養護 学など、幅広い専門分野の基礎知識と実践能力を備え、健康を保持 増進する能力を子どもたちが獲得できるように、様々な機会を捉え 支援する資質を備えた養護教諭を養成します。そのため、幅広い教 養教育の基礎の上に立って、各専門分野の学習を深めるとともに、 臨床(病院)実習、養護実習などをとおして実践能力の向上をめざし ます。さらに、学校安全や危機対応についての知識や能力を養います。

求める学生像

- ●養護教諭をめざすために必要な基礎学力があり、十分な教 育実践力を身につけようとする意欲にあふれた人
- ●養護教諭になることを強く希望し、その意志を持ち続けるこ とのできる人
- ●子どもたちの健康な学校生活を支援することにやりがいと 使命を感じる人
- ●人と明るく温かなコミュニケーションが図れる能力や個性を 備えている人

※生物、化学を入学までに学習していることを前提として講義を行う

POINT

- ●養護教諭として、幅広い教養と高い専門性を 身につける
- ●養護教諭として、子どもの心身の健康を支援する 実践力を高める
- ●養護教諭として、様々な教育課題に対応する 実践力を身につける

取得可能な免許

- 養護教諭一種
- 卒業要件単位で取得できる教員免許状。

4年間の学びの流れ

1回生

教養基礎科目と教職入門をはじ めとする教職専門科目を通して、 教職の意義、教職への動機づけ、 さらに、学校教育における今日的 課題について関心を深める。ま た、障がいのある子どもの理解と 支援について理解する。養護専門 科目を通して、養護教諭として、 からだの構造・機能、子どもの発 育・発達に関する基礎的知識を 修得するとともに、子どもの健康 の保持増進を考えていく上で必 要不可欠な基本的理念・知識を 体系的に理解する。

主な授業

- ●教職入門 ●教育総論
- ●発達と学習の心理学
- 特別なニーズのある子どもの教育
- ●学校保健 ●解剖生理学 Ⅰ・Ⅱ
- ●小児保健

2回生

教職基礎・専門科目を通して、人 権侵害や差別の現状、子どもの 生活背景について理解し、学校の 役割と経営についての基礎知識 を修得するとともに、今日におけ る生徒指導上の諸問題に関する 理論的・実践的な認識を身につけ る。また、学校安全や危機管理に ついての基本的事項を理解する。 養護専門科目を通して、保健指導 や保健室経営等における養護教 諭として必要な指導力の基礎を 養う。子どもの援助と指導に関し て、看護学・精神保健学の基本的 理論と技法・技能を修得する。

主な授業

- ●人権教育論 ●学校安全
- ●学校の役割と経営
- ●生徒指導論 ●養護概説
- ●養護学Ⅰ●看護学Ⅰ ●看護学実習 ●精神保健学

3回生

教職専門科目を通して、わが国に おける道徳教育の歴史及び主要 な道徳教育理論・方法について 理解し、基礎的知識を修得する。 心理学の基礎的な理論や教育相 談などの技法を理解する。養護専 門科目を通して、専門的資質・能 力を高める。健康相談活動(カウ ンセリング論)の知識・技能を修 得する。救急処置実習・臨床実習 を通して、実践的な更なる技能の 向上を図り、養護実習の履修前 に知識・技能を深める。養護実習 を行い学校現場における経験を 踏まえ、学修成果と今後の課題を 再認識する。

- 主な授業 ●道徳教育論
- ●教育相談の理論と方法
- ●養護学 Ⅱ
- ●健康相談活動(カウンセリング論)
- ●看護学 Ⅱ ●救急処置実習 ●臨床実習 ●養護実習

4回生

養護教諭になるために必要とさ れる養護専門科目の履修と卒業 研究を通して、更なる深い専門的 知識と技能を修得する。4年間の 集大成として、養護教諭として必 要な知識・技能全体について、到 達点と課題を確認し、課題克服に 努め、養護教諭としての資質・能 力を確実なものとする。

主な授業

- ●教職実践演習(養護教諭)
- ●養護教育演習
- ●卒業研究

【学びの特長】

養護教諭養成課程では、専門科目は1回生から開始する。基礎から 応用分野へと段階的に習得する。養護教諭として、基本的理念・知識、 専門的知識・技能、実践力を養い、資質・能力を確かなものにするこ とをめざしている。養護教諭養成課程では、卒業後、「卒後研修会」を 開催し、学び続ける養護教諭として力量形成をめざしている。

専任教員・主な担当科目(五+音順)

養護学 梅木 陽平 看護学

学校保健(学校安全を含む) 大道 乃里江

橋弥 あかね 臨床医科学

平田 久美子

教員からのメッセージ

本課程は、児童・生徒等の養護をつかさどる養護教諭を養成しています。近畿地区に唯一設けられている国立大学の養成課程 です。養護教諭は、学校での傷害や疾病への応急処置、児童・生徒等への健康相談をはじめ、学校での保健活動全般にわたる 職務に従事します。さらに、養護教諭は、関係教職員や専門家と連携した組織的な保健管理・保健教育の推進者となることが期待 されています。そのため、専門科目は1回生から開始し、基礎から応用へと段階的に習得してもらいます。実習は、教職入門実習 (1回生)に始まり、3回生の8月に臨床実習(病院実習)、9月に養護実習(保健室での実習)を実施します。実習を通して、実践能力 を身に付けてもらいます。卒業後は、幼稚園、小学校、中学校、高等学校や特別支援学校等と幅広い校種に就職することになり ます。養護教諭になろうと思うなら、是非、本学の養護教諭養成課程をめざしてください。 (養護教育部門 大道 乃里江)

教育心理科学専攻/健康安全科学専攻/理数情報専攻 グローバル教育専攻/芸術表現専攻/スポーツ科学専攻

地域と協働し、多様な教育課題を解決する人材へ

OPOINT

総合的な教養に加え、教育マインドと専門性の高い能力を身につけ、学校を取り巻 く地域や社会を含む「チーム学校」の中心メンバーとなる人材を育成。教育的な視点 から学校・家庭・地域・社会と連携協働し、多様な教育課題の解決を図れるような人 材の育成をめざします。

●学科内容

教育や福祉、心理、健康生活、学校安全、自然科学、数理科学、情報、人文社会、国 際文化、芸術、スポーツなど、多分野の専門的な知識と技能を身につけます。

教育心理科学専攻では、チーム学校の活動の基礎となる教育学や心理学など、専 門知識を身につけた教育、心理、福祉のコーディネーターを養成します。健康安全科 学専攻は、科学的な手法で社会の安全を守る健康、生活、安全のスペシャリストを養 成します。理数情報専攻は、数理情報コースと自然科学コースに分かれ、データに基 づき科学的に評価・分析する能力などを養い、統合的な教育理系人材を養成します。 グローバル教育専攻は、英語コミュニケーションコースと多文化リテラシーコースに 分かれ、高度な言語スキルと広い視野を身につけ、グローバル時代の教育を支える 国際人を養成します。芸術表現専攻は音楽表現コースと美術表現コースに分かれ、 芸術創造についての理解を深め、学校や地域社会と協働して新たな教育領域と社会 文化活動の創生に参画できる芸術表現者の育成をめざします。スポーツ科学専攻 は、専門性の高いスポーツ技術と指導力を身につけ、子どもたちの育成・指導といっ た課題を中心として、現代教育を理解した指導者の養成をめざします。

▼柏原キャンパス

	· [4]					
	教育心理科学	40				
	健康安全科学	35				
教	理数情報	数理情報	40			
育協	生外情報	自然科学	60			
働学	グローバル	英語コミュニ ケーション	20			
科	教育	多文化 リテラシー	55			
	芸術表現	音楽表現	40			
	云则 农坑	美術表現	10			
	スポーツ科学	50				

- ●チーム学校として社会を支える
- ●教育への理解力
- ●社会に求められる専門知識・スキル
- ●地域や学校、グローバル化などの広い視野 ●留学体験
- ●協働力・コーディネートカ

育 会に貢献する 的 人を育てる 学 校 や地 会 携

【 教育協働学科がめざす人材育成 】

多様性理解

社会における人種・宗教・歴史・文化・ジェ ンダー・年齢・価値観等の多様性を理解・尊 重し、異文化・多文化を受容できる寛容な態 度を身につける。グローバル時代における多 様な課題を解決するために能動的に行動が



協働力

社会のグローバル化に対応し、学校や地域 等と連携の上、協働して課題解決にあたる。他 者と協働して問題を分析のうえ整理し、課題 解決に向けてのプランを策定することができ る能力や、課題解決プランを他者と協働して 実行するための実践力を持つ。



専門的知識·技能

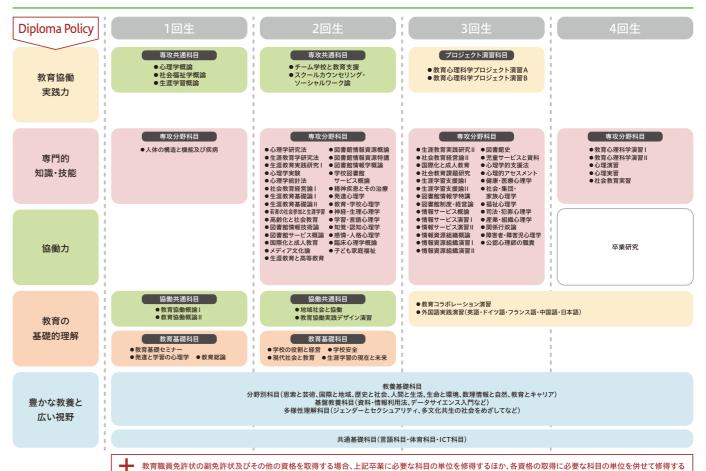
所属する専攻・コースの分野に係る専門 的知識・技能を備え、専門分野に関する内容 やその意義を社会に向けて的確に伝達、表 現することができる能力を有し、主体的に物 事を考え、専門的知識・技能を活用した行動



イラスト協力: 大阪教育大学大学院 芸術文化専攻 2019年修了 鈴木 なるみ

◆教育協働学科 教育心理科学専攻 カリキュラムマップ

カリキュラムマップは、各科目を履修することによりどのような力を身につけることができるかを表しています。 以下は、教育協働学科教育心理科学専攻の事例です。各課程の専攻及びコースごとのカリキュラムマップは、本学ウェブページに掲載しています。



059 OSAKA KYOIKU UNIVERSITY — 2022 OSAKA KYOIKU UNIVERSITY - 2022 060

松山 鮎子

対人コミュニケーションの心理学/心理演習

図書館情報学概論/情報サービス演習Ⅱ



教育協働学科

教育心理科学專攻

生涯教育学、心理学や社会福祉学、幅広い知識と専門力

基本理念・目標

教育心理科学専攻は、生涯教育学、心理学、社会福祉学といっ た専門諸科学を基盤とし、人間と社会のかかえるさまざまな課題 を科学的に理解し、実践的にかかわることを通して、すべての人々 が豊かで充実した社会生活を実現することをめざした共生社会 の発展に貢献しようとする人材の養成を目的とします。そのため、 「チーム学校」の中で教育活動を直接的に支援する専門性を有し た「教育支援人材」を養成するとともに、家庭や企業など社会のあ らゆる領域や場面でおこなわれる教育・学習活動を広く支援・主 導し、教育活動の創生ができる「教育協働人材」を養成します。

求める学生像

- ●生涯教育学や心理学、社会福祉学に関心をもつ人
- ●高等教育レベルの生涯教育学、心理学、社会福祉学の学習に 必要な基礎学力をもつ人
- 論理的に思考し、考えたことを他者にわかるよう明確に表現 することができる人
- ●将来、学校、家庭、地域社会における教育・学習活動を支援す る仕事に就きたいと考えている人
- ●図書館司書資格、社会教育士や社会教育主事任用資格を取 得したい人

POINT

- ●生涯教育、心理学、社会福祉学を関連づけて学ぶ
- ●教育問題を多面的・重層的にとらえる視点を学修し、 教師や他の専門職・地域住民とも協働し新しい時代 の教育活動を担う「チームとしての学校」の実現に寄 与する教育協働人材を育成する
- ●専門的な資格取得をめざす

取得可能な資格等

- 社会教育士(養成課程)、社会教育主事任用資格
- 図書館司書 ○公認心理師(受験資格)※
- 卒業要件以外の単位を併せて修得することによって取得できる。 また臨床心理士や社会福祉士など、より高いレベルでの資格の取得を支援します。 ※受験資格を取得するためには、卒業後に実務経験又は大学院への進学が必要です。

4年間の学びの流れ

1回生

「教育基礎セミナー」で大学での 学びの基礎となるスキルを修得 し、「生涯学習概論」「心理学概 論」「社会福祉学概論」で各領域 の基礎を体系的に身につけます。

主な授業

- ●教育基礎セミナー
- ●生涯学習概論
- ●心理学概論
- ●社会福祉学概論

2回生

多くの専門科目が開講されます。 現在の関心や将来の進路を見据 えて必要な科目を選択して履修 します。また「チーム学校と教育 支援」「スクールカウンセリング・ ソーシャルワーク論」では現在学 校で行なわれている協働の実際 を理解します。

主な授業

- ●チーム学校と教育支援
- ●生涯教育実践研究 I
- ソーシャルワーク論
- ●生涯教育学研究法

- ■スクールカウンセリング・
- ●心理学研究法
- ●図書館情報学概論
- ●心理学実験
- ●学校安全

3回生

引き続き多彩な専門科目を履修 します。また「教育心理科学プロ ジェクト演習 A・B I では、これま でに身につけた知識を用いてプ ロジェクトテーマをみずから考 え、研究と実践をおこないます。

主な授業

- ●教育コラボレーション演習 ●教育心理科学
- プロジェクト演習 A・B ●生涯学習支援論 [·Ⅱ
- ●情報サービス概論
- ●学習社会論
- ●心理学的支援法 ●心理的アセスメント

4回生

「教育心理科学演習 I・Ⅱ」は本専 攻の特徴である少人数でのゼミ 形式で進められ、そのなかでみず から考えたテーマに沿って研究 計画を作成し、4年間の学びの集 大成として卒業研究を完成させ ます。

主な授業

- 教育心理科学演習 I·Ⅱ
- ●心理演習 ●心理実習
- ●卒業研究

【学びの特長】

新しく生まれ変わった「教育心理科学専攻」は、生 涯教育学、心理学、社会福祉学の連携・統合を示す ために個性ある人間の心理を理解し、それに合った 望ましい方向に発達するための支援や指導につい て基礎から専門まで修得できます。

卒業後の進路については、大学院への進学、教 育・心理・人材育成系の企業・公務員・団体職員、社 会福祉系企業・施設、企業の人事管理・人材育成部 門、教育サービス企業など幅広い選択が可能です。

専任教員・主な担当科目(五+音順)

教育·学校心理学 安達 智子

教育協働概論 1/社会福祉概論 新崎 国広

心理学的支援法/心理的アセスメント

石橋 正浩 人体の構造と機能及び疾病/健康・医療心理学 岩切 昌宏

出相 泰裕

下村 陽一

高鍬 裕樹

教員からのメッセージ

生涯教育学と心理学を柱において、学校、企業、地域社会との連携や協働ができる力を養い (教育心理科学部門 安達 智子)

学校と家庭・地域が協働することで子ども・教師・地域住民や専門職などすべての人びとが 幸せを実感できる共生社会の創造に寄与できる学生を育成していきたいです。

(教育心理科学部門 新崎 国広)

社会教育関係の資格等が取得できるので、公務員や民間教育産業を志望している人には

お勧めです。 (教育心理科学部門 出相 泰裕)



健康安全科学專攻

科学的な手法により社会の安全を支える

基本理念・目標

子どもたちを健康で安全に育む教育環境は、様々な教育活動の基盤とな る要素であり、今日の複雑な社会の中で、安全・安心、健康な教育環境づく りへの要望が高まっています。一方、健康と安全に関わる諸課題は社会の 発展に伴い、ますます複雑化・多様化していることから、健康で安全な教育 環境を幅広い視野で構築できる創意工夫に富んだ人材の育成が必要です。

本プログラムでは、学校の安全、心身の健康と安全、食の安全と衛生、地 域の安全等、教育環境を巡る安全・安心、健康の諸課題を科学的に捉える 力と諸課題に対応できる応用力を持ち、学校、地域住民組織、企業、自治体、 NPO などの多様な場において、健康で安全な教育環境の構築に貢献でき る人材を育成します。

求める学生像

- ●健康で安全な教育環境の諸課題に対し、強い関心と問題意識を持つ人
- ●学校の安全、心身の健康と安全、食の安全と衛生、地域の安全等につい て、専門分野を横断して幅広い視野で学ぶ姿勢を持っている人
- ●学校の安全、心身の健康と安全、食の安全と衛生、地域の安全等、教育 環境を巡る安全・安心、健康の諸課題を科学的に捉える力と専門的知 識を身につけたい人
- 学校および地域の多様な組織と協働し、健康で安全な教育環境の推進 に貢献したい人

POINT

- ●大阪教育大学ならではの安全教育をしっかり と学ぶことができます
- ●安全、健康、生活の幅広い分野の学びから、最 も適性のある進路を選べます
- ●安全、健康、生活の実践力を身につけるため に、きめ細かい指導を行います

取得可能な免許

- ○中学校教諭一種(家庭)
- 養護教諭一種
- 高等学校教諭一種(家庭)
- 卒業要件以外の単位を併せて修得することによって取得できる教員免許状。

4年間の学びの流れ

1回生

安全と健康および生活に関わっ て、どのような課題があるのかを 幅広く学ぶとともに、「ICT基礎 a·b」や「教育基礎セミナー」など を通して大学生としての基礎的 な学力を身に付けていきます。

主な授業

- ●教育のための健康と安全
- ●自然災害教育論 ●安全教育学
- ●健康な生活を考える
- 解剖生理学
- ●住環境学
- ●健康食生活論
- ●安全デザイン論
- ●ICT基礎 a·b
- ●教育基礎セミナー

2回生

学校の安全、心身の安全、健康、 生活に関わる諸課題を科学的に 捉える力を身に付けます。また、 実習や演習を含む科目もはじま り、諸課題に対応できる応用力を 広げていきます。

主な授業

- ●安全管理基礎論
- ●救急処置法
- 衛生学・公衆衛生学
- ●健康管理学 ●疫学·保健統計学
- 健康運動学
- ●住環境と安全
- ●健康調理実習
- ●安全行動学

●安全教育実践演習

3回生

「健康安全協働プロジェクト演習 A」や「健康安全科学実習」を通じ て、安全、健康、生活に関わる諸 課題を自ら発見し、対応する力を 身に付けます。同時に専門的な知 識を深め、卒業研究につなげてい きます。

主な授業

- ●教育コラボレーション演習
- ●健康安全協働プロジェクト演習 A 健康安全科学実習
- ヘルスプロモーション論
- ●安全情報学
- ●環境保健学
- ●免疫学
- ●薬理学 ●住環境デザイン演習

4回生

「健康安全協働プロジェクト演 習B」によって、安全、健康、生活 に関する研究の視点や研究手法 を探求し、卒業研究に取り組み ます。

主な授業

- ●健康安全協働プロジェクト演習B
- ●健康生化学
- ●産業保健と法律 A·B
- ●卒業研究

【学びの特長】

健康安全科学専攻では、「教育のための健康と安全」「安全教育学」 「救急処置法」などを選択必修科目として履修し、学年進行とともに 『安全』、『健康』、『生活』の3領域の専攻分野科目を積み重ねて行きま す。専攻分野科目には実習や演習の授業科目が豊富に開講されており、 体験的で主体的な学びができます。3年次には卒業研究に向けて、安 全、健康、生活の8研究室に別れた少人数のゼミもはじまります。

安全、健康、生活に関わる横断的な専門知識を活かし、自治体職員 として健康で安全な教育環境づくりでの活躍、民間企業のCSRや安 全衛生教育部門での活躍などが期待されます。

各専門分野の研究を深めるために大学院へ進学するほか、安全、健 康、生活の知識をもった教育者として活躍する進路もあります。

専任教員・主な担当科目(五+音順)

住環境と安全/住環境学 碓田 智子

解剖生理学/健康運動学 榎木 泰介

自然災害教育論/安全情報学 後藤 健介

安全行動学/安全デザイン論 豊沢 純子

環境保健学/衛生学・公衆衛生学 永井 由美子

健康食生活論/健康調理実習 西川 章江

安全教育学/安全管理基礎論 藤田 大輔

健康管理学/数急机置法 松本 鉄也

教員からのメッセージ

「健康」と「安全」、ともに紡ぎ合わせることで、私たちは豊かな生活を送ることができます。この専攻 では、健康と安全の両分野での経験豊富な教員の下、健康科学、生活科学、安全科学の3つのサイエ 諭の何れかの免許も取得可能です。高校までとはまた違う"教育・研究"の環境の中で、共に歩んでい きましょう。 (健康安全科学部門 後藤 健介)

ンスにおいて、幅広い視野からの学習、研究をすることが可能です。学際性豊かな知識と技術、経験を 身に着けて、人間性豊かな、そして社会から必要とされる人材を育てます。家庭科教諭または養護教







理数情報專攻

統合的な教育理系人材を養成

基本理念・目標

移り変わる現代社会を生き抜くために、様々な 事象・現象に対する科学的な考え方が重要と なっています。従って、それを指導・支援できる理 系人材育成が、これからの教育・社会活動に不可 欠です。本専攻では自然科学・数理科学・情報科 学の専門知識に加えて、理解力・思考力・データ 分析技能・コミュニケーション能力を兼ね備えた 人材を育成します。

さらに、その技術・能力・方法論を学校現場を 含む社会における教育・指導活動にフィードバッ クすることで、チーム学校を含む社会の中で学び 続けることができる人材の育成をめざします。

求める学生像

- ●教育現場、企業で必要な理数情報的な能力を 身につけたい人
- 未知の現象を探求し、その社会的意義を説明 する意欲を持つ人
- ●学校をとりまく理系の教育支援活動に興味が ある人
- ●自然科学・数理科学・情報科学の有効な活用 にアイディアを持つ人
- ●科学技術・データサイエンスの知識を活かし て社会に貢献したい人

専任教員・主な担当科目(五+音順)

【数理情報コース】

Global Technology 論理と数理パズル 西出 亮 町頭 義朗 代数学基礎 プログラム言語 望月 久稔 平木 彰 計算機科学 システム科学 藤田 修 守本 晃 解析学基礎 藤田 直依 湯浅 久利

【自然科学コース】

乾 陽子 久保埜 公二 生命科学概説 鵜澤 武俊 小西 啓之 初等量子論 植物生理学 川越毅 有機物質化学

物理科学概説

计岡 強

教員からのメッセージ

数理情報コースでは、「数理科学」と「情報科学」が学べます。どちらの学問にも大 事な論理力、とりわけ定義力・推論力を身につけることを目標としています。数学が大 好きな人、コンピュータが大好きな人、論理パズルが大好きな人、ぜひ、本コースに来 て下さい。あなたの興味のある専門分野について、深く研究できます。

喜綿 洋人

物理科学実験 I

串田 一雅

(理数情報部門 町頭 義朗)

基礎有機化学

堀 一繁

堀 真子

これからの科学技術の発展を担う人材、そしてその人材を育てるための教育指導 には、専門知識はもちろん、その知識を活かした発想力、そして、他人にわかりやすく 伝える能力が求められています。自然科学コースでは、科学各領域の基礎知識と同時 に、上記の能力を身につけてもらい、教育界はもちろん、社会を支える人を育てていき ます。ぜひ、本学に入学して頂き、次の時代を担う人材となってください。

(理数情報部門 堀 一繁)

数理情報コース

数学の基礎から応用を学びながら、論理的・抽象的思考を深める。

移り変わる現代社会を生き抜くために、様々な事象・現象に対する数理科学・情報科学 的な考え方が重要です。特に数学で得られる真理は不変なものであり、生き抜くための 拠り所となっています。本コースでは、数理科学・情報科学の専門知識に加えて、定義 力・推論力を中心とする論理力を兼ね備えた人材を育成します。

求める学生像

- 教育現場、企業で必要な論理力を身につけたい人
- ●未知の現象を数理科学的に考察するとともに、コンピュータを使って解析し、社会に貢献したい人
- ●学校をとりまく理系の教育支援活動に興味がある人
- ●数理科学・情報科学の有効な活用にアイディアを持つ人
- ●数学やデータサイエンスの知識を活かして人類の未来に役立てたい人

POINT

- ●数学・情報科学の専門的な知識を身につける
- ●数学・情報科学の応用実践力を身につける
- ●数学・情報科学の教育マインドを身につける

取得可能な免許

○中学校教諭一種(数学) ○高等学校教諭一種(数学)

○ 卒業要件以外の単位を併せて修得することによって取得できる

4回生

4年間の学びの流れ

1回生

「教育基礎セミナー」等により論理 的な思考力を養います。また、「解析 学基礎 | 「代数学基礎 | 「情報処理演 習」などを通じて、数理科学および 情報科学の初歩を学びます。

主な授業

- ●ICT基礎 a·b
- ●教育基礎セミナー ●教育協働概論 Ⅰ・Ⅱ
- 数理科学教育と社会
- ●情報科学教育と社会
- ●教育総論

2回生

数学の各分野(代数学・幾何学・解 析学・確率論・応用数学)の基礎を 学び、「プログラミング演習」により コンピュータを自由自在に活用する 実践力を修得します。

主な授業

- ●アクティブ・ラーニング入門
- 教育協働実践デザイン演習
- 科学教育と情報
- ●プログラミングとグループワーク I・II ●学校安全

数学の各分野を深く学び、演習を通 「プロジェクト演習」により、情報化 して、様々な問題を論理的に解決で 社会の問題解決と革新に取り組み きる力を身につけます。また、各種の ます。卒業研究においては、少人数 情報システムについて、基礎から実 のセミナー形式で洋書を読むなどし 践応用まで幅広く学びます。 て、様々な教育の場で活躍できるよ う、個々の力を伸ばします。

- 教育コラボレーション演習 外国語実践演習
- ●数理探究 [・]
- ●応用数理 I·Ⅱ

3回生

主な授業

主な授業

- ●数理情報プロジェクト演習 AB ● 卒業研究
- ●ロボット教材とプログラミングA・B

自然科学コース

自然科学の幅広い知識を学ぶ

自然科学コースでは、自然科学全般にわたって能動的に学ぶことができる演習や 実験が数多く開講されています。

求める学生像

- ●自然の未知の現象を実験により探究し、その科学的および社会的意義を 見出す意欲のある人
- ●自然科学の実験が好きで、幅広い科学知識を身につけて広く社会で活躍したい人
- 教育現場や企業で必要な科学的能力を伸ばしたい人
- ●学校をとりまく教育支援活動のうち、自然科学や環境に関することに興味がある人

取得可能な免許

POINT

○中学校教諭一種(理科) ○高等学校教諭一種(理科)

●自然科学の専門的な知識を身につける

●自然科学の教育マインドを身につける

● 自然科学の知識・手法を用いた課題解決能力を身につける

○ 卒業要件以外の単位を併せて修得することによって取得できる 教員免許状。

4年間の学びの流れ

1回生

「物理科学基礎」や「物質化学基礎」、 「生命科学実験」」、「自然システム実 験口などの講義と実験により、自然 科学の基礎・基本を修得します。

主な授業

- ●ICT基礎 a·b
- ●教育基礎セミナー
- ●科学リテラシーと社会 ●物理科学基礎
- ●物質化学基礎
- 牛命科学実験]
- ●自然システム実験 I

2回生

さらに、自然科学各分野の概説等により自 然科学の基礎を学び、各分野の「サイエンス 実験教材開発 | により、自然科学実験の考 え方を修得します。また「固体地球科学」な どにより各領域の専門を修得し始めます。

主な授業

- ●教育協働デザイン演習
- ●サイエンスコミュニケーション概論
- ●サイエンス実験教材開発 ●初等量子論
- ●基礎物理化学
- 分子遺伝学
- ●固体地球科学

3回生

「量子物理学」や「有機物質化学」、「集 団生物学」などにより各専門領域を修 得するとともに、「教育コラボレーショ ン演習」や各領域の「実験デザインプロ ジェクト」で、その活用力も養います。

主な授業

- ●教育コラボレーション演習
- ●科学教育プロジェクト演習 A ●物理科学実験 Ⅱ
- ●有機物質化学
- ●集団牛物学
- ●地学実験デザインプロジェクト

4回生

少人数での研究室分属による「卒業 研究」や「科学教育実践演習」で研究 手法や実践力をしっかりと養います。

主な授業

● 卒業研究

- ●科学教育プロジェクト演習 B
- 科学教育実践演習

065 OSAKA KYOIKU UNIVERSITY - 2022 OSAKA KYOIKU UNIVERSITY - 2022 066





グローバル教育専攻 ※語コミュニケーションコース タス化リテラシーコース

グローバル時代の教育を支える国際人

基本理念・目標

グローバル教育専攻では、英語、その他の言語によるコミュニケーション能力、人文 社会学系学問に基盤を置く文化的リテラシー、教育に関わる学際的な関心に立脚する 教育マインド、および、多様な他者と豊かに共生できる素養を身につけ、グローバル化 が進展する社会において、学校や地域と協働して新たな教育領域と教育活動の創生が できる人材の育成をめざします。

専任教員・主な担当科目(五+音順)

【英語コミュニケーションコース】

Language Communication Seminar II Jason Robert Ginsburg

Introduction to British and American Literature 筒井 瑞貴

Speech Communication in English I Robert Sanborn Brown

American Area Studies I

馬 暁華

Professional English 松本 マスミ

【多文化リテラシーコース】

卜田 隆嗣

国際比較教育プロジェクトA・B 日本語教育概論 赤木 登代 櫛引 祐希子 グローバル芸術文化論

日本文学演習 石橋 紀俊

経済研究プロジェクト Basic european Language 井上 直子 高山 新

日本文学研究 IA 小野 恭靖

湆 一郎 中国文学λ門R 知識科学研究プロジェクト演習 亀井 一 中野 知洋

教員からのメッセージ

The English Communication program aims to foster globally-minded graduates who will be prepared to function both locally and on the world stage. The core courses focus on communication, writing, linguistics, US area studies - some taught in English - and the literature of the English-speaking world.

In an increasingly interconnected world, students in the English Communication program have the opportunity to meet and interact and learn with a wide variety of people. (グローバル教育部門 Robert Sanborn Brown)

情報を媒介するという点で文学作品も一つの メディアだと言えますが、古典的な傑作とされる 文学作品が伝達する情報は、百年、千年単位の 時間のなかで意味を生成し続けます。瞬時に消 えゆくのではなく、長い時間に耐えうる情報を高 度に組織化し得るのが文学作品というメディア だと言えるでしょう。だからその仕組みを解き明 かす文学研究は、狭い学問領域を越えて、今必要 とされる高度な情報リテラシーを養う方法論で もあります。 (グローバル教育部門 石橋 紀俊)

英語コミュニケーションコース「

英語、コミュニケーション能力、人文社会学系学問に基盤を置く文化的リテラシー 教育に関わる学際的な関心に立脚する教育マインド、および、多様な他者と豊かに 共生できる素養を身につけ、グローバル化が進展する社会において、学校や地域と 協働して新たな教育領域と教育活動の創生ができる人材の育成、特に、グローバル に通用する英語コミュニケーション能力と英米的な自由な発想による創造性・論理 性・積極性の育成を行います。

求める学生像

- ●高度な英語のスキルと広い視野を身につけ、グローバル化する社会において、 地域や学校での教育・学習を支援することを望む人
- ●英語を活かした職業について世界にはばたくことを望む人

能力を身につける

- ●高度な英語コミュニケーション能力を身につける
- ●自由な発想にもとづき世界に通じる問題解決
- 学校、グローバル社会、地域と連携して教育・ 学習を支援する力を身につけます。

取得可能な免許

○中学校教諭一種(英語) ○高等学校教諭一種(英語)

○ 卒業要件以外の単位を併せて修得することによって取得できる

4年間の学びの流れ

1回生

「Speech Communication in English」など 10の専門科目で高度な英語4技能を身につ け グローバル社会を担占に λ れた革語学習 法を習得し、TOEFL®などの英語能力測定試験 にもチャレンジし、交換留学の基盤を作りま す。「英語Ia、Ib」や「English World」で、さら に英語力をみがきます。

主な授業

- ●ダイバーシティと人権 ●ICT基礎 a·b
- ●教育基礎セミナー ●教育協働概論 I・II
- ●グローバル教育概論
- Professional English ●教育総論

2回生

英語学、英米地域研究、英米文学の基礎につい て英語文献を使って学びます。英語ネイティブ スピーカー教員が担当する「外国語コミュー ケーション」でSpeaking力をみがきます。 TOEFL® に再チャレンジし、交換留学の準備を します。

主な授業

- ●メディア・リテラシー演習 ●アクティブ・ラーニング入門 ● 教育協働デザイン演習 ● グローバル言語学入門 [・]
- Introduction to UK and US Area Studies I・II
- Introduction to English Linguistics I・Ⅱ

3回生

英語ネイティブスピーカーの専仟教員が担当する 授業で、英語での学術論文の書き方を習得します。 「外国語宝践演習」で 英語の4 技能をさらに向上 させます。「教育コラボレーション演習」では、これ まで身につけた英語力や留学での体験を学校や地 域との協働に役立てる実際の経験をします。

- ●教育コラボレーション演習 ●外国語実践演習
- Global Communication I・II
- American Literature Study I・II

4回生

[English and Education Project Seminar で、少人 数のゼミにより 課題発目能 力と問題解決能力を身につ けます。英語で卒業論文を 執筆することにより、高度な

主な授業

- American Area Studies I·II

Writing能力を習得します。

主な授業 English and Education

Project Seminar A·B ● 卒業研究

| 多文化リテラシーコース

優れたコミュニケーション能力を基礎に、人文社会学系学問を中心とした文化的リテラシー、教育に関 わる学際的な関心に立脚する教育マインド、および、多様な他者と豊かに共生できる素養を身につけ、 グローバル化が進展する社会において、学校や地域と協働して新たな教育領域と教育活動の創生がで きる人材を育成します。

求める学生像

- ●日本・アジアやヨーロッパの文化に深い関心を持ち、将来、国際社会やグローバル化する地域社会、 学校などで種々の教育活動に取り組むことを望む人
- ●グローバル化する社会が抱える課題に対して、多文化理解力とコミュニケーション能力を活用して、 企業、地域、自治体などと連携・協働をすすめながら課題解決に取り組むことを望む人
- ●多様な言語と文化について理解を深め、優れたコミュニケーション能力を基礎にしながら特色あ る国語教育に関わろうとする人

POINT

- ●多様な視点から教育を考えます。
- ●多様なコミュニケーションの方法を学びます。
- ●日常的に多文化と交流します。

取得可能な免許

○中学校教諭一種(国語) ○高等学校教諭一種(国語)

○ 卒業要件以外の単位を併せて修得することによって取得できる

4年間の学びの流れ

1回生

「教育基礎セミナー」などにより、人文学的 な考え方の基礎を学び、教育につなげます。 経済、歴史、文学・言語、芸術という4つの分 野のグローバル文化論により、様々な学問 分野から学際的に文化を考える基礎を得ま す。また、「Basic European Language」、 「中国文学入門」などで、ドイツ語、フランス 語、中国文学の基礎を固めます。

主な授業

- ●ダイバーシティと人権 ●ICT基礎 a·b
- ●教育基礎セミナー
- 教育協働概論 I・II
- ●グローバル教育概論
- ●多文化リテラシー入門 ●教育総論

2回生

日本語、日本文学、中国の言語文化、経済、 歴史、ヨーロッパの言語文化などに関する 人文学諸分野の「研究」科目や「プロジェク ト演習」科目での学びや議論を通して、文化 理解、教育理解のための知識や研究手法を

主な授業

- ●アクティブ・ラーニング入門 ●教育協働デザイン演習
- 多文化フィールドワーク
- グローバル社会入門 ● 日本語教育概論 A·R
- ●学校安全

3回生

日本語、日本文学、中国の言語文化、経済、歴 史、ヨーロッパの言語文化などに関する「研 究」科目や「プロジェクト演習」科目を通して、 二回生までに得た学識をさらに深め、文化 研究の技法を身に付けるとともに、様々な教 育的課題や社会的課題に応用可能な汎用的 実践力を修得します。

主な授業

- 教育コラボレーション演習
- 外国語実践演習
- ●日本語学演習 ■国際教育比較プロジェクト

4回生

「多文化リテラシープロジェクト演習」な どにより、質の高い卒業研究を可能とす る論理的思考力や表現力を修得します。 3回生までに積み上げてきた各自の学知 と関心をさらに追求して卒業論文を執筆

主な授業

● 多文化リテラシープロジェクト演習 A・B

● 多文化教育プロジェクト演習 A・R

067 OSAKA KYOIKU UNIVERSITY - 2022 OSAKA KYOIKU UNIVERSITY - 2022 068





芸術表現專攻

芸術創造の指導力をもつ表現者

基本理念・目標

芸術表現専攻では、音楽表現コース、美術表現コース各分野で芸術創造についての深い理 解と高い専門能力を身につけるとともに、学校や地域社会と協働して新たな教育領域と社会文 化活動の創生に意欲的に参画できる「教育マインド」を有した芸術表現者の育成をめざします。

求める学生像

●芸術に興味・関心を持ち、教育及び芸術文化の発展に幅広く貢献したい人

Paget Yannick

- ●専門領域の高度な表現能力を活かして、地域社会や学校教育現場で指導力を発揮したいと志す人
- ●優れたコミュニケーション能力を有し、他の人々と協働し、多様な教育課題を解決したいと志す人
- 教育や社会における芸術表現の在り方について、実践的かつ持続的な活動を通して探求できる人
- ●複雑化した現代社会において、人間らしく生きるための糧となる芸術の本質を追求・理解したい人

専任教員・主な担当科目(五+音順)

【音楽表現コース】

神代 修

音楽専門実技(声楽) 音楽専門実技(ヴァイオリン) 稲垣 琢磨 玉井 裕子

音楽専門実技(フルート) 音楽専門実技(ピアノ) 岡本 麻子 中務 晴之

音楽専門実技(作曲) 音楽専門実技(ピアノ) 北川 文雄

山畑 誠 音楽専門実技(トランペット) Orchestra、指揮法 江藤 亮 立体造形

五明 真

ヴィジュアルデザイン/写真

【美術表現コース】

寺島 みどり

教員からのメッセージ

音楽表現コースでは、個人指導を通じ て専門実技の向上を図り、学内外での演 奉会を诵じて貴重な演奏・創作体験を重 ねます。また専門分野以外の他分野にわ たる授業により、卒業後の進路では可能 性を狭めることなく、社会で幅広く活躍で きる人材を育成します。

猛威を振るい続けるコロナ禍において、 「心の栄養としての音楽」が再評価された 今、私たち音楽表現コースの存在意義は 高まったと言えるでしょう。

(芸術表現部門 神代修) 美術表現コースでは、学生が自主性を 持ち、お互いを尊重しあいながら学びを 深めています。芸術表現という大きな世界 に飛び込むことは勇気がいるかもしれま せんが、共に成長しあえる仲間がいる環 境で、思い切り自分の翼を広げて下さい。

(芸術表現部門 寺島 みどり)

音楽表現コース

音楽表現コースでは、音楽に関する専門的知識、技法及び技能を身につけます。 そして児童・生徒の音楽活動を通じた情操教育の醸成や、音楽による地域の文化 意識向上のためのイベントの企画・運営、さらに音楽教材の開発などを通して、 学校、家庭、地域、社会と連携・協働し、音楽教育に関わる課題解決に取り組む人 材の育成をめざします。

POINT

- ●養おう 音楽の力 みっちりと
- ●高めよう 教える力 人間力
- ●繋げよう 学校・地域 音楽の輪

取得可能な免許

- ○中学校教諭一種(音楽) ○高等学校教諭一種(音楽)
- 卒業要件以外の単位を併せて修得することによって取得できる

4回生

主な授業

4年間の学びの流れ

1回生

「音楽専門実技」を中心に「ピアノ」 「歌唱表現の基礎」「管弦打楽器」と いった基礎的な実技科目や「作曲理 論」「音楽学」「芸術表現文化論」等 の理論科目を通して音楽の基礎能 力を身に付けます。

主な授業

- ●ダイバーシティと人権
- ●ICT基礎 a·b ●教育基礎セミナー
- 教育協働概論 I・II
- ●芸術表現文化論
- ●音楽専門実技 IA·IB ●教育総論

2回生

芸術表現能力をさらに高めるととも に「社会芸術教育協働活動基礎演 習 | や 「 課外活動指導法 (音楽) | 等 で、芸術がどのように学校や社会で の教育協働活動に関われるかを学 び、実践していきます。

主な授業

- ●メディア・リテラシー演習
- ●アクティブ・ラーニング入門
- 計会芸術教育協働活動基礎演習
- ●課外活動指導法(音楽) ●音楽専門実技 IIA・IIB
- ●学校安全

3回生

専門能力を学校や社会で発揮するた めに、「社会芸術教育協働活動・音楽」 で様々な企画や運営を自ら考えアプ ローチします。「ピアノ指導法プロジェ クト演習」でも問題解決型授業により 指導力と人間力を高めていきます。

主な授業

- 教育コラボレーション演習

●室内楽 ⅢA・ⅢB ●指揮法

- 社会芸術教育協働活動・音楽
- ●ピアノ指導法プロジェクト演習 ●音楽専門実技 ⅢA・ⅢB
 - デジタルミュージック教材開発プロジェクト演習
 - ●Orchestra IVA・IVB ●卒業研究

●音楽教材創作プロジェクト演習

今日的課題の解決に関わる教育プ

ロジェクト演習を通して教材の開発

や多様性理解について学び、学校や

社会との協働力を高めます。また4

年間で修得した高度な専門能力を

公開演奏会で披露します。

●音楽専門実技 WA・WB

●障害を越える音楽

■美術表現コース

現代美術では「何を」「どのように」表現するのかを、作者自身が考え実行することが 求められます。美術表現コースでは「何を」表現するのかを見つける為に、知識と教 養を広め、自分を深く見つめる視線を養います。また「どのように」表現するのかは技 術の習得と離れて考える事はできません。まずは基本技法を習い、更に専門分野で 研鑽を積み、自分の表現法を探ります。全てにおいて自主性を重んじると共に、少人 数制ならではの手厚い指導を行います。

POINT

- ●「わくぐみ」にとらわれない美術表現の世界へ
- ●やりたいことに集中できる環境
- ●社会とのつながりを感じ、考え、作品を活かす

取得可能な免許

- ○中学校教諭一種(美術) ○高等学校教諭一種(美術)
- 卒業要件以外の単位を併せて修得することによって取得できる

4年間の学びの流れ

1回生

絵画・立体造形・デザイン各分野の 基礎とともに、充実した一般教養を 学ぶことを诵して. 基礎技術と幅広 い知識を養います。それらの実践の 中で自分のやりたいことを固めてい きます。

主な授業

- ダイバーシティと人権
- ●ICT基礎 a·b ●教育基礎セミナー
- ●教育協働概論 Ⅰ・Ⅱ
- ●地域交流とデザイン ●美術表現の基礎 ●教育総論
- ●絵画基礎演習

2回生

絵画・立体造形・デザイン各分野の実 技演習の他に、版画やウェブデザイン、 アニメーション等の様々な表現手法を 学びます。また「課外活動指導法(美 術)」では、表現活動を通した学校現場 や地域社会との交流を体験します。

主な授業

- メディア・リテラシー演習
- ●アクティブ・ラーニング入門
- ◆社会芸術教育協働活動基礎演習
- グラフィックデザイン演習 A・B ●課外活動指導法(美術)
- ●総合造形演習 A·B

3回生

絵画・立体造形・デザインから1分野を 選択し、高度な専門性の獲得をめざし ます。また「社会芸術教育協働活動・ 美術 | では、学外でワークショップ等 を開催し、美術表現による地域連携の 可能性について実践的に学びます。

主な授業

●教育コラボレーション演習

●立体造形演習 IIA・IIB

- 外国語実践演習
- 社会芸術教育協働活動・美術
- ●デジタルメディア教材開発

4回生

卒業研究では、専門性の深化だけで なく、より多様な価値観の理解と広範 な視野の獲得をめざし、成果を発表 します。また、これまでの学びをどう やって活かしていくのかを主体的に 考え、社会に貢献する力を高めます。

主な授業

- ●総合制作マネジメントプロジェクト
- ●絵画演習 Ⅲ ●立体造形演習 Ⅲ
- ●デザイン演習 Ⅱ ●卒業研究

069 OSAKA KYOIKU UNIVERSITY - 2022 OSAKA KYOIKU UNIVERSITY - 2022 070



教育協働学科

スポーツ科学専攻

スポーツ指導力をもつアスリート

基本理念・目標

スポーツ科学専攻では、本学科の特色である教育マインドを 基盤にし、様々なスタイルの指導力を高めるための理論的・実践 的課題に取り組むことで、優れたスポーツ実践力に基づいた指 導者の養成をめざす。現代のスポーツ指導者は、学校教育を中 心とした多様なスポーツ場面及び公共スポーツ、スポーツ関連 産業など、生涯学習社会をめざすさまざまな社会的背景や年代 の人々のスポーツのニーズに応えることが求められている。その ため、求められる指導の基盤となる力を、教育マインドとし、中で もスポーツ指導者にとって最も重要である子どもたちの育成・指 導という課題を中心として、現代教育の理解、そして汎用基礎力 及び協働力を学び、同時に優れた運動技能や幅広い運動経験に 基づく理論的な基盤と指導力(コーチング)を持った人材育成を 目的とする。

求める学生像

- ●スポーツ教育について強い関心と意欲を持つ人
- ●子どもの育成に取り組むスポーツ指導者をめざす人
- ●学校や地域スポーツの指導者をめざす人

POINT

- ●スポーツに関して実践的・多角的に学ぶ
- ●実技力に基づく指導力を身につける

取得可能な免許

○中学校教諭一種(保健体育) ○高等学校教諭一種(保健体育)

○ 卒業要件以外の単位を併せて修得することによって取得できる教員免許状。

4年間の学びの流れ

1回生

主な授業

● ICT基礎 a·b

●教育基礎セミナー

●教育協働概論 I・II

●スポーツ教育原理

●生涯スポーツ論

●教育総論

ダイバーシティと人権

スポーツ指導者及びチーム学校 の一員となる資質を育てる第一 歩として、スポーツに関わる基礎 的事項を講義や実技を通して広 く深く学んでいきます。

主な授業

メディア・リテラシー演習

1回生で学んだことを基に、ス

ポーツに関わる学びを広げ、ス

ポーツ指導者としての第1歩の

- ●アクティブ・ラーニング入門
- ●教育協働デザイン演習

2回生

学びも始まります。

- スポーツコーチング論
- ●課外活動指導法(スポーツ)
- ●学校安全

3回生

スポーツ指導者及びチーム学校 の一員になるため様々な指導現 場に対応する力をつけていくため、 より実践的に実習・演習等を通し て深めていきます。また、スポーツ 科学をより深めていくために研 究室に所属し、専門的な知識を 習得していきます。

主な授業

- 教育コラボレーション演習
- 外国語実践演習
- ●スポーツ教育プロジェクト演習 A
- ●学校と地域スポーツ ● デジタルスポーツ教材開発 A・B

4回生

実際にスポーツ場面に実践者、 指導者として立つための自覚と 自信を育み、自ら考え、求め、学ん でいく姿勢など習得したことを4 年間のまとめとして実践場面に 活かしていきます。

主な授業

- ●スポーツ教育プロジェクト演習 B
- ●スポーツマッサージ
- ●卒業研究

【学びの特長】

スポーツ科学専攻の基本理念・目標は、教育マインドを基盤にし、様々なスタイルの指導 力を高めるための理論的・実践的課題に取り組み、優れたスポーツ実践力に基づいた指導 者の養成をめざしています。そのために、4年間を通して開講される実技科目14科目を開講 し、自身の専門種目以外のスポーツ実践力も高めます。また2回生までに開講されている指 導力の基礎理論であるスポーツ教育原理、スポーツ社会学、運動生理学、スポーツコーチン グ論、スポーツ心理学、スポーツマネジメント論、スポーツ医学、スポーツトレーニングと適 応などを学び、教育基礎科目、協働共通科目で学んだ教育マインドを専門的な立場から理 解をすることになります。

回生が進むにつれ、より実践的な立場から専門性を磨くために、スポーツ指導者育成論、 学校と地域スポーツ、障害者とスポーツ、Global Sports Communicationなどの授業を 通して、多様な人々(年齢、国籍など)のスポーツのニーズに応え、学校教育を中心とした多 様なスポーツ場面、さらに公共スポーツ、スポーツ関連産業などで貢献する人材の養成につ ながっていくことになります。

主な就職:一般企業、教員、公務員、スポーツチーム、進学など

専任教員・主な担当科目(五+音順)

スポーツコーチング論 生田 泰志

スポーツ指導者育成論 松原 英輝

千住 真智子

課外活動指導法 吉田 雅行

アスレティックリハビリテーション 橋本 恒

教員からのメッセージ

平成29年度の学部改組により定員が50名となり、様々な種目、多様な考え方の学生が在籍 がっていくことになるでしょう。 (スポーツ科学部門 千住 真智子)

することになりました。スポーツ科学専攻での4年間は、自分の専門種目や専門分野に止まら ず、多くの同級生や先輩後輩との出会いとふれあいにより、あなたの想像を超える成長につな

071 OSAKA KYOIKU UNIVERSITY — 2022

OSAKA KYOIKU UNIVERSITY - 2022 072

連合教職大学院

大学院[教育学研究科(修士課程)]

特別支援教育特別専攻科

大阪教育大学には、2つの大学院と1つの専攻科があります。 それぞれの目的や内容などを紹介します。

さらに詳しい情報は、本学ウェブページや大学院案内などのパンフレットをご参照ください。

連合教職大学院 [連合教職実践研究科(専門職学位課程)]

高度教職開発専攻

連合教職大学院の目的

●教職生活全体における高度かつ実践的な教員養成のための専門職大学院

近年、教員の養成一採用 - 研修等を通じて、教員が教職生活全体を通じて職能成長を実現する環境づくりが進められており、 教職大学院は高度専門職業人材養成に特化した大学院として、全国に設置されています。

●学部段階の資質能力を基盤に深い教職性と実践的指導力を兼ね備える新人教員を養成

教員養成系大学あるいは一般大学の学部新卒者に、それぞれの特色を生かした資質能力にさらなる教職専門性と 学校現場に即応できる実践的指導力を培い、学校の有力な一員となる新人教員を養成します。

●学校の組織的課題・子どもの教育課題に応じた教育実践力や指導的役割を発揮する現職教員を養成

多様で複雑化する学校の組織的課題や子どもの教育課題を適切にとらえ、

それらの課題解決をめざす確かな教育実践の展開に指導的役割を果たすことができる、学校の中核となる教員を養成します。

3つの特色

①大阪の教育力を結集しました。

大阪教育大学と、これまで教員養成の重要な役割を果たしてきた大阪の有力私立大学である関西大学、近畿大学の3大学の連携による大学院です。 また、大阪府の各教育委員会とも連携し、大阪の教育力を結集した"オール大阪"の体制で教育研究を推進しています。

②理論と実践の融合を図るカリキュラムを提供します。

教師に必要とされる力量を獲得し、さらに発展させることができるカリキュラムを提供します。

❸すぐれた教員が確かな指導を行います。

150名を超える大学教員が全学的な協力体制のもと、大学院生の指導・支援を行います。

コース	内 容
スクールリーダーシップコース	教職員集団をリードしたり、保護者、地域住民等と協働したりして、学校及び地域の教育課題を解決するため に求められる優れたリーダーシップを発揮できる教員を養成します。
援助ニーズ教育実践コース	子どもを取り巻く多様な援助ニーズに対応するための高度な教育的手法を探究させ、「チーム学校」の考えに 基づく学校内・外の関係者と協働して展開できる教員(養護や就学前教育を担う教員も含む)を養成します。
教育実践力コース	児童・生徒に即した、実践的で高度な学習指導、学習評価の能力を持ち、教員としてのカリキュラム・マネジメントや、教科横断的な視野を持った教科領域の指導、今日的な教育課題に対応した授業開発に、先端的かつ継続的に取り組むことのできる教員を養成します。
特別支援教育コース	特別支援教育の対象となる子ども一人ひとりのニーズに対応した適切な教育支援を行える高度な能力を身に つけ、また特別支援コーディネーターとしての役割を担うことのできる教員を養成します。

大学院 [教育学研究科(修士課程)]

高度教育支援開発専攻

教育学研究科は、全ての院生が教育・学習支援の実践力と課題分析力を身に付けられるよう教育課程を編成し、 教員以外の立場から教育現場の課題解決・価値創造の一翼を担う高度な人材を養成します。

4つの特色

●教育・学習支援の実践力」と「課題分析力」の基盤的な力を身に付けます。

スマート社会の到来に伴い、教育を取り巻く環境も大きく変わる中、ICT、教育データ等の先端技術や教育・学習の実践的手法の両方を基盤的な力として身に付けるための授業を必修科目として開講します。

2特定の領域での高度な専門性を身に付けます。

特定の領域における高度な専門的知識・技能を身に付けることに加え、

これを活用して教育・学習支援を深く探究するための実践力・研究力を修得するための学びを展開します。

③実践的な教育研究手法を身に付けます。

大学院修了後も様々な課題に直面した際に、主体的に分析、考察、解決ができるよう、

調査・分析手法、論文作成手法など、汎用的な研究能力を身に付けます。

母多職種協働による課題探究型研究・教育を展開します。

教育ファシリテーションコースにおいては、教育現場、企業、行政、地域から、

多様なバックグラウンドを有する社会人が一堂に集まり、多職種協働による教育現場の課題解決に資する研究・教育を展開するため、 「プロジェクトベース科目」を開講します。

専 攻	内 容
心理・教育支援コース	教育領域で従事する心理職や子どもに関する心理の専門家、さらに教育や子どもの発達に関する心理学研究を行いたい学生を対象に、「チーム学校」や教育協働についての理論と実践を学ぶための高度な心理学の教育を行います。また、所定の要件を満たして単位を修得した方は、公認心理師の受験資格を取得できます。
国際協働教育コース	主として留学生を受け入れ、国境や異文化間を越えてグローバルなフィールドで他者と協働しながら活躍できる教育・学習支援人材を養成します。また、本コースでは、「日本型教育システム開発領域」と「日本語教育支援高度化領域」の2領域を設けます。
教育ファシリテーションコース	主として社会人を受け入れ、自らの知識・技能、経験を他者の知見と組み合わせて、教育現場の最適化に資する実践知を生み出す能力を養成します。また、本コースでは、「教育イノベーション開発領域」、「地域教育・芸術支援人材高度化領域」及び「健康・安全教育高度化領域」の3領域を設けます。

特別支援教育特別専攻科

特別なニーズのある子どもを理解し支援する高い実践力を備えた人材を育成

特別支援教育特別専攻科は、特別支援教育の充実に資するために

発達障がいや聴覚障がいをはじめ様々な障がい領域に関する専門教育を行い、

実践的な指導力のある教員を養成することを目的としています。

特別支援教育の現場では、子どもたちの障がいの多様化、重度化、重複化が進んでいます。

また、通常の学校(通常の学級)においても、障がいのある子どもへの理解と支援が求められています。

本専攻科では、インクルーシブ教育システム構築の観点から、

子どもの個々の能力や個性、ニーズに応じた高度な教育支援を実践できる教員の育成をめざします。

●免許取得

免許状の種類

特別支援学校教諭一種免許状**

※領域:発達障がい分野修了の場合「知的障害者」「肢体不自由者」「病弱者」教育に関する分野 聴覚障がい分野修了の場合「聴覚障害者」「知的障害者」「肢体不自由者」教育に関する分野

073 OSAKA KYOIKU UNIVERSITY — 2023 074



大阪教育大学を選んだ理由は?

[しん] 僕は、自分の夢である教師になれる大学のことを調べた際に、大 阪教育大学が西日本で最大規模の教育大学だと知り、ここを選びました。 あと、教育大学なら、同じ夢を持った人たちも多いと思ったことと、部活 動が盛んなことも理由かな。

[あゆ] 私は、出身が岐阜県の田舎の方で、「都会に行きたい」という理 由から大阪の大学を探していて、かつ教師という夢のために、教師をめ ざすのに信頼できる大学ということで選びました。もう一つの理由は、剣 道部のレベルがすごく高くて強いこと。

[りゅう] 都会、教師、剣道、確かに大阪教育大学がぴったり。

[あゆ] そう。 やっぱり好きなことができることは大事かなって。 りゅうは? [りゅう] 僕は大学でやりたいことが2つあって、それが教師になるための 勉強と部活動。教員採用試験の合格実績も確かなものがあったし、男子 バスケットボール部は関西の1部リーグで戦った実績もあったから、自分 のやりたいことを兼ね備えている大阪教育大学を選びました。

[あゆ] みんな文武両道って感じ。



大学生活で頑張っていることは?

[あゆ] みんな一緒かなと思うけど、部活動だよね。

[りゅう・しん] 間違いない!

「あゆ」1年間で費やす時間が一番長いもんね。

[しん] 身体を動かすのが好きやしな。

[りゅう] 僕は今、主将として良い結果を残すことに燃えてるんやけど、 みんなは部の主将として、こんな部やチームにしたいとかある?

[あゆ] 剣道部の自分たちの学年は、「勝ちたい」よりも「楽しんでやりた い」という色が強くて、部活が憂鬱なものにならないように、主将として 後輩にも積極的に声をかけてるよ。楽しんで取り組めたら結果も付いて くるかなと思っていて、そういう雰囲気づくりは大切にしている。

[しん] 男子ラクロス部では、全員で「2部リーグで全勝して1部リーグに 上がる」っていう目標を決めたから、そのために一致団結して、下の学年 の子も一緒に頑張れるチームを作りたい。

[りゅう] 男子バスケットボール部は、去年2部リーグで優勝して、史上2度 目の1部リーグに昇格した。1部リーグで大阪教育大学だけが国公立大学 だから注目はされるけど、他のチームからは下に見られていると思うから、 その予想をどう覆すかに面白さを感じているかな。「チームのために自分 に今何ができるか] 全員が常に考えられる主体性を伸ばしていきたい。

大阪教育大学の好きなところは?

[しん] 僕は自然が好きやから、山に囲まれているキャンパスに魅力を感 じるな。朝練のために眠たいなか登校してきても、鳥のさえずりが聞こ えると、それだけで幸せ。

[あゆ] それ朝何時なん? (笑) 私も、自然があると地元を思い出せて落 ち着く。あと、何よりも周りに教師志望の子が多くて話が合うところ。

[しん] 将来の夢のことで熱く語れる環境は理想よな。

[りゅう] わかる! あと、教師をめざしている子が多いからか、みんな本当 に優しくて、話が面白くて、真面目で、礼儀正しくて、人間的に魅力があ る子が多いよな。そんな環境で、誰もが、一生懸命何かに取り組んでい る。だからこそ刺激も受けるし、切磋琢磨できる。

[しん] 確かに、同じ志を持った人と一緒にいる方が頑張れるし、安心する。 [りゅう] 本当にそう。授業とかはどう思う?

[しん] 授業では、自分たちで指導案を考えて実践する模擬授業が多くて、 大学の先生の中には過去に学校現場で教えていたり、校長職を務めたり した経験豊富な先生も多いから、めざすべき教師像が見えやすいよな。

「りゅう」授業の仕方とかの教育の基本的なところや、多様な子どもたち への関わり方を実際の経験を交えながら教えてくれるから、自分が教師 になったときのことをイメージしやすい。

[あゆ] 教員養成課程は模擬授業が本当にたくさんあるイメージ。

[りゅう] 本当に充実している。教育学部じゃなくても教員免許が取れる 大学もあるけど、そういうところと違って、教師になるための大学だから こそ、良い教師になるためのカリキュラムも徹底されているのがいいと ころ。

[しん] 教育協働学科はどう?

[あゆ] 教育協働学科では、就職先としては公務員や企業、教育に関わる 仕事と幅広くて、それぞれ自分の好きなことを生かして働くための勉強 をしているかな。スポーツ科学専攻だったら、コーチングやトレーニング のことをはじめ、スポーツを活用して社会とどう関わるかを学べるし、教 員免許も取れるから教師をめざしている子もいる。

[りゅう] バスケ部の教育協働学科の子と話していると、教員志望の僕ら と視点が違うから勉強になるもんな。

[あゆ] あと、気になる分野の現場に実習に行ける「教育コラボレーショ ン演習」っていう科目があって、私は幼稚園児から高校生までいる放課 後等デイサービスで実習した。大学で学べることももちろんあるけど、 学外でも学ぶ機会を確保されているのがいいところ。

授業以外の過ごし方は?

[りゅう] 僕は、休日とか練習がない日にカフェでアルバイトをしてる。1 回生の頃は予備校のチューターとして、高校生の進路の相談に乗ったり、 予備校の運営をしたりしていた。生徒の悩みを聞いたり、進路について 調べたりしたのは、教師をめざすうえで良い経験になったな。

[しん] 僕は個別指導塾でのアルバイト。中学3年生を教えていて、最初 は信頼関係が無いこともあって、その子はわからないことを抱え込むこ とが多かったけど、教えていくうちに信頼が築けて、色々と聞いてくれる ようになったときは泣きそうやったな。

[あゆ] 二人ともめっちゃいい経験だね。私は居酒屋でのアルバイト以外 には、剣道の小・中学生の昇級審査の補助をしたり、附属学校の剣道の 授業を見に行かせてもらったりしている。

[しん] 部活動以外でも剣道に関わるのはすごいな。

[あゆ] どれも部活動だけではわからないことが多くあって、良い経験に なってるよ。

[しん] アルバイト以外ではどう? 僕は、よく映画を観たりするけど。

[あゆ] コロナ前は、インスタグラムで大阪のグルメを調べて、よく食べ に行ってた。りゅうは?

[りゅう] 最近は大学生をテーマにした映画を観たり、図書館にこもって 読書したり、海外のバスケの映像を見たり、とかかな。

大学でのおすすめのイベントは?

[あゆ] 受験生にはオープンキャンパスが一番のおすすめ!! 私も高校生 のときに参加して、先輩や大学の先生から話を聞いて、「この大学に絶対 に行きたい!」と思った。入学後は学生としても運営に携わってみたけど、 高校生は色んなことに興味があって色々と聞いてくれて、それに先輩と







して答えて喜んでもらえたときは嬉しかったな。受験生としても、学生と してもぜひ参加してほしい。

[りゅう] オープンキャンパスってどんなことしてるん?

[あゆ] 学生に受験の勉強方法とか色んな相談ができる質問ブースや、 模擬講義、キャンパス案内ツアーとか。

[しん] 高校生のとき参加してみてどうだった?

[あゆ] 「大学」というものの現実味が一気に増した。 想像しているだけと は気の持ちようが全然違う。受験勉強のモチベーション向上にも繋がる し、学生として運営に携わると色々なことを教える経験になる。しんは? [しん] 僕は5月の五月祭と11月の神霜祭、いわゆる大学祭がおすすめ かな。特に、入学してすぐの五月祭では、部・サークルだけじゃなく新入 生が専攻・コースごとに模擬店を出すことになっているのが本当にいい。 授業だけじゃ仲良くなりにくいこともあるけど、一緒にお店で売る食べ物 を作ったり、他のお店をまわったり、他の専攻の人とも仲良くなるチャン スが溢れている。

[りゅう] 保健体育コースはポテト店だった。僕はチラシ配りだったけど(笑) [あゆ] 集客も楽しいよね。スポーツ科学専攻は、「たこせん」だった。振 り返ってみると、一番仲良くなるイベントだと思う。

[しん] 友達と屋台とかできるのも人生の中で大学が最後だと思うし、そ ういうところで楽しめる行事があるのは魅力的。神霜祭は、部・サークル で出店や展示をしたり、ステージで歌やダンスとかのパフォーマンスを 披露したりする機会にもなってる。りゅうのおすすめのイベントは?

[りゅう] 僕は4月にあるサークルフェスティバル。部・サークルへの勧誘 や新歓行事の宣伝とか、新入生にとっては先輩と関わる最初のイベント になるかな。どこの団体も新入生への勧誘の熱がすごいから、ホンマに お祭りみたいな感じ。

[あゆ] 大学に入ってから部・サークルについて考える人もいるから、ど んな団体が活動しているか知るいい機会よね。

[しん] 部・サークルに所属するかどうか決めていなくても、参加する価 値あるよな。新歓行事に参加するだけでも、友達ができるし。

将来の夢は?

[りゅう] 僕は教師として部活動も教えたくて、かつ体育を教えるのも楽 しいから、体育教師になりたい。主将としてチームを引っ張った経験を生 かして、担当する部活動でも強いチームを作ってみたい。

[しん] 僕は、教師になりたいっていう夢ともう一つ考えていて、昔から 持っている「子どもたちに良い影響を与えたい」っていう想いを、教師と は違う形の仕事でも叶えることができるんじゃないか、って色々と模索し ている。

[あゆ] かっこいい。 なにか思い浮かんでいるものはあるん?

[しん] ものづくりや、画期的な新しい何かを提供することに興味がある かな。でも、大学で教師になるために学んだことは絶対に無駄にならな いと思ってる。例えば、授業を聞いてもらうための工夫であれば、人を惹



きつけることに応用できたり、とか。

[あゆ] 確かに、そうだよね。私は、地元の岐阜県で高校教師になりたい。 [りゅう] 何で高校教師なん?

[あゆ] 自分にとって一番思い出に残っているのが高校で、先生に色々と 話を聞いてもらっていたから。自分も、生徒とたくさんコミュニケーショ ンを取る先生になりたい。りゅうはどんな先生をめざしてるん?

[りゅう] 僕は筋トレが好きで、身体のことを自分なりに勉強しているか ら、実際に運動のときにも使える知識も交えながら教えられる先生にな りたい。

受験牛へのメッセージ

[りゅう] 僕は1年間浪人していて、思い通りにいかないこともあったし、 受験ってしんどいことや挫折とか、辛いことが多かったです。それでも諦 めずにやり切ったら、こうやって楽しい毎日を送ることや、部の主将とし て様々な挑戦ができるようになりました。ぜひ大阪教育大学に入学して、 素敵な大学生活を送ってほしいと思います。ここには教師になるための カリキュラムや最高の仲間、楽しいイベントが盛りだくさんです。

[あゆ] 今はしんどいことが多いと思いますが、大学に入ったら楽しいこ ととか、自分が興味を持っていることをとことん追求できます。そんな入 学してからのキラキラした毎日をイメージしながら、受験勉強、頑張って ください。でも息抜きすることも大切なので、身体も動かしましょう。あと、 不安なことや悩んでいることがあったら、家族や友だちに話してみてくだ さい。話すだけでも楽になることもあると思います。もし、もっと話した い場合は、オープンキャンパスにも来てみてね♪

[しん] 僕が伝えたいことは2つあります。まず1つ目は、受験期の頑張り がこれからの人生に生きるので、しんどいとは思いますが、一生懸命頑 張ってほしいということ。2つ目は、大阪教育大学に入学すれば素敵な学 生生活や、教師になるための素晴らしい環境、切磋琢磨できる仲間が待っ ているので、楽しい日々を過ごせるということ。今は辛いことが多くある かと思いますが、楽しいことを思い浮かべながら頑張ってください。神霜 祭に来たら、そんな素敵な学生生活を体験できるかもしれません。



【私たちのおすすめイベント!】



オープンキャンパス

え? 受験勉強のモチベーションが維持できない? そんなあなたには、オープ ンキャンパスがおすすめ!! オープンキャンパスには、大学の魅力を受験生の皆 さんに紹介するため、私たち学生もスタッフとして参加しています。オンライン や対面で、大学の先生や学生の話を聞くと、大学での学びに現実味が増して、 勉強のモチベーションアップのみならず、より大教を好きになること間違いなし!

7月30日(土) オンライン方式※ 7月31日(日) 柏原キャンパス来場方式※

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により開催方法等については 変更する場合があります。最新の情報は、大学公式ウェブページをご覧ください。

大学祭(五月祭•神霜祭)

5月に開催される春の学園祭「五月祭」。面白いのは、部・サークルだ けじゃなく、新入生が専攻・コースごとに分かれて模擬店を出すこと。君 も仲間たちと青春を分かち合おう!

10月末から11月初めにかけて開催される、本学最大の学園祭「神霜



祭」。ステージでは、 ダンスや音楽ライブ、 漫才などのパフォーマ ンスが繰り広げられ、 模擬店には長蛇の列 ができるとか、できな いとか。

※開催方法等の最新の イベント情報は、大学 公式ウェブページをご 覧ください。

サークルフェスティバル

、ぜひ体験してください!

春、100を超えるクラブ・サークルが新入生をお出迎え。在学 生たちは新入生勧誘のため、あの手この手を使い、趣向を凝らし てしのぎを削ります。部・サークルごとで開かれる新入生歓迎イ ベントでは、新たな友だちを作るチャンス! さてあなたは、大教 にどんな部・サークルがあるか知ってるかな?



公式WEB

ご覧になりたい方は OKUChannel*



YouTube (a) **OKUChannel**

OKUトークをはじめ、大学案内のメイキングを公開中! その他、楽し い動画やインタビューなど、学生の日常を紹介しています。是非チャ ンネル登録してください!

大阪教育大学広報誌 「TenYou-天遊-」



年3回広報誌「TenYou-天遊-」を発行しています。大学案内には載っ ていない内容が盛り沢山! OKUChannel内の「TenYou-天遊-」 ムービーには見逃せない動画がいっぱい! 是非ご覧ください!

Campus Calendar

キャンパスの1年は、周囲に広がる美しい自然が四季それぞれの魅力を示す中で進行します。 キャンパスでは日々の講義・実習に加えて、季節ごとのイベントがあります。※一例であり、状況により実施しない場合もあります。





イベントの様子や インタビューなど 動画を随時更新中! チャンネル登録してね!

入学式 🐠

音楽教育コースと芸術表 現専攻音楽表現コースの 学生たちの合唱により幕 が開く入学式。学長による ありがたいお話の後は、本



学が誇る音楽コースオーケストラの記念演奏が花を添え、新たな 一歩を踏み出した後輩たちを、盛大に祝福します。

サークルフェスティバル 4

春、新入生の訪れとともに、柏原キャンパスの大通り で、100を超えるクラブ・サークルがお出迎え。新入

あの手この手 を使い、趣向を 凝らしてしのぎ を削ります!



例年5000人以上が訪れるオープンキャンパスには、大学の魅力を紹介 するため、学生たちもスタッフとして参加しています。





夏休み

待ちに待った夏休み。合宿が開か

れるクラブ・サークルもあり、より 仲間との親睦が深まります。

大阪教育大学の公式キャラクター

「やまお」と「たまごどり」は、

- 年中様々なシーンで現れて大活躍!

第39個 人権教育全学シンボジウム

3





8

芸術表現専攻音楽表現コース

プロオーケストラも多数公演す るザ・シンフォニーホールで、教 育協働学科芸術表現専攻音楽

表現コースオーケストラによる

コンサートが開かれます。同じ

学生と思えない本格的な演奏と

合唱に、感動すること必至!

定期演奏会 🐠

春休み

合同業界研究セミナー 🐠

さまざまな業種・職種の

企業・官公庁数十社が

柏原キャンパスに結集

す。あなたの憧れの企業

もやってくるかも!?

し、PR合戦を展開しま

五月祭 🐠

大学にも少し慣れた5月、春の学園祭であ る「五月祭」が開催されます。五月祭は、新 入生が中心となって創作するお祭り。仲間 たちと交流を深め、友情を育み、青春を分





フィールドワーク 🚯

キャンパスから外に出て、広い目で社会 を学ぶ「フィールドワーク」。教員養成課 程では、柏原市をはじめとした公立学校 での観察実習プログラムが用意されてお り、1回生から学校現場を体験できます。 専攻によっては、博物館や研究所を見学





語学・文化研修 🥸

長い夏休みは、異国の地で未知の世界にふれ るチャンス。欧米やアジアの協定校で、プチ留 学に挑戦してみましょう!



神霜祭 🐠



神無月(10月)と霜月(11月)の期間にかけて開催され る、本学最大の学園祭。ステージでは、ダンスや音楽ラ イブ、漫才などのパフォーマンスが繰り広げられ、周辺 に連なる模擬店には、地元住民の皆さんが紅葉を眺め ながら列をつくります。

試験開始 🐠

人権教育全学シンポジウム ⑫

人権尊重への意識を高め

ることを目的に、1979年

から続く、本学の理念を表

すシンポジウムです。講演

やパネルディスカッション

を通して、人権とは何かを

考えます。

冬休み

勉強もね。

嬉しい楽しい冬休み。

遊びもいいけど試験

冬休みの後には1年生最大の難所、 後期試験が待ち構え。ここを乗り越 えれば晴れて2回生!

試験を無事突破し、大学 1年間が終了。英気を養っ て新たなシーズンへ。

卒業式發

先輩たちの旅立ちの日。やまお とたまごどりも舞台に立ち、卒 業生の門出に花を添えます。





天王寺キャンパス 学生主体行事

● 4月:新入生·編入生歓迎行事

● 6月: 学生大会
● 7月: 夏祭り

● 11月: 大学祭

● 3月:天王寺キャンパス卒業式

クラブ&サークル

キャンパスでは各ジャンルのサークルが結成されています。 クラブやサークルの仲間とともに過ごす4年間には、

一生の素晴らしい思い出を作るチャンスが豊富にあります。







2021年度全日本学生テニス選手権大会出場。











筝、三味線、尺八などの和楽器を演奏します。 古典曲からJ-POPまで幅広く挑戦しています。





L.S.B

フォーク集団ペんぺん草 弾き語りもバンドも楽しめる軽音サークルです。楽器もバンドも 固定はなく、自由に楽しめます。

体育会(31団体)

硬式庭球部

培うこともできます。

- 男子バスケットボール部
- 女子バスケットボール部
- 男子バレーボール部
- 女子バレーボール部
- ●男子ハンドボール部
- 女子ハンドボール部
- 女子ラクロス部
- ●女子サッカー部
 - ●硬式野球部
 - ●準硬式野球部
- ●男子サッカー部
- ●男子ラクロス部
 - ●アメリカンフットボール部
 - ●硬式庭球部
 - ソフトテニス部
 - ●卓球部
- ラグビー部

 - 合氣道部

 - バドミントン部
- 剣道部
- 柔道部
- ●山岳部
- 空手道部
- 体操競技部
- モダンダンス部

● 陸上競技部

●水上競技部

フィギュアスケート部

●スキー部

●弓道部

体育系クラブ・サークル(7団体) ローンテニス部

- 男女ソフトボール同好会 男女バスケットボール同好会
- ●軟式野球部
- C.I.O. サークル池田組
 - バレーボール同好会

Soft Tennis Circle

音楽系サークル連合会(5団体)

●軽音楽部 ●混声合唱団 ●吹奏楽部 ●邦楽研究会 ●フォーク集団ペんぺん草

大学祭準備会

文化系クラブ・サークル(16団体)

- ●映像制作サークル「ライパチフィルム」
- 茶道部
- 写真部
- 点訳サークルまんてん
- どんぐり
- ●漫画研究会
- ●放送研究会 ・パソコンPaPa
- - かるた会
- Let's Play
- 文芸部

• 教育研究会

- 琉球鼓舞 いちゃりばちょーでー エイサー隊

- ●聴覚障害学生と共に手話を学ぶ会
- ●演劇集団FREEDOM INFINITY
 - YOSAKOI ソーランサークル 凛憧

- | 天王寺キャンパス学生団体(21団体) ● 学生局 軟式野球サークル
- 企画局 ● フットサルサークル
- ●サークル連絡協議会 ● ソフトボールサークル Phoenix ● ダンスサークル「DIL」
- バドミントンサークル● 合気道サークル
- 水泳サークル みんなで走ろう会
- 男女バレーボールサークル
- ●男女バスケットボールサークル お笑いサークル 笑賊団

- 剣道サークル 手話サークル「パエリア」
- ●音研究会

演劇部

●軽音楽堂 LED GIGs

※公認団体の一覧です。非公認団体は表記しておりません。

大学行事クラブ・サークル

● 混声合唱団 ア・コール

● 天文サークル SKYcrew

Residence

大阪教育大学の学生の居住形態は、68%が 自宅、学生宿舎が5%、下宿が27%です。

(令和元年度 学生生活実態調査より)

Student dormitory 学生宿舎

柏原キャンパス内には、本学学生の勉学に資する居住の場を提供し、修学を容易に することを目的として設置された、男子学生宿舎と女子学生宿舎が各1棟あります。入 居者の募集は入学時および途中退去者が出たときに行い、入居資格を満たした申請 者の中から大学の定める選考基準に基づき選考委員会において選考されます。











居室 **8㎡** (約4.5畳)



ベッド、机、椅子、 靴箱、カーテンレール 窓(幅137cm×高さ178cm)

- ●各居室の設備や配置は、 多少異なります。
- ●インターネットは無料で 使用できます。
- ●エアコンは各自で取付を お願いします。

※令和4年4月現在

宿舎名	収容定員	居室形態	宿舎料(月額)	 共益費(月額)
男子学生宿舎	60人	全室個室	5,000円	700円
女子学生宿舎	80人	全室個室	5,000円	700円

宿舎料・共益費のほか、居室内および共有部分の光熱水料費として、月額およそ 5~6,000円が必要です。上記の金額は令和4年度の金額で、在学中に改定が行

宿舎に住んでいる学生のコメント

- 宿舎費が安い!
- ●キャンパス内にあるので通学がしやすい!
- ●宿舎から出て買い物に行くのは大変だから生協食堂を よく利用します。
- ●談話室に集まって、ご飯を作って食べることもしています。
- ●友達がいるからさびしくないです。
- ●お風呂が広くて良いです。

入居に際して

- ●学生宿舎は数に限りがあるため、希望されても入ることができない場合があります。 ●入居者は、必ず決められたルールを守っていただきます。 | [入居者のルールの一部] ※建物内禁煙 ※入居者以外立入禁止 ※入居者同士のプライバシーの保護

学校教育教員養成課程 小中教育専攻 保健体育コース 吉田 慧人さん (出身校:広島県立皆実高等学校)

私は、前期入試の前日に物件を探し、部活動に参加するために3月中旬 から下宿を始めました。今住んでいる場所は、大学から近いことが決め手 となり河内国分駅周辺を選びました。

下宿を始めてから食事や洗濯、掃除と全て自分でやらないといけないた め、親のありがたみを深く感じています。ただ、下宿をすることで今まで以 上に生活習慣や健康面に気を遣うようになり、人として成長する良い機会 になっています。

また、同じく下宿をしている友達の家や自分の家で、ご飯を一緒に食べ たりゲームをしたりできるのも魅力の一つです。サッカー部の試合がある 前日は、バランスの取れた食事を摂るために、家の近くの定食屋さんで サッカー部の友達と夜ご飯を食

べることがルーティンとなってい ます。下宿をすることで友達と過 ごす時間が増えて、大学生活を 一層充実させることができます。

期待を胸に下宿生活を始めま したが、期待通りとても充実した 日々を過ごすことができて、大変 良い選択だったと思います。



▲日課のプランクで体幹を鍛え中!



▲シンプルで清潔感のある部屋をめざしています。

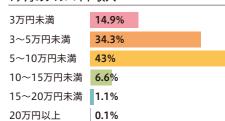
Part Time Job

大阪教育大学の学生の89%がアルバイトをしています。 (令和元年度 学生生活実態調査より)

平成30年12月末をもって大学窓口でのアルバイト・家庭 教師紹介業務を終了しましたが、「学生アルバイト情報ネッ トワーク(バイトネット)」に紹介業務を移行し、引き続き紹介 業務を行っています。無理な仕事を持った結果、修学に支障 を来したり、健康を害して休学・退学を余儀なくされるとい う事例もあります。アルバイトをしようとするときはこうした ことが起こらないよう十分な配慮が必要です。

アルバイトしている割合 アルバイトを していない 10.7% アルバイトを している 89.3%

1ヶ月のアルバイト収入



アルバイト体験記



教育協働学科 スポーツ科学専攻 清水 柚華さん (出身校:京都外大西高等学校)

私は食品スーパーで働いています。始めたきっか けは、新型コロナウイルス感染症の影響で、オン ライン授業が増えたり、部活動が休止となったり したことで、自由な時間が増えたことです。働き始

めて3年目に入り、新人研修を担当することもあり、試行錯誤する毎日 ですが、担当した新人さんができるようになる姿を見ることに、最近は やりがいを感じています。常連の方と話す機会も多く、様々な人と関わ ることができ、アルバイトをしていて良かったなと感じます。

当初は、お金を稼ぐことが目的でしたが、現在はアルバイトを通じて誰 かのために働くことの素晴らしさを知ることができました。学業、部活 動をしながらだと大変な部分もありますが、うまく時間を使って充実し た日々を過ごしています。



学校教育教旨養成課程 中等教育専攻 技術教育コース 片山 皓志郎さん (出身校:関西大倉高等学校)

私は、ロボットプログラミング教室でサポートスタッフ のアルバイトをしています。子どもと接し、教える経験を 積むためにこの仕事を始めました。授業で子どもたち が見せてくれる、「できた!」を伝える笑顔が、最大のや

りがいです。子どもの発想の豊かさに改めて気付かせてくれるような、多くの アイデアに触れられることも、この仕事の魅力の一つです。また、大学の授業 で学んだ理論と、仕事という実践の往還を通じて、様々な子どもがいること や、子どもとの接し方、子どもの特性を学ぶことができます。

この仕事以外にも、コンビニやテーマパークでのアルバイトを経験しました。 様々な職種で経験を積み、多くのやりがいと働くことの素晴らしさを感じるこ とができました。

Volunteer

大阪教育大学では、学生に各種ボランティア活動を推奨しています。 大阪教育大学の学生の約40%がボランティア活動を経験しています。 (令和元年度 学生生活実態調査より)







今しかできない体験! 現場がわかる! 子どもがわかる!

自らの問題意識に応じて主体的に学校の教育に参 画していくサポート活動を通して、児童・生徒や教 職に対する理解を深め、指導力の向上を図ります。



大阪教育大学と 柏原市が連携して行う 放課後学習支援事業

放課後に小学校の空き教室を利用し、学 生が子どもたちの学習補助をしながら、実 践的な経験ができる取組です。



森林体験 子どもとふれあい 自然に対する理解を深める

本学・柏原市・柏原市教育委員会・大阪府が連携して支援 しています。学生リーダーとして柏原市小学校での森林体 験学習の実施(森のビンゴゲーム、植物のなかま分け、 リース作りなどのアクティビティ)をサポートします。

CAMPUS MAP

大阪教育大学は、大阪府柏原市の金剛生駒紀泉国定公園内に 約67万㎡の広さを誇るメインキャンパスを配置。

豊かな自然の中に優れた教育・研究を実現するための 様々な施設が整備されています。

エスカレーター上からは、美しい夜景を眺めることもできます。









スポーツ施設

メインアリーナ、サブアリーナ、器械運動場、第一武道場、第二武 道場、ダンスルーム、トレーニングルーム等があります。また体育 館の隣には、テニスコート、プール、陸上競技場、サッカー・ラグ ビー場、野球場などスポーツ施設が充実しています。







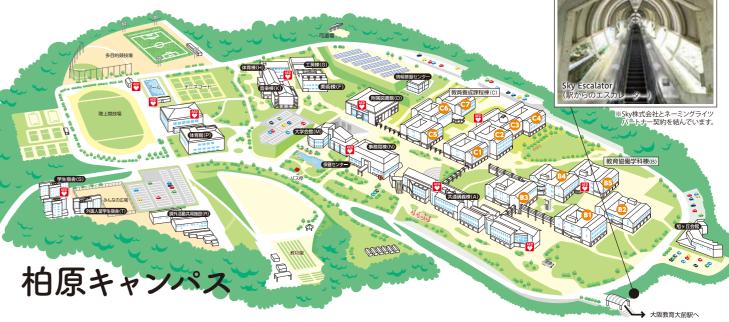




私たちの心臓は、規則的に正しく動き、 全身へ血液を送るポンプの役目を負っ ています。AED(自動体外式除細動器) とは、心臓が小刻みに震え、全身に血液 を送ることができなくなる心室細動等 の致死性の不整脈の状態を、電気 ショックを与えることにより、正常な状

2004年7月から一 般市民による使用 が認められました。 本学では保健セン ター、体育館及び 附属図書館等各所 に設置しています。







柏原キャンパスには、授業の登録など修学上の諸手続きを行う事 務局棟、ホールや実習室の他に練習室が約60室設置された音楽 棟、美術や工芸の力を磨く美術棟・工房棟、体育・スポーツの理論 を学ぶ体育・スポーツ棟など、様々な建物があります。また、サーク ル活動が行われる課外活動共用施設、さらに学生宿舎も配置され















附属図書館本館 地上3階、地下2階、5階建ての附属図書館です。90万冊以上の蔵書に は、教育系の専門書や教科書を揃え、教職をめざす学生の"学び"をサ ポートしています。また、館内には、グループ学習やアクティブラーニン グを目的とした施設も備えており、様々な学習の形に対応しています。



閲覧室

館内中央には吹き抜けがあり、光を取 り込んだ明るい閲覧室です。小中高で 使用されている教科書も利用でき、実 習や教員採用試験に役立てることが できます。また、15台のパソコンが設 置されており自由に利用できます。貸 出用にも20台のノートパソコンを用 意しており、レポート作成等に利用さ れています。



8~16人用の個室が5室あり、グルー プでの学習や研究活動に利用できま す。教育実習や教員採用試験に向け て、模擬授業の練習もできます。



学習のために人が集まり、「まなび」を共有する場所です。黒 板や電子黒板も設置され、会話OKで、友達とディスカッショ ンしながらの学習や、模擬授業、ゼミ・グループでの討論に利 用できます。

※東京書籍株式会社とネーミングライツパートナー契約を 結んでいます。





会話やパソコンの使用が禁止 されている部屋で、閲覧室より 静かな環境です。座席も一席 ずつに区切られているため、個 人学習に最適です。

たまごギャラリー



本学の学生の作品の展覧会 が行われるスペースです。毎 年、美術系の学生や写真部な ど年間30回近くの展覧会が開 催されています。

數育娜兒隨眼

保健センター

学生・教職員の心身の健康保持・増准を 目的としています。健康診断をはじめ、保健 管理に関する専門的業務を行っています。 センター長 宮前 雅見

情報基盤センター

E棟にあり、教育研究のサポートとして、 全学情報基盤システムの維持管理や情報 の皆さんの相談窓口としてA棟にICT教 の活動の中核に据えられています。 育支援ルームを設置しています。

センター長 佐藤 隆士

ICT教育支援ルーム(情報基盤センター)

ICT教育全般の技術的なサポートを目的 として、支援を行っています。 場所:共通講義棟(A棟)312室

は域連携・教育推進センター

グローバルな問題意識のもと、ボーダー を超えて大学と地域を結びます。今日の学 校教育や地域の生涯学習の課題を研究 実習室の管理を行っています。本学の情報し、教員養成および現職教育の充実・発展 セキュリティインシデント対応チーム に貢献します。人権や社会正義、共同活動 (OK-CSIRT)も兼ねています。また、学生 や多様性尊重といった原理は本センター

センター長 高橋登

グローバルセンター

学生交流及び学術交流の企画・立案、留 としています。

センター長 箱崎 雄子

外国語のコミュニケーション能力の向 上をめざす学生の、自律的な学習を支援し ています。また、ラーニングアドバイザーに よる個別相談も行っています。

教育イノベーションデザインセンター

学校教育から大学教育に関して、学内 外と連携し、Society5.0の社会に向けて、 ICTや科学技術に基づいたこれまでにな い未来志向の新たな教育を研究・開発し、 実践することを目的としています。

センター長 鈴木剛

キャリア支援センター

キャリア支援センターは、大学生活の 学生の受入れ・派遣の推進及び教育研究 あらゆる場での学生のキャリア形成と進 面での国際活動の充実を図ることを目的 路、職業選択を支援することを目的として います。指導教員と連携しながら、学生一 人一人の適性・進路に合わせたきめ細か い支援を行っています。

> センター長 手取 義宏 キャリアアドバイザー

杉田絹子、中務高俊、吉田文一、 小磯 久美子、近藤 一江、柳本 智子

学校安全推進センター

平成13年6月8日、本学の教育学部附属 池田小学校において23名の児童および教 員が殺傷される事件が発生し、精神的に大 きな傷を受けた児童・保護者・教員に対し 長期にわたるケアが必要とされています。 本センターは、このような学校危機の発生 に対して、専門的に対応できる組織的・包

括的な活動を支援する研究・教育機関とし て設置され、その後、学校安全の推進に関 する研究領域を充実し、国立大学の教員そ の他でこの分野の研究に従事する者の利 用に供することを目的としています。

センター長 藤田 大輔

修学支援センター

大学における学生相談、障がいのある学 牛の修学支援その他の学牛の支援を行っ ています。カウンセリングルームと障がい 学生修学支援ルームがあります。

センター長 大内田裕

・カウンセリングルーム

学生生活上のさまざまな悩みについて、 カウンセラー(公認心理師・臨床心理士)が 心理的なサポートをしています。

専任カウンセラー 奥田 紗史美

・障がい学生修学支援ルーム

障がい学生修学支援ルームでは、障が い等のある学生が自らの能力を最大限に 発揮し自己実現できるよう、修学支援に取 り組んでいます。

【問合せ先】

072-978-3479(平日9:00~17:00) sienroom@bur.osaka-kyoiku.ac.jp 障がい学生修学支援ルームはC6棟2階北 西角に あります。

教育実践支援ルーム

教育実践支援ルームでは、教育現場や 子どもたちの教育や生活を直接的・間接的 に支えている現場で活動する学生の支援 に取り組んでいます。元校長や教育委員会 関係者など学校教育等に精通したスタッ フが活動を支援します。

教育実践アドバイザー

上野 祐美子、水本 哲也 教育協働コーディネーター 吉原 孝







OSAKA KYOIKU UNIVERSITY - 2023 088

M 棟 大学会館 Dining TERRA、第2食堂、レストランFORET、喫茶(SUN あ CAFE)、Shopアイリス(書籍・購買・旅行・サービス)など ふな外 があり、学生の憩いの場となっています。なお、第2食堂は ンれるで 「Ig I.6円」のバイキング食堂で日替わりのお惣菜が自慢 です。クラブ生のために夜8時30分まで営業しています。 パる



大学会館2階

営業時間:平日11:45~14:00/土日祝休業 スタッフが席まで料理を運んでくれるフルサービス 形式。落ち着いた雰囲気で食事ができます。



大学会館3階

営業時間:平日11:45~13:00/土日祝 休業 あったかいお弁当のテイクアウト専門店です。



大学会館2階

営業時間:月火木金 8:30~19:00

水 8:30~17:00 土 9:00~15:00/日祝 休業

お弁当やお菓子などの食料品から、書籍、文具、 生活用品、国内海外旅行、教習所紹介、各種レン タル物品など幅広く取り扱っています。

※記載の営業時間は大学の授業、課外活動等が 通常通り行われる場合の営業時間です。





プルコギ丼

第2食堂

場 所 大学会館2階

営業時間 ■月火木金 10:30~20:30 ■水 10:30~19:30 ■日・祝 11:00~14:30 ■土 11:00~19:30

麺類・カレー・丼などの単品メニューを注文する形式と、食べ たい料理をほしい量だけ取り分けるグラムバイキング形式を

※コロナ禍においては、グラムバイキング形式を休止しています。

My献立で 毎日違う楽しみを

照り焼きチキン

学校教育教員養成課程 小中教育専攻 英語教育コース

松居 里紗子さん

第2食堂は夜まで営業していて、 私のように一人暮らしで自炊が 苦手な人でも、おいしい夜ご飯 が食べられるのですごく安心で す! 土日も営業しているので、寮 生や部活動をしている人もよく 利用しています。毎日違った献 立や自分好みに料理を盛り付け ることができるグラムバイキン グ形式もおすすめですし、単品 メニューの「豚塩カルビ丼」も絶 品なので、機会があればぜひ食 べてみてください!



栄養バランスを考えてメニュー

そめるのはとても楽しく、友達と何

食べるかで盛り上がれて、毎日の昼 食が楽しくなります。皆さんも自分だけ

のメニューを考えてみてはいかがで

しょうか?



附属学校統括機構 附属学校園

本学は、令和2年度に、大学と附属学校園をつなぐ組織として、附属学校統括機構を設け、 その機構のもとに高等学校3校舎を含む11の附属学校園(小学校:3校、中学校:3校、高 等学校:1校3校舎、特別支援学校:1校、幼稚園:1園)を設置する体制へと改革しました。 附属学校統括機構は、円滑な学校園の運営、指導、教育、研究及び学校安全等の充実を図 るとともに、さらに大学部局との連携強化に取り組んでいます。また、附属学校園にあって は、大学の教育研究・教育実習の場として重要な役割を果たすとともに、それぞれ地区ごと にテーマを持って研究に取り組み、連絡進学をはじめとする相互連携も行っています。

附属天王寺小学校

附属天王寺中学校

附属高等学校天王寺校舎

附属池田小学校

附属池田中学校

附属高等学校池田校舎

附属幼稚園

附属平野小学校

附属平野中学校

附属高等学校平野校舎

附属特別支援学校

人間と科学の調和を拓くリテラシー教育(平成22年度~)

物事に対する知的好奇心を基礎に、科学的・論理的な知識や技能を活用し、課題の発見や解決への道を体験的な

特色ある取組



附属天王寺小学校

本校は、長年教科研究を深めるべく、校内研修・ 校内研究を推進し、その成果を毎年授業研究会 で、全国の先生方・教員をめざす学生たちに広く 公開しています。また、平成30年度には、文部科 学省の事業委託を受け、働きやすい環境づくりを めざして、業務改善を進めました。さらに令和2 年度、3年度には、国立教育政策研究所の教育課 程研究指定校として「教科横断的な学習としての STEAM教育」を推進し、令和元年度から設置し ている「ぼうさい科」も含めた汎用性の高いカリ



附属天王寺中学校

「質実剛健」の校風を持ち、歴史と伝統を誇る「天 王寺学びのもり」から多くの有為な人材を輩出し てきました。本物体験とコミュニケーション能力 を高める場が数多くプログラムされています。さら に、新しい文化や情報の発信を行い、教員・生徒 をはじめ保護者やステークホルダーすべての人々 の力を結集して、「学びたい学校、学んでよかった 学校、学ばせたい学校」をめざしています。



附属高等学校天王寺校舎

生徒の自主的な創意工夫を尊重した、協働的な 学習・教育環境を作っています。本物・実物の体 験を重視し、生徒の自治会活動なども含め、多様 な知的好奇心に応える活動の場を提供していま す。スーパーサイエンスハイスクール (SSH) 第2 期を終了し、科学を支える人材の育成を進めると ともに、米国、タイの理数科高校との交流も進め ています。

天王寺地区

研究テーマ

天王寺キャンパス

クセス抜群!都市型キャンパス

日本一の高層ビル「あべのハルカス」をはじめ、観光やショッピング

このエリアに、1901年以来の歴史をはぐくむ「天王寺キャンパス」

は、今も昔も大阪の教育を支えています。JR寺田町駅から徒歩5分、

JR天王寺駅から徒歩10分という抜群の交通アクセス。さらに、これ

までの夜間(5年制)に加えて、2017年4月には、昼間(4年制)コー

スを新設するなど新たな魅力が追加。附属学校が隣接する環境で教

また、既存の夜間大学院(教育学研究科)に加え、関西大学・近畿大学 との連合による、現職教員やストレートマスターを対象とした専門職 大学院「連合教職実践研究科(連合教職大学院)」を2015年4月に開

設するなど、現場の実態に基づく「理論」と「実践」を往還する学びを 展開する教育実践力向上の拠点的機能を有したキャンパスです。

◆ 体育館(

東館·附属図書館

学園ホール

西館ホール ミレニアムホール マロンルーム 170席(最大200席)の多目的ホールです。 中央館1Fにある多目的ホールです。講演会やコ 自習に利用できる落ち着いた雰囲気のオー 観覧席は電動式で、収納すれば広々とした ンサートなど、様々なイベントに対応できます。 プンスペースです。

食堂 学園ホール1Fにある食堂は、おいしいと評判のうどん、カレー、どんぶ

りその他豊富なメニューで学生のお腹をサポートします。

育実践力の高い人材を育てています。

TENNOJI

附属図書館天王寺分館

室等を新設しています。

図書約8万冊・雑誌・電子資料が利用でき、

附属高等学校天王寺校舎

スポットとして注目を集める大阪市の阿倍野・天王寺エリア。

学びを通して開拓していくリテラシーの育成をめざしています。

小中高連携による生徒の資質育成

天王寺地区では小中高の生徒の協働活動を通じて、将来につながる資質の育成に努めています。教員志望の高校 生が小学校に出向いて行う支援活動や、小中高連携の宿泊型避難訓練など、実際的な活動の場を作っています。



キュラムの開発に力を注いでいます。

091 OSAKA KYOIKU UNIVERSITY — 2023 OSAKA KYOIKU UNIVERSITY - 2023 092

※附属学校と共用



池田地区

研究テーマ

社会とつながり、明日を切り拓く資質・能力の育成(令和元年度~)

学びの中で生まれた問いを大切にし、多面的な見地に立って論理的、批判的に考え、学び続けることを通して、情報化・グローバル化する社会の中で、よりよい構成者となり、自主・自律の精神をもって生きてゆくことのできる人間の育成をめざしています。

特色ある取組

安全を核とした国際共創教育

情報化・グローバル化する社会における、個々人の安全、地域社会の安全、国際社会の安全に関する学びを蓄積し、寛容性や主体性、共同性を育み、多様な安全課題の創造的な解決に貢献できる人間の育成をめざしています。







附属池田小学校

学校安全の取組が認められ、平成27年3月に日本で最初のセーフティプロモーションスクールに認証されました。「安全教育」「道徳教育」「協働活動」を通じて、自他の命や考えを大切にし、共によりよい社会を築こうとする資質を養う教育を行っています。また、教育研修会を開催し全国の教員の方々と交流して、よりよい授業づくりを研究を推進しています。



附属池田中学校

自主・自律の精神のもと、コミュニケーションカ、探究力を重視し、「安全教育」「道徳教育」「地域活動」を通じて、世界や社会の課題に向き合い、多様な人々と共に生きる豊かな心を育む教育を行っています。また、平成27年3月にセーフティプロモーションスクールに認証され、令和2年1月に国際バカロレアワールドスクールに認定されました。



附属高等学校池田校舎

自由・自主・自律の校風のもと、生徒一人ひとりの個性を大切にしながら、「安全教育」「国際教育」「創造活動」を通じて、持続可能な社会の実現に向けた課題を世界の人々と協働して創造的に解決する力を養う教育を行っています。令和2年度からWWLコンソーシアム構築支援事業の共同実施校となり、令和4年3月にはセーフティプロモーションスクール認証校となりました。

大学・附属学校園との共同研究

大学・附属学校園連携推進委員会の下に設置した各地区(天王寺、池田、平野)共同研究協議会において、地区ごとに共同研究テーマを設定し、学校教育の充実と発展に寄与する共同研究を行い、国の拠点校、地域のモデル校となるよう、附属学校園を活用した教育研究の推進をめざしています。中期計画・年度計画にも共同研究の推進が謳われており、地区ごとに設定した共同研究テーマを3~4年計画で推進するための取組が進められています。



平野地区

研究テーマ

生涯発達的視点に基づいた校種間連携型一貫教育(平成28年度~)

すべての校種が近接する地区の特色を生かし、五校園が日常的に連携して子どもたちの交流・共同学習や教員の協働と研究を進めています。なかでも、幼稚園から高校まで学び続ける環境と特別な支援を得ながら育つ環境に基づく、全国的にもめずらしい「五校園共同研究」に取り組み、長期的な子どもの成長の視点にたった主体性の育成や探究的な学びの指導など、今日的な教育課題に焦点をあてた研究に邁進しています。

特色ある取組

地域との連携・地域への発信 - 平野の学びを子どもたち・教員へ-

国内外の様々な人たちと創る新しい学びを積極的に組み入れ、多様性の理解に基づく多文化共生社会の実現を リードするイノベーティブなグローバル人材の育成をめざしています。「ステップアップ研修」や「オープンカフェ」 「課題研究研修会」等の教員研修会や、地域及び支援学校等に向けた特別支援に関する相談・支援事業をとおし、 各校園の研究成果を積極的に発信しています。







附属幼稚園

「すこやかに、あたたかく、遊びに生きる子ども」という教育目標のもと、主体的に生活する子どもの育成をめざしています。園内の豊かな自然環境(実のなる木、様々な動物等)、ものや身近な人々との関わりを通して学びが深まるよう取り組んでいます。また、保護者による「手づくり給食」を実施し、保育内容にも食の関心に繋がる内容を取り入れながら食育を推進しています。



附属平野小学校

教育目標「ひとりで考え ひとと考え 最後まで やりぬく子」を基盤とし、平成28年度から文部科 学省研究開発学校に指定され、新教科「未来そう ぞう科」を設立した後、現在も教育課程特例校として「未来をそうぞうする子ども」を育成する研究 を進めています。教職員・保護者・卒業生・地域 が一体となって、子どもたちの健やかなる成長に向けて、特色ある学校づくりに取り組んでいます。



附属平野中学校

本校では、学び続けるための基礎基本として、「自ら気づく力」「深める力」「創造する力」を育むことをめざしています。学校・家庭・地域が一体となり、さらに平野地区の五つの校園の叡智を集結しながら教育実践を重ねています。また、「附中生は行事で育つ」と言われるように、授業だけでなく、特色のある学校行事も活かしながら、自律への意志や協働への意欲を高めています。



附属高等学校平野校舎

スーパーグローバルハイスクール (SGH) に続き、令和2年度よりワールド・ワイド・ラーニングコンソーシアム構築支援事業 (WWL)・拠点校に指定され、国内・海外の大学・高校・協働機関、平野五校園等と連携し、多文化・多様性を理解し主体的に探究するグローバルリーダーの育成に取り組んでいます。また、独自に開発した「探究的な学習の指導法 (平野メソッド)」の普及にも力を注いでいます。



附属特別支援学校

本校は、知的障害のある児童生徒が在籍している 学校です。「明るく健康で意欲的な子ども」をめざ す子ども像とし、一人ひとりの個性を尊重した教 育実践を日々積み重ねています。小学部からキャ リア教育の視点を取り入れ、自分で考え行動でき、 また仲間と共に活動し、主体的に社会に関われる ように、魅力ある授業づくりに取り組んでいます。

093 OSAKA KYOIKU UNIVERSITY — 2023

就職実績 令和3年度 卒業・修了生就職状況

本学は、全ての学校種別と教科を網羅する西日本最大の教員養成大学として、毎年約1,000人の卒業生を輩出しています。 近年は、正規教員採用試験合格者数全国トップクラスの実績を誇る教員のみならず、公務員や一般企業の就職においても高い評価を得ています。

教育学部【第一部】 (令和4年5月1日現在)

, H	7 F	的化																																	(4	6和4	年5月	1日期	見在)
																_		哉										_					進学	#	_		$\overline{}$	不明者	
	\	進、	路先				公	教 立学			公		自営業	保育所等	農業·林業	建設業	製造業	電気・ガ	情報通信業	運輸郵便業	卸売小売業	金融保険業	不動産業	学術・専	宿泊·飲	生活関連	教育•学	医療福祉	サービス業	分類不能		公務員(,	教員志望	教員以外志望	大学·短大等	その他	者	
	呈・専 []]]ース			小学校	義務教育学校	中学校	中等教育学校	高等学校	特別支援学校	幼稚園・幼保連携こども園	公立学校以外の教員	小計		寺	業			電気・ガス・熱供給・水道業	業	(世業)	元業	陕 業	不動産業·物品賃貸業	学術・専門技術サービス業	宿泊・飲食サービス業	生活関連サービス・娯楽業	教育・学習支援業	医療福祉(保育所等を除く)	文 業	FE.	小計	公務員(教員・保育士を除く)		罜	外志望	大等			合計
平	学	教	育科学	1 (0)								1 (0)															1				1								2 (0)
成 28	校数	英語教育	中学校コース																1												1								1 (0)
年度	教旨	数学教育	中学校コース																										1		1								1 (0)
平成28年度以前入学生	学校教育教員養成課程	理科教育	小学校コース																												0							1	(0)
入学	課程	美術·書道教育	小学校コース																		1										1								(0)
生		小	計	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	4	0	0	0	0	0	0	1	(0)
	****	幼!	見教育							5 (2)	1 (1)	6 (3)					1				1							1			3		6						15
	教員養成課程 初等教育		昼間コース	34 (7)	1 (0)						1 (1)	36 (8)					1				1	2					1		2	1	8	2							46 (8)
	成計	小学校教育	夜間5年コース	26 (11)								26 (11)							1								5				6	2	2		2				46 (8) 38 (11)
	程		夜間5年コース (3年次編入学)	14 (6)							(3)	17 (9)							1								2		2		5	1							23 (9)
		特別:	支援教育	13 (6)					22 (3)		1 (0)	36 (9)					2	1			1		1				1	1			7		5						48 (9)
			学校教育	18 (6)								18 (6)					1				1								1		3	4	4						29 (6)
			国語教育	14 (3)		5 (1)		3 (1)			(3)	25 (8)					1		2		1							1	1		6	1	2						48 (9) 29 (6) 34 (8)
			英語教育	9 (1)		2 (1)					3 (3)	14 (5)							1		1										2								16 (5) 39 (11
			社会科教育	14 (5)		3 (1)	1 (1)	3 (3)			1 (1)	22 (11)							1	1		1					2				5	7	5						39 (11
		.l. + #b ===	数学教育	7 (0)		4 (1)		1 (1)			2 (1)	14 (3)							1												1	1	4						20 (3) 33 (7) 8 (0)
		小中教育	理科教育	14 (3)	1 (0)	9 (3)		3 (0)			1 (1)	28 (7)					1		1												2	1	2						33
	学		家政教育	3 (0)		1 (0)						4 (0)					1												1		2	1	1						8 (0)
平成	校数		保健体育	7 (1)		5 (2)		1 (0)			1 (1)	14 (4)					3		1				2				1		2		9	1	4		1	1			30
30	校教育教員養成課程		音楽教育	8 (4)		1 (1)						9 (5)																			0	1	2						12
年度入学生	教員		美術·書道教育	6 (4)				2 (2)				8 (6)							3								2		1		6	2	2						18
入	養成		国語教育			3 (1)		2 (0)				5 (1)									2						1				3	1					1		10
生	課		英語教育			5 (1)		5 (0)			1 (1)	11 (2)									1								2		3	1	2						17 (2)
	柱		社会科教育			3 (2)		4 (1)				7 (3)							1										1		2	2	1						12 (3)
			数学教育			6 (2)		7 (5)			3 (3)	16 (10)							1								5		1		7	1	1						30 (4) 12 (5) 18 (6) 10 (1) 17 (2) 12 (3) 25 (10
			理科教育			3 (0)	1 (1)	5 (1)	1 (1)		3 (2)	13 (5)					1					1			1		1				4		2						19 (5)
		中等教育	技術教育			5 (1)		1 (0)				6 (1)				1															1	1	1						9 (1)
			家政教育			3 (0)		2 (2)			1 (1)	6 (3)					1					1									2								8 (3)
			保健体育					2 (2)				2 (2)				1	1		1								1				4		2				1		9 (1) 8 (3) 9 (2)
			音楽教育	1 (0)	1 (0)	2 (0)					1 (1)	5 (1)									1	1							1		3		3				\Box		11 (1)
			美術·書道教育	1.5		4 (0)		1 (1)				5 (1)							1								1	1			3		2				1		11 (1)
		養護教諭	 養成課程	10 (3)		6 (3) 70 (20)		3 (2) 45 (21)	2 (2) 25 (6)		5 (4)	26 (14)						1			1									1	3	1					\exists		30
		小	計	198 (60)	3 (0)	70 (20)	2 (2)	45	25	5 (2)	31 (27)	379 (138)	0	0	0	2	14	2	16	1	11	6	3	0	1	0	23	4	15	2	100	31	53	0	3	1	3	0	570 (138

教育学部【第一部】

																京	t I	哉 君	§															進学	#	京	尤脂	ŧ	盃	
	/	ì	進路 先					教	員				自営業	保育所等	農業	建設業	製造業	電気	情報	運輸	卸売	金融	不動	学術	宿泊	生活	教育	医療	複合サ	# 	分類不能		公務	子	教員志望	教旨	大学	その他	不明者	
							公立	学校			公		業	所等	農業·林業	業	業	ゔ゙゙ヺ	情報通信業	運輸郵便業	卸売小売業	金融保険業	産業	専	飲食	生活関連サ	学器	福祉		ービス業			員金		法望	教員以外志望	大学·短大等	他		
		程・専攻 コース		小学校	義務教育学校	中学校	中等教育学校	高等学校	特別支援学校	幼稚園・幼保連携こども園	公立学校以外の教員	小計			未			電気・ガス・熱供給・水道業	業	業	業	業	不動産業·物品賃貸業	学術・専門技術サービス業	宿泊・飲食サービス業	サービス・娯楽業	教育・学習支援業	医療福祉(保育所等を除く)	-ビス事業	業		小計	公務員(教員・保育士を除く)			.志望	今			숨
		人制	間科学																1													1		1						(0
			日本・アジア言語文化																													0				1				1 (0
	平	文化研究	欧米言語文化																													0							1	(0
李	成 28		社会文化										1																			1								(0
養	年度	数	理科学																												1	1				1				(0
乖	以	情	報科学																													0				1				1 (0
	前入	健康	生活科学										1																			1								1 (0
	学生	芸術	美術																								1					1				1				(0
		小	計	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	5	0	1	0	4	0	0	1	1′
		教育心)理科学											1			4		2		4						1		1	4		17	10	6		1				34
		健康發	安全科学	3 (0)	1 (1)	2 (0)						6 (1)	1				2	1	2		3	3	1			1	3			3	1	21	4	3	1	1				34 (0 30 (1
	-	理数情報	数理情報			(1)		1 (0)				4 (1)	1				3		10					1			2			3		20	2	4						30
孝	平成		自然科学			9 (2)		2 (1)				11 (3)	1			1	7		9			2	1				2			5		28	6	9		1				55
首括	30 年 度	グローバル教育	英語コミュニケーション			2 (0)		2 (1)				4 (1)				1	1		4	2	4	1			1		1			3		18	6	5						55 (3 33 (1
俚	度	ノローバル教用	多文化リテラシー			5 (0)		1 (0)				6 (0)	4			1	2		3	2	2	3			2		3	1		4		27	5	5		1	1			(0)
本	入学	***	音楽表現			8 (6)		1 (1)				11 (8)	5				4		2		3				1		1	2		6		24	2	5		1				43

教育学部[第二部] (令和4年5月1日現在) 校教員養成 5年課程 3年次編入学 (0)

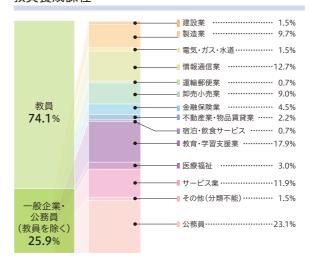
注)1()内は、期限付講師等で内数 注)2 教員志望及び教員以外志望は就職希望であり、未内定者 注)3 その他は、アルパイト・就職不志望等

3 1 33 0 12 1 0 6 56 12 1 0 7 29 3 35 4 21 10 2 1 4 1 15 5 1 36 1 188 40 43 1 8 1 0 0 337 (26) (26) (10) (13) (0) (7) (1) (0) (4) (26) 12 1 0 9 43 5 53 5 33 16 5 1 5 1 40 9 1 52 4 297 71 97 1 15 2 3 2 (164) (60) (1) (33) (2) (28) (8) (2) (31) (164) 14 1 0 9 43 5 53 5 33 16 5 1 5 1 40 9 1 52 4 297 71 97 1 15 2 3 2 (164)

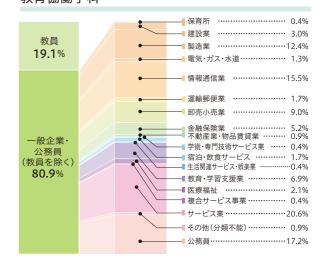
教員養成課程

美術表現

スポーツ科学



教育協働学科



6

26 4 5

(令和4年5月1日現在)

就職DATA「3っのPOINT」

教員志望者における教員就職率 99.5% (講師含む。令和3年度末学部卒業者)

教員に就職するには、都道府県等もしくは私立学校が実施する教員採用試験を受ける方法が一般的です。 教員採用試験の内容は各自治体の教育委員会によって異なりますが、一般的には次のような試験が実施されています。

POINT 01

	面 接	個人面接、集団面接、集団討論など
第1次選考	筆答試験(択一式)	教職教養(教育心理、教育法規など) 思考力・判断力 ※大阪府4地区のみ 一般教養 ※大阪府以外
	面 接	個人面接、模擬授業、場面指導など
第2次選考	筆答試験(記述式)	専門科目
	実 技	水泳、器械運動、音楽など

大学院進学者もそのほとんどが国公立の大学院に

もっと知識・技能を身に付けてから、社会に貢献したいと考えて大学院に進学する学生も多くいます。 学部卒の大学院(専攻科含む)進学者84人のうち78人が国公立の大学院(専攻科含む)に進学しています。 令和3年度の主な進学実績は以下のとおりです。

POINT **02**

大学院名	人数
大阪教育大学大学院、連合教職大学院、特別専攻科	50人
大阪大学大学院	6人
神戸大学大学院	5人
京都大学大学院、奈良先端科学技術大学院	各3人

就職支援行事は年間 179回開催 (令和3年度実績)

教員・企業・公務員就職希望者それぞれを対象とした多種多様な就職支援行事を、年間を通じ計画的に実施しています。 各就職相談室のアドバイザーによる面接指導や個別相談は、進路に応じたきめ細やかなサポートを行い、 学生の皆さんの夢の実現を力強くバックアップします。

POINT 03

区 分	主な行事	回 数
教員就職支援	教採対策講座、教育委員会・私学学校の 採用担当者を招いた説明会 など	111⊡
企業・公務員就職支援	面接講座、職種・業界研究セミナー、企業等の 採用担当者を招いた合同企業セミナー など	63₪
共通・留学生	1、2回生(夜間2、3回生)のためのガイダンス、 留学生対象ガイダンス、保護者対象就職説明会	5回

学生

رار کند معد م	77 44 47		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	(令和4年5月					
双首字音	第一部	1/5/2	2/= \/n	2/17/2	4 /T \h	F/F/h	m		国人留学生で内数 = 1
	課程·学科 幼稚園教員養成課程	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	男	女	計
以平	列作園教員養成課程 学校教育教員養成課程				12		11	1	12
以平 成 入28 学年度	特別支援教育教員養成課程				2		2	0	2
生度.	養護教諭養成課程				1		0	1	1
教	幼児教育専攻	17	17	18 (1)	17		3	66 (1)	69 (1)
養成以來	初等教育 小 (屆間コース)	46	47	44	46		44	139	183
養成 以平成 降成 入29	教員養成 学 (38	43	42	37	42	98	104	202
成課 以降入29 生生	初等教育 教員養成 課程 (を間5年コース) (夜間5年コース3年次編入学)	36	43	28	25	25	41	37	78
	学校教育教員養成課程	428	445 (2)	430 (3)	480 (4)	23	892 (4)	891 (5)	1783 (9)
	養護教諭養成課程	30	31	29	32		0	122	122
	小 計	559	583 (2)	591 (4)	652 (4)	67	1,091 (4)	1,361 (6)	2,452 (10)
	人間科学専攻		J0J (Z)	J/1 (4)	3		3	1,501 (0)	3
	文化研究専攻				1			1	1
	W 7m 51 34				3		3	!	3
以 平成 入 28 大 28 生 生 生	自然研究専攻				5 (1)		3 (1)	2	5 (1)
教 入28 養 学生	自然则九寻攻 桂 超到學事故				5		5		5
教養学 学生度	情報科学専攻 健康生活科学専攻				ر _		٠		,
	スポーツ専攻								
	芸術専攻				2		1	1	2
	小計	0	0	0	19 (1)	0	15 (1)	4	19 (1)
			43 (10)				55 (18)	107 (14)	162 (32)
	教育心理科学	36 (7)		37 (6)	46 (9)			· ` `	
教以平	健康安全科学	36 (3)	36 (2)	34 (4)	38 (4)		20 (7)	124 (6)	144 (13)
教育協働学生	理数情報	109 (9)	98 (13)	97 (8)	116 (9)		295 (27)	125 (12)	420 (39)
学年 生度	グローバル教育	71 (18)	77 (17)	75 (18)	85 (18)		108 (42)	200 (29)	308 (71)
科	芸術表現	49	54	55 (1)	59		45	172 (1)	217 (1)
-	スポーツ科学	51	54	55	50 (2)		133 (2)	77	210 (2)
	小 計 合 計	352 (37) 911 (37)	362 (42) 945 (44)	353 (37) 944 (41)	394 (42) 1,065 (47)	67	656 (96) 1,762 (101)	805 (62) 2,170 (68)	1,461 (158) 3,932 (169)
1年次入	区 分学	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次 2	男 1	女 1	計 2
3年次編	入学					5	2	3	5
合 計		0	0	0	0	7	3	4	7
大学院教	数育学研究科				注 ()内は外	国人留学生で内数			
	専 攻	1年次	2年次	男	女	計			
	学校教育専攻								
	国語教育専攻						=		
	社会科教育専攻		1	0	1	1	-		
	数学教育専攻						•		
	理科教育専攻								
平成30年度	英語教育専攻						-		
以前入学生									
	音楽教育専攻								
	美術教育専攻								
	保健体育専攻								
	特別支援教育専攻		1	0	1	1			
	技術教育専攻						-		
	技術教育専攻 養護教育専攻								
	養護教育専攻		12	6	6	12			
令和2年度	養護教育専攻 実践学校教育専攻(夜間) 健康科学専攻(夜間)		12	6	6	12			
令和2年度 以前入学生	養護教育専攻 実践学校教育専攻(夜間) 健康科学専攻(夜間) 総合基礎科学専攻		12	6	6	12	· ·		
	養護教育專攻 実践学校教育專攻(夜間) 健康科学專攻(夜間) 総合基礎科学專攻						· · ·		
以前入学生	養護教育專攻 実践学校教育專攻(夜間) 健康科学專攻(夜間) 総合基礎科学專攻 国際文化專攻 芸術文化專攻		2	0	2	2			
以前入学生	養護教育專攻 実践学校教育專攻(夜間) 健康科学專攻(夜間) 総合基礎科学專攻 国際文化專攻 芸術文化專攻		2	0 2	2	2 3			
以前入学生 令和3年度 以降入学生	養護教育專攻 実践学校教育專攻(夜間) 健康科学專攻(夜間) 総合基礎科学專攻 国際文化專攻 芸術文化專攻 高度教育支援開発專攻 合 計		2 3 53 (19)	0 2 40(11)	2 1 56 (19)	2 3 96(30)			
以前入学生 令和3年度 以降入学生	養護教育專攻 実践学校教育專攻(夜間) 健康科学專攻(夜間) 総合基礎科学專攻 国際文化專攻 芸術文化專攻 高度教育支援開発專攻 合 計	43 (11) 43 (11)	2 3 53(19) 72(19)	0 2 40(11) 48(11)	2 1 56 (19) 67 (19)	2 3 96 (30) 115 (30)			
以前入学生 令和3年度 以降入学生 車合教耶	養護教育專攻 実践学校教育專攻(夜間) 健康科学專攻(夜間) 総合基礎科学專攻 国際文化專攻 芸術文化專攻 高度教育支援開発專攻 合計 載実践研究科		2 3 53(19) 72(19) 2年次	0 2 40(11) 48(11)	2 1 56(19) 67(19)	2 3 96(30) 115(30)			
令和3年度以降入学生 中 合教耶 高度教聊	養護教育專攻 実践学校教育專攻(夜間) 健康科学專攻(夜間) 総合基礎科学專攻 国際文化專攻 芸術文化專攻 高度教育支援開発專攻 合計 載実践研究科 專攻	43 (11) 43 (11)	2 3 53(19) 72(19)	0 2 40(11) 48(11)	2 1 56 (19) 67 (19)	2 3 96 (30) 115 (30)			
令和3年度以降入学生 中 合教耶 高度教聊	養護教育專攻 実践学校教育專攻(夜間) 健康科学專攻(夜間) 総合基礎科学專攻 国際文化專攻 芸術文化專攻 高度教育支援開発專攻 合計 載実践研究科		2 3 53(19) 72(19) 2年次	0 2 40(11) 48(11) 男 138	2 1 56(19) 67(19)	2 3 96(30) 115(30)			
令和3年度以降入学生 中 合教耶 高度教聊	養護教育專攻 実践学校教育專攻(夜間) 健康科学專攻(夜間) 総合基礎科学專攻 国際文化專攻 芸術文化專攻 高度教育支援開発專攻 合計 載実践研究科 專攻		2 3 53(19) 72(19) 2年次	0 2 40(11) 48(11)	2 1 56(19) 67(19)	2 3 96(30) 115(30)			

専 攻	男	女	āl
特別支援教育専攻	7	16	23

令和5年度 入学者選抜方法 及び 令和4年度 学部入試結果 (志願者数等)

令和5年度大阪教育大学入学者選抜における大学入学共通テストの利用及び個別学力検査等を下表のとおり実施する予定です。詳細については、令和4年7月下旬発行予定の入学者選抜要項にてご確認ください。<u>なお、新型コロナウイルス等の影響により、本内容が変更となる場合があります。その場合は、本学ウェブページにてお知らせします。</u>

	-	令和5年度 学部学生	E券集人貝・i	悲 扱力法						令和4年	贤 字语	11人試				
課程・学科	専 攻	コース	共通テストの利用教科・	日程	個別学力検査等	募集人員	募集人員 (●)	志願者数	受験者数	合格者数 (■÷●)		点個別	配点合計	合格者の 共通テスト	合格者の総合平均	合格者の 総合最高
			科目パターン	課す推薦(※)	音楽実技、面接、活動報告書等	3	3	12	12	4 4.0	共通テスト 900	-	1460	平均 1	松口丁均	松口取同
	幼児教育専攻		A〈文理〉	前期	回来天仅、回传、活動報告書等 面接、活動報告書等	12	12	26	18	13 1.5	_			540.8	821.2	
				課す推薦	面接、活動報告書等	15	10	37	37	10 3.7	900			× ×	% %	×
				課す推薦(特別枠)(※)	面接、活動報告書等	5	5	20	20	0 4.0				*	*	*
***********		昼間コース	A〈文理〉	前期	小論文、活動報告書等	15	20	46	40	25 2.0			-	575.3	813.1	909
F教育教員養成課程 「教育教員養成課程	小学校教育専攻			後期	面接、活動報告書等	10	10	76	33	13 3.3			1410	573.0	977.9	1082
				課す推薦	面接、活動報告書等	_	5	1	1	1 0.2	900		1290	*	*	*
		夜間5年コース	A〈文理〉	前期	小論文、活動報告書等	25	20	42	37	25 1.9	_		1260	472.7	711.3	811
			(,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	後期	面接、活動報告書等	15	15	83	24	17 1.6			1410	445.6	854.7	977
	初等教育教員養成課程 小	、計				100	100	343	222	108 2.2						
				課す推薦	面接	7	7	13	13	8 1.9	900	300	1200	*	*	*
	特別支援教育専攻		B〈文系〉	前 期	小論文	30	30	46	41	31 1.4	900	300	1200	493.6	712.0	816
				後期	小論文、面接	8	8	48	13	9 1.6	900	450	1350	438.7	756.9	823
		学校教育コース	D/ 立 玄\	課す推薦	面 接	8	8	7	7	7 0.9	900	300	1200	*	*	*
		子仅仅月二一人	B〈文系〉	前 期	小論文	17	17	59	50	20 2.9	900	300	1200	562.6	741.4	814
				課す推薦	面 接	7	7	17	17	7 2.4	_		1200	*	*	*
		国語教育コース	B〈文系〉	前 期	国語、面接	23	23	47	39	25 1.7		600	1500	561.9	861.2	979
				後期	小論文、面接	10	10	47	12	11 1.2			1500	560.8	924.5	1066
		英語教育コース	A〈文理〉(注8)	課す推薦	面 接	4	4	8	8	4 2.0			1500	*	*	*
		VINIVE A	八人王/(庄0)	前 期	英 語	11	11	20	17	11 1.5			1400	657.6	949.2	1052
		社会科教育コース	B〈文系〉	課す推薦	面 接	10	7	20	20	8 2.9			1450	*	*	*
		HAMMET A	5(人水/	前 期	小論文	25	28	44	35	29 1.3			1200	575.1	758.2	845
		数学教育コース	C〈理系〉	前期	数学、理科	15	15	35	34	15 2.3			1500	571.9	898.5	1014
	小中教育専攻		C (/I/K/	後期	数学	10	10	71	38	12 3.8			1500	595.5	887.2	1101
	3.13/13/4-7			課す推薦	面接	5	5	13	13	6 2.6		-	1500	*	*	*
		理科教育コース	C〈理系〉	前期	理科	25	25	40	37	25 1.5			1700	636.0	1075.7	1313
				後期	面接	5	5	23	9	6 1.8				*	*	*
		家政教育コース	A〈文理〉	課す推薦	面 接	2	2	2	2	2 1.0	900		1500	*	*	*
		2	1(人生/	前期	小論文	8	8	11	9	8 1.1			1200	509.5	713.0	789
		保健体育コース	D〈文理〉	前期	体育実技	20	20	90	80	22 4.0			1260	435.2	888.1	974
			5(人生/	後期	体育実技	10	10	91	40	11 4.0			1100	449.9	751.7	829
		音楽教育コース	D〈文理〉	課す推薦	音楽実技	3	3	11	11	3 3.7				*	*	*
			3(24)	前期	音楽実技	7	7	22	19	7 2.7		-	1260	429.9	900.3	971
交教育教員養成課程		美術・書道教育コース	D〈文理〉	前期	美術実技、面接/書道実技、面接	10	10	18	17	10 1.7			1250	416.1	878.1	955
			2 (24.17)	後期	美術実技/書道実技	5	5	31	10	5 2.0				*	*	*
		国語教育コース	B〈文系〉	課す推薦	面接	3	3	10	10	3 3.3			1200	*	× ×	
			(1.2.1.)	前期	国語、面接	7	7	13	12	7 1.7	_			591.9	915.6	
		英語教育コース	A〈文理〉(注8)	課す推薦	面接	4	4	10	10	4 2.5			1500	78.	262.0	*
				前期	英語	11	11 4	23	19	12 1.7 4 5.5			1400	698.3	962.9	1062
		社会科教育コース	B〈文系〉	課す推薦	面 接	4	· ·	22	22				1450	*	* *	* *
				前期	小論文	6	6	21	18	6 3.0 11 3.1			1200	643.2	1049.0	
		数学教育コース	C〈理系〉	前期	数学、理科	10 15	10	31	31	19 2.2			1500 1500	563.6	874.7	1097
				後期課す推薦	数学		15	65						303.0	6/4./ ※	1097
		理科教育コース	C〈理系〉	前期	面 接 理 科	3 18	3 18	17	17 26	3 5.7 18 1.4			1500 1700	622.9	1002.6	1302
		连付款月1一人	し(注示/	後期	直接	4	4	23	3	2 0.8			1900	022.9 ※	1002.0 ※	1302 *
	中等教育専攻		_	課さない推薦(※)	小論文、面接	4	4	11	11	5 2.8		500	500	*	*	*
		技術教育コース	C〈理系〉	訴さない推薦(水) 前 期	小論文、面接、調査書、志望理由書	6	6	7	7	6 1.2			1410	* *	*	*
			℃(垤汞/	課す推薦	面 接	3	3	4	4	3 1.3			1500	*	*	_
		家政教育コース	A〈文理〉	前期	小論文	5	5	9	5	4 1.0	900		1200	*	*	*
		30200	ハヘモ/	後期	面接	2	2	18	6	3 3.0			1500	*	*	_
				課す推薦	体育実技、面接、証明書	5	5	4	4	4 0.8			1260	*	*	_
		保健体育コース	D〈文理〉	前期	体育実技	5	5	20	17	6 3.4				*	*	
				課す推薦	音楽実技	3	3	5	5	4 1.7				*	*	*
		音楽教育コース	D〈文理〉	前期	音楽実技	7	7	13	9	7 1.3	_			438.1	914.0	
			_		小論文、美術実技、面接、志望理由書		3	13	13	4 4.3		500	500	*	*	*
		美術・書道教育コース	D〈文理〉	前期	美術実技、面接/書道実技、面接	7	7	16	15	8 2.1	_		1250	409.1	856.8	995
	学校教育教員養成課程 小	、計	_ (X-±/		THE PART OF THE PA	420	420	1,219	888	445 2.1		-50				
:#: <u>^</u> == 10			* /	前 期	小論文	25	25	48	47	25 1.9		300	1200	578.7	780.8	886
教諭養成課程			A〈文理〉	後期	面 接	5	5	63	22	6 4.4				*	*	*
養成課程 合 計						550	550	1,673	1,179	584 2.1						
	教育心理科学専攻		A〈文理〉	前 期	小論文	20	21	34	32	22 1.5				566.9	899.2	977
	*************************************		八人任/	後期	小論文	10	9	63	17	15 1.9			1550	585.3	1072.9	1193
	健康安全科学専攻		A〈文理〉	前 期	小論文	25	25	51	51	29 2.0				547.9	834.6	908
	ルス・エコナザス		A(太庄/	後期	面 接	6	6	60	24	8 4.0			1300	566.9	873.6	937
		数理情報コース	C〈理系〉(注7)	前 期	数学、理科	19	19	64	62	19 3.3			1500	544.8	833.1	995
	理数情報専攻	XABIN A	て(注水/(注/)	後期	数学	16	16	115	57	30 3.6				570.8	809.9	1011
		自然科学コース	C〈理系〉(注7)	前 期	数学、理科	34	34	72	70	40 2.1			1500	533.4	885.0	1023
		HWIII - X	(注水/(注/)	後期	面接	20	20	69	27	24 1.4				521.5	885.0	
		英語コミュニケーションコース	B〈文系〉(注8)	課す推薦	面 接	5	10	5	5	5 0.5	_		1700	*	*	*
協働学科	グローバル教育専攻	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	J (JC)() (/±0)	前期	英 語	12	13	75	63	26 4.8			1700	698.9	1139.1	1282
Pro- 1-10 - 3 - 1-1	, , , , , , , , , , , , ,	多文化リテラシーコース	E〈文理〉	課す推薦	面接	10	15	13	13	13 0.9			800	*	*	*
		1		前期	小論文	26	15	74	56	18 3.7			800	382.7	600.4	677
				課さない推薦	小論文、音楽実技、証明書、志望理由書	9	9	31	31	9 3.4		500	500	*	*	*
	++ / P= -+ /	音楽表現コース	E〈文理〉	前期	音楽実技、志望理由書	25	25	53	50	26 2.0	_		1000	278.4	725.4	861
	芸術表現専攻		-(24)	後期	音楽実技、志望理由書	6	6	61	23	6 3.8			980	*	*	*
		美術表現コース	E〈文理〉	前期	美術実技	5	5	17	17	5 3.4			960	*	*	*
		23.02.20- 21		後期	美術実技	5	5	42	25	6 5.0			1000	*	*	
	0		_	課さない推薦	小論文、体育実技、面接、証明書	20	20	30	30	21 1.5		500	500	*	*	
	スポーツ科学専攻		E〈文理〉	前 期	体育実技	17	17	92	80	23 4.7			1000	318.9	722.7	789
			L\人坯/	後期	体育実技	10	10	153	68	11 6.8		450	950	352.3	722.7	764
協働学科 合計						300	300	1,174	801	356 2.7		4				
	教育心理科学専攻		_	日本留学試験·個別試験(小論		10	10	34	29	11 2.9						
	健康安全科学専攻		_	日本留学試験·個別試験(小論)		4	4	5	4	3 1.0						
				□ + 6724 = 950 /□□□= 950 / ¥L24	. 而控 / 小於立. 而控)	11	11	4.0	12	10 1.1						
費	理数情報専攻		_	日本留学試験·個別試験(数学		11	11	18	12							
費 教育協働学科	グローバル教育専攻			日本留学試験·個別試験(英語	·面接/小論文·面接)	22	22	36	33	21 1.5						
費					・面接/小論文・面接) 実技・面接/美術実技・面接)											

※課さない推薦:大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜を表しています。 課す推薦:大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜を表しています。 課す推薦(特別枠):大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜(特別枠)を表しています。 ※学校推薦型選抜及び合格者数が6人以下の募集区分については、合格者の成績情報は公開していません。 ※一部の専攻の合格者の総合最低点は公開していません。

		大学入学共通テストの利用教科・科目	夕	
パターン	教科	科目名等	111	
	五 国	国		必須
	外	英(リ)、独、仏、中、韓		から1
	地歴	世名、世B、日A、日B、地理A、地理B		7/5/
	公民	現社、倫、政経、倫・政経		から1又は
A〈文理〉	AL	数I、数I·数A		から1
5教科7~8科目	数	数I、数I·数B、簿、情報		から1
又は 6教科7~8科目		「 地歴公民から	·62	A又はB
	理	【2科目選択した場合】 B:物、化、生、地 から1 地歴公民から 1科目選択した場合】 C:物基、化基、生基、地基か 並びに物、化、生、地 から D:物、化、生、地 から		C又はD
	国	国		必須
	外	英(リ)、独、仏、中、韓		から1
B〈文系〉	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B		
5教科7~8科目	公民	現社、倫、政経、倫・政経		から2
又は		数 I、数 I·数A		から1
6教科7~8科目	数	数 Ⅱ、数 Ⅱ・数 B、簿、情報		から1
		A:物基、化基、生基、地基 から2		
	理	B:物、化、生、地 から1		A又はB
	国	国		必須
	外	英(リ)、独、仏、中、韓		から1
	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B		
C〈理系〉	公民	現社、倫、政経、倫・政経		から1
5教科7~8科目	MIL.	数 I、数 I·数A		から1
	数	数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報		から1
		C:物基、化基、生基、地基 から2		
	理	並びに 物、化、生、地 から1(注6)		C又はD
		D:物、化、生、地 から2		
	国	国		必須
	外	英(リ)、独、仏、中、韓		から1
	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B		1.00
D〈文理〉	公民	現社、倫、政経、倫·政経		から1
5教科5~6科目	W.	数 I、数 I·数 A		4.51
	数	数Ⅱ、数Ⅱ·数B、簿、情報		から1
	理	A:物基、化基、生基、地基 から2		A ₹/+ B
	理	B:物、化、生、地 から1		A又はB
	国	国		必須
	外	英(リ)、独、仏、中、韓		から1
= (-1-777)	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B		
E〈文理〉	公民	現社、倫、政経、倫·政経		
3教科3~4科目	数	数I、数I·数A		から1
	35X	数Ⅱ、数Ⅱ·数B、簿、情報		ומינו
	理	A:物基、化基、生基、地基 から2	A又はB	
	垤	B:物、化、生、地 から1	AAIOD	

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

(注1)教科・科目名は次のように略しています。

「国語」→国、「外国語」→外、「地理歴史」→地歴、「数学」→数、「理科」→理「英語(リスニング含む)」→英(リ)、「ドイツ語」→独、「フランス語」→仏「中国語」→中、「韓国語」→韓、「世界史A」→世A、「世界史B」→世B「日本史A」→日A、「日本史B」→日B、「現代社会」→現社、「倫理」→倫「政治・経済」→破経、「西理」→倫「政治・経済」→数Ⅰ、「数学Ⅰ」→数Ⅰ 「数学 Ⅰ・数学 Ⅰ」→数Ⅰ、数当、数学 Ⅰ」→数Ⅰ、数学 Ⅰ。数学 Ⅰ。数 Ⅰ。数 Ⅰ 「策定・会計」→策、「情報関係基礎」→情報、「物理基礎」→物基「化学基礎」→化基、「生物基礎」→生基、「地学基礎」→地基、「物理」→物「化学」→化、「生物」→生、「地学」→地

- (注2)指定した教科・科目数を超えて受験した場合は、原則として最高得点となる組合せの教科・科目の成績を用います。ただし、地歴、公民から1科目を課す募集区分において2科目を受験した場合、又は理科(「物理」、「化学」、「生物」、「地学」)から1科目を課す募集区分において2科目を受験した場合は、解答順に、前半60分で受験した科目を第1解答科目とし、第1解答科目の成績を用います。
- (注3)大学入学共通テストの外国語の「英語」にはリスニングテストを含みます。(リスニングテスト免除者は除く。)また、英語以外を受験した場合は、筆記(200点満点)の成績をそのまま使用します。
- (注4)「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答することができる者は、高等学校等に おいて当該科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課 程の学科の修了(見込)者に限ります。
- (注5)地理歴史及び公民については、同一名称を含む科目の組合せで2科目を選択することはできません。「同一名称を含む科目の組合せ」とは、「世界史A」と「世界史B」、「日本史A」と「日本史B」、「地理A」と「地理B」、「倫理」と「倫理、政治・経済」及び「政治・経済」と「倫理、政治・経済」の組合せをいいます。
- (注6)理科については、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」の4科目から2科目並びに「物理」、「化学」、「生物」及び「地学」の4科目から1科目を選択する場合において、同一名称を含む科目の組合せを選択することはできません。「同一名称を含む科目の組合せ」とは、「物理基礎」と「物理」、「化学基礎」と「化学」、「生物基礎」と「生物」、「地学基礎」と「地学」の組合せをいいます。
- (注7)理数情報専攻数理情報コース及び理数情報専攻自然科学コースの後期の理科は、 D:物、化、生、地から2のみになります。
- (注8)英語能力測定試験の成績等により得点加算をします。

【大学入学共通テストを課す推薦(特別枠)について】

◆ 大学入学共通テストを課す推薦(特別枠)については、個別試験の総合判定で、合格内 定者を決定し、その合格内定者が大学入学共通テストにおいて、本学の定める教科・科 目を受験し、その総合点が満点の60%に達した場合、最終合格者となります。

入学料・授業料について

令和4年度入学	入学料	授業料(年額)	初年度納付金
学部	282,000	535,800	817,800
学部(夜間5年コース)	141,000	267,900	408,900
学部(3年次編入学)	141,000	267,900	408,900
大学院	282,000	535,800	817,800
大学院(長期履修学生制度の適用者)	282,000	357,200	639,200
特別支援教育特別専攻科	58,400	273,900	332,300

[※]上記金額は、令和4年度入学者の金額であり、令和5年度入学者については、変更される場合があります。

また、このほか、大阪教育大学校友会費、テキストや英語能力測定試験、実習及び課外活動等の経費は別途必要となる場合があります。

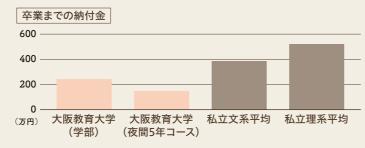
※在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

■ 他大学との比較(卒業までにかかる金額) 学部4年間の納付金は、

私立文系平均の62.9% 私立理系平均の46.8%

夜間5年コースの納付金は、 私立文系平均の38.4%

となっています。



※文部科学省「平成25年度私立大学入学者に係る初年度学生納付金平均額調査」 私立大昼間部の平均額より。

■ 授業料・入学料免除制度

経済的理由によって授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる学生などに授業料や入学料などの免除制度があります。 (令和2年度以降入学の学部・学部(夜間)入学者については、高等教育の修学支援新制度による授業料免除・入学料免除となります。) ※詳細は本学募集要項や合格者に送付する入学手続関係書類を参照してください。

(参考)令和3年度授業料免除実績(経済的理由による)

(※)高等教育の修学支援新制度による免除との併用者含む

E 7	£ 16∆ ±07	前	期	後	期	4. PA 25			
区分	免除率	申請者数	免除者数	申請者数	免除者数	免除額			
	高等教育の修学支援新制度による免除	-	371	_	361	156,528,100			
学部	全額免除(※)	147	61	139	69	24,289,600			
	半額免除(※)	147	58	137	52	12,591,300			
	高等教育の修学支援新制度による免除	_	55	_	54	11,862,750			
学部(夜間)	全額免除(※)	19	10	14	11	2,053,750			
	半額免除(※)	17	3	14	2	267,900			
大学院·専攻科	全額免除	78	53	76	54	28,043,200			
八子师*等以科	半額免除	/ 6	18	70	16	4,378,700			
合 計									

◆ 奨学金について

学業が優秀で、経済的理由により学資の支弁が困難な者には、《日本学生支援機構奨学金》又は《一般奨学金》の制度があります。 一般奨学金には、大きく分けて地方公共団体の奨学金と民間育英団体の奨学金があります。

参考 令和3年度入学者 日本学生支援機構の奨学金月額例

■ 給付奨学金

奨学金の	給付	月額		
種類	自宅	自宅外		
給付 奨学金	29,200円(第 I 区分) 19,500円(第 II 区分) 9,800円(第 II 区分)	66,700円(第 I 区分) 44,500円(第 II 区分) 22,300円(第 II 区分)		

■ 貸与奨学金

_ /		
奨学金の	貸与	月額
種類	自宅	自宅外
第一種 奨学金 (無利子)	20,000円·30,000円· 45,000円	20,000円・30,000円・ 40,000円・51,000円
第二種 奨学金 (有利子)	20,000円・30,000円・40 ・60,000円・70,000円・8 ・100,000円・110,000円	0,000円・90,000円

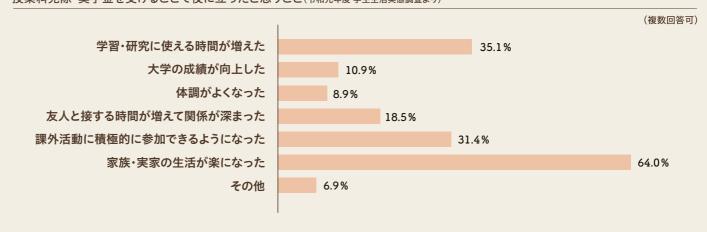
参考 令和3年度日本学生支援機構奨学金支給実績(令和4年3月末時点)

区分	日本学生支援機構奨学金									
区方	給付	第一種	第二種	合計	左記の 内併用者 (内数)	奨学金 利用者数				
学部	399	651	507	1,557	379	1,178				
学部(夜間)	58	52	45	155	39	116				
大学院•専攻科	-	32	15	47	4	43				
	1,337									
	学部(夜間)	# 2 2 2 399 2 399 58	区分 給付 第一種 学部 399 651 学部(夜間) 58 52	区分 給付 第一種 第二種 学部 399 651 507 学部(夜間) 58 52 45 大学院・専攻科 - 32 15	区分 給付 第一種 第二種 合計 学部 399 651 507 1,557 学部(夜間) 58 52 45 155 大学院・専攻科 - 32 15 47	区分 給付 第一種 第二種 合計 左記の 內併用者 (內数) 学部 399 651 507 1,557 379 学部(夜間) 58 52 45 155 39 大学院・専攻科 - 32 15 47 4				

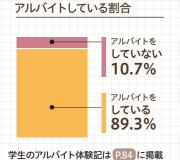


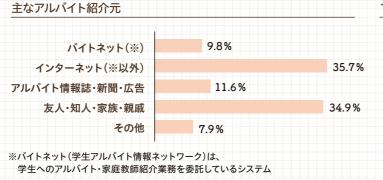
◆ 学生アンケート

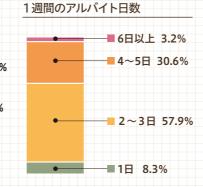
授業料免除・奨学金を受けることで役に立ったと思うこと(令和元年度 学生生活実態調査より)

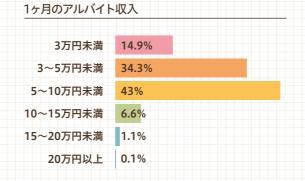


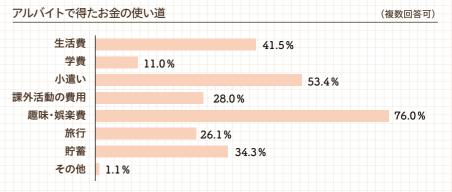
大教生のアルバイト・お財布事情 (令和元年度 学生生活実態調査より)











OSAKA KYOIKU UNIVERSITY - 2023 102 101 OSAKA KYOIKU UNIVERSITY - 2023

【大学全体】

↑ 其本理会・日標

大阪教育大学は、我が国の先導的な教員養成大学として、教育の充実と文化の発展に貢献し、と りわけ教育界における有為な人材の育成をとおして、地域と世界の人々の福祉に寄与する大学であ ることを使命としています。この使命を達成するため、大阪教育大学では人と真摯に向き合う姿勢を 基に、学生一人ひとりの個性を尊重した教育を推進していきます。

教育学部の各課程・学科, 大学院教育学研究科, 大学院連合教職実践研究科, 特別支援教育特別専 攻科では、この理念・目標に沿った人材の養成や育成をめざしています。

なお,本学では教育学部及び大学院において外国人留学生の受入れを積極的に進めています。

2 求める学牛像

(教育学部)

- 子どもの未来への使命感と教職への意欲や強い関心を持つ人
- 教員として教育現場を担える十分な基礎学力と旺盛な探求心を持つ人
- 幅広く専門分野を学ぶことにより広い視野や柔軟な思考力の修得をめざす人
- 現代社会への幅広い関心と自らの課題意識を持って積極的に社会参画をめざす人

(大学院教育学研究科)

- 学校や地域が抱える課題に強い関心を有する人
- 特定分野において専門性や優れた実務・実践経験を有し、これを活用して教育・学習支援に参画 することを志す人
- 教育現場の課題について実践的研究を行うことで、学校改革に向けて先導的・中核的な役割を担 うことを志す人

(大学院連合教職実践研究科)

・学校や地域の指導的・中核的な教員として高度で優れた実践力の獲得をめざす現職教員 ・新しい学校づくりの担い手として自ら学び続けることで実践的指導力の獲得をめざす人

(特別支援教育特別専攻科)

- 特別支援教育教員をめざすために必要な基礎学力があり、十分な教育実践力を身につけようとす る意欲にあふれる人
- 特別支援教育の教職に就くことを強く希望し、その意志を持ち続けることのできる人
- 障がいのある子どもたちの成長にかかわることにやりがいと使命を感じることができる人
- 人とコミュニケーションを図る優れた能力や個性を備えている人
- これまでの生活体験をとおして、学校や教育への親しみや関心を強く抱いている人

(外国人留学生)

上記の学部若しくは大学院の求める学生像に加えて、次のような人を求めています。

- 一定の日本語能力と大学教育を受けるに必要な基礎学力を持つ人
- ・日本の文化や社会についての理解や経験を活かして国際的に活躍することをめざす人

3 入学者選抜の基本方針

本学では、各募集区分の基本理念・目標等にふさわしい学生を受け入れるために、次の入学者選 抜を実施します。

教育学部においては、学力の3要素(①知識・技能、②思考力・判断力・表現力、③主体性を持って 多様な人々と協働して学ぶ態度)等を多面的・総合的に評価して入学者を選抜するため、一般選抜 (前期日程・後期日程), 学校推薦型選抜, 私費外国人留学生入学試験, 第3年次編入学試験の多様 な入学者選抜を実施します。

大学院教育学研究科においては、学校内外での教育・学習支援への関心、専門分野に関する知 識・技能や学び続ける意欲等を総合的に評価して入学者を選抜するため、大学院入学者選抜を実施

大学院連合教職実践研究科においては,教職に必要とされる知識や学び続ける意欲等を総合的 に評価して入学者を選抜するため、大学院入学者選抜を実施します。

特別支援教育特別専攻科においては、特別支援教育の教職に必要とされる基礎学力や特別支援 教育への意欲等を総合的に評価して入学者を選抜するため、特別支援教育特別専攻科入学者選抜 を実施します。

【初等教育教員養成課程】

↑ 基本理念・日標

初等教育教員養成課程では、グローバルな視野と豊かな教養を身に付け、幼稚園と小学校との連 携をふまえた専門的知識・技能及び優れた実践力・応用力を有する教員を養成します。そのために、 教養科目及び基礎的科目を修得しながら、教職に関わる科目を幅広く学ぶとともに、一人ひとりの 子どもの人権や安全を守る教育についての知識や能力を養い、幼児教育と小学校教育の双方の専 門分野について学修を深めます。

本課程に置く「幼児教育専攻」では、幼児を理解する力や豊かな表現力を身に付け、小学校教育との 接続を踏まえた幼児教育について総合的な視点をもつ実践力のある幼稚園教員の養成を目的とし

「小学校教育専攻」の昼間コースでは、児童を理解する力や基礎的な指導力を身に付け、幼児教育 との接続を踏まえた小学校教育について総合的な視点をもつ実践力のある小学校教員の養成を目 的としています。

「小学校教育専攻」の夜間コースでは、昼間の勤労経験や教育現場でのインターンシップ活動など 豊富な経験をもとに、豊かな人間性と社会性を備え、かつ、幼小連携に関心を持ち、優れた実践的能 力を備えた小学校教員の養成を目的としています。なお、夜間コースの編入生に対しては、学生一人 ひとりの学歴や専門性を活かして,優れた実践的能力を備えた小学校教員の養成を目的としていま す。また、現職教員についても、個性や経歴を尊重した教育を行います。

2 求める学牛像

- 教職に就くことを強く希望し、その意志を持ち続けることのできる人
- 教育や子どもの発達について、強い興味・関心と問題意識を持っている人
- 明朗で協調性に富み、多様な人とのコミュニケーションが図れる人
- ・ 学校現場での豊富な体験や子どもとのふれあいなどを通して、確かな教育実践力を身に付けよう とする人
- 高等学校等で履修した教科・科目全般にわたる基礎学力を十分に身に付け、ICTの活用に積極 性のある人

3 入学者選抜の基本方針

基本理念・目標等にふさわしい学生を受け入れるために、次の入学者選抜を実施します。なお、各 選抜区分については、学力の3要素及び教職に就く強い意欲を別表のとおり評価します。

学校推薦型選抜では、「大学入学共通テスト」・「実技検査」・「面接」・「活動報告書等」を課します。

「大学入学共通テスト」では、各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、高等学校での学習の達成 度について評価します。

「実技検査」では、幼児教育に関する理解・関心度・意欲を総合的に評価します。表現力や協調性に ついても評価します。

「面接」では、論理性・表現力・応用能力をみるとともに、学校教育・教職への熱意・適性について総合 的に採点・評価します。

「活動報告書等」では、高等学校等で経験・修得したさまざまな分野(教育に関する分野を含む)に おける活動・技能等を評価します。

一般選抜(前期日程)では、「大学入学共通テスト」・「小論文」・「面接」・「活動報告書等」を課します。

「大学入学共通テスト」では、各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、高等学校での学習の達成 度について評価します。

「小論文」では、提示された資料に対する理解力や思考力・発想力・論理的構成力を中心に総合的に 評価しますが、文章表現力についても採点・評価の対象とします。

「面接」では、論理性・表現力・応用能力をみるとともに、学校教育・教職への熱意・適性について総合 的に採点・評価します。

「活動報告書等」では、高等学校等で経験・修得したさまざまな分野(教育に関する分野を含む)に おける活動・技能等を評価します。

一般選抜(後期日程)では、「大学入学共通テスト」・「面接」・「活動報告書等」を課します。

「大学入学共涌テスト」では、各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、高等学校での学習の達成 度について評価します。

「面接」では、論理性・表現力・応用能力をみるとともに、学校教育・教職への熱意・適性について総合

「活動報告書等」では、高等学校等で経験・修得したさまざまな分野(教育に関する分野を含む)に おける活動・技能等を評価します。

母 入学前に学習しておくことが期待される内容

高等学校卒業段階において求められる基礎的な学力を十分に習得したうえで,教育に関わる学力 (知識・技能, 思考力・判断力・表現力等の能力, 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)を 身に付けてください。

【学校教育教員養成課程】

学校教育教員養成課程では、広い視野と豊かな教養を身に付け、専門的知識・技能及び優れた教 育指導力を持った学校教員を養成します。そのために、教養科目及び基礎的科目を修得したうえで、 教職に関わる科目を学ぶとともに、学校安全や危機対応についての知識や能力を養い、さらに、自ら が所属する専攻・コースにおいて、専門分野の学修を深めます。本課程に置く「特別支援教育専攻」 では,特別支援教育に関する知識や優れた技能を持ち,特別支援学校及び通常の学校で特別支援 教育に携わる教員の養成を目的としています。「小中教育専攻」では、小・中学校の教育に関する知識 や技能を持ち、専門の教科などに優れ、小・中学校の連携を踏まえた指導ができる小学校教員の養 成を主目的としています。「中等教育専攻」では、専門の教科を中心にした優れた教育指導力を持ち、 中学校と高等学校の接続や一貫教育を踏まえた指導ができる中学校教員・高等学校教員の養成を 目的としています。

2 求める学生像

- ・高等学校で履修した教科・科目の基礎学力を十分に身に付けた人
- ・専門分野への関心があり、十分な学力と適性を持っている人
- 教職に就くことを強く希望し、その意志を持ち続けることのできる人 子どもたちの成長に関わることにやりがいと使命を感じることができる人
- 多様な年齢の人々とコミュニケーションを図る能力を身に付けようとしている人
- 学校生活の経験をとおして、学校や教育への親しみや関心を抱いている人
- ・特別支援教育専攻では、特別支援学校及び通常の学校で特別支援教育に携わる教員をめざすた めに十分な教育実践力を身に付けようとする意欲あふれる人
- 小中教育専攻では、得意分野を中心に、小学校教員や中学校教員をめざすために十分な教育実 践力を身に付けようとする竟欲あふれる人
- 中等教育専攻では、得意分野があり、その分野に関し中学校教員や高等学校教員としての十分な 教育実践力を身に付けようとする意欲あふれる人

A 入学者選抜の基本方針

基本理念・目標等にふさわしい学生を受け入れるために、次の入学者選抜を実施します。なお、各 選抜区分については、学力の3要素を別表のとおり評価します。

学校推薦型選抜では、「大学入学共通テスト」・「個別学力検査」・「小論文」・「実技検査」・「面接」・ 「競技成績に関する証明書」・「志望理中書」を課します。各専攻・コースにおいて以下の選抜方法を 複数組み合わせることによって、学力(「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を 持って多様な人々と協働して学ぶ態度」)と教職に就くことへの意欲を確かめます。

- 各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、さらに思考力や判断力を確かめるために、「大学入学 共涌テスト」を課します。
- ・大学で学ぶに十分な知識を習得したかどうか、さらに知識に基づく高度な思考力や表現力を有し ているかどうかを確かめるために、「個別学力検査」を課します。
- ・総合的な理解力、思考力、発想力、表現力などを確かめるために、「小論文」を課します。
- 大学で専門分野を学ぶに十分な技能や表現力を有しているかどうかを確かめるために、「実技検 香 |を課します。
- 専門分野についての関心や学校教員となるのにふさわしい資質などを確かめるために、「面接」を
- 十分な技能を有しているかどうかを確かめるために、「競技成績に関する証明書」の提出を求めま
- 専門分野についての関心や教職に就くことへの意欲などを確かめるために、「志望理由書」の提出 を求めます。

一般選抜(前期日程)では、「大学入学共通テスト」・「個別学力検査」・「小論文」・「実技検査」・「面 接」・「調査書及び志望理由書」を課します。各専攻・コースにおいて以下の選抜方法を複数組み合わ せることによって、学力(「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な 人々と協働して学ぶ態度」)と教職に就くことへの意欲を確かめます。

- 各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、さらに思考力や判断力を確かめるために、「大学入学 共通テスト」を課します。
- 大学で学ぶに十分な知識を習得したかどうか、さらに知識に基づく高度な思考力や表現力を有し ているかどうかを確かめるために、「個別学力検査」を課します。
- ・総合的な理解力, 思考力, 発想力, 表現力などを確かめるために, 「小論文」を課します。
- 大学で専門分野を学ぶに十分な技能や表現力を有しているかどうかを確かめるために、「実技検 杏 | を課します。 • 専門分野についての関心や学校教員となるのにふさわしい資質などを確かめるために、「面接」を
- 課します。
- 専門分野についての関心や教職に就くことへの意欲などを確かめるために、「調査書及び志望理由 書」の提出を求めます。

一般選抜(後期日程)では、「大学入学共通テスト」・「個別学力検査」・「小論文」・「実技検査」・「面 接」を課します。各専攻・コースにおいて以下の選抜方法を複数組み合わせることによって、学力(「知 識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」)と 教職に就くことへの意欲を確かめます。

- 各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、さらに思考力や判断力を確かめるために、「大学入学 共通テスト |を課します。
- ・大学で学ぶに十分な知識を習得したかどうか、さらに知識に基づく高度な思考力や表現力を有し ているかどうかを確かめるために、「個別学力検査」を課します。
- ・総合的な理解力, 思考力, 発想力, 表現力などを確かめるために, 「小論文」を課します。
- 大学で専門分野を学ぶに十分な技能や表現力を有しているかどうかを確かめるために、「実技検 査」を課します。
- 専門分野についての関心や学校教員となるのにふさわしい資質などを確かめるために、「面接」を 課します。

▲ 入学前に学習しておくことが期待される内容

高等学校卒業程度の基礎的な学力や技能を十分に修得したうえで、大学で学ぶ専門分野への関 心を高めてください。さらに、子どもを教育することの意味を考え、学校教員という職業への自覚を 深めてください。また、多様な人々とコミュニケーションを図り、そこから学ぶ態度も身に付けてくだ さい。

【養護教諭養成課程】

● 基本理念・目標

養護教諭養成課程では、教育学の基礎の上に、医学・看護学・養護学など、幅広い専門分野の基礎 知識と実践能力を備え、健康を保持増進する能力を子どもたちが獲得できるように様々な機会を捉 え支援する資質を備えた養護教諭を養成します。そのため、幅広い教養教育の基礎の上に立って、各 専門分野の学修を深めるとともに、臨床(病院)実習、養護実習などをとおして実践能力の向上をめ ざします。さらに、学校安全や危機対応についての知識や能力を養います。

2 求める学生像

- 養護教諭をめざすために必要な基礎学力があり、十分な教育実践力を身に付けようとする意欲に あふれる人
- 養護教諭になることを強く希望し、その意志を持ち続けることのできる人
- 子どもたちの健康な学校生活を支援することにやりがいと使命を感じる人
- 人と明るく温かなコミュニケーションが図れる能力や個性を備えている人

3 入学者選抜の基本方針

基本理念・目標等にふさわしい学生を受け入れるために、次の入学者選抜を実施します。なお、各 選抜区分については、学力の3要素を別表のとおり評価します。

一般選抜(前期日程)では、「大学入学共通テスト」・「小論文」を課します。

「大学入学共通テスト」では、各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、高等学校での学習の達成 度について評価します。「小論文」では、提示された資料に対する理解力や思考力・発想力・論理的 構成力を総合的に評価しますが、文章表現力についても採点・評価の対象とします。

一般選抜(後期日程)では、「大学入学共通テスト」・「面接」を課します。

「大学入学共通」テストでは、各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、高等学校での学習の達成 度について評価します。

「面接」を通じて、論理性・表現力・応用能力、健康問題に関する理解をみるとともに、学校教育・教 職への熱意・適性について総合的に採点・評価します。

4 入学前に学習しておくことが期待される内容

高等学校卒業程度の基礎的な学力や技能を十分に習得してください。特に、生物及び化学につい ての力を身に付けてください。学修していることを前提として講義を行います。

【教育協働学科】

● 基本理念・目標

多様化し、複雑化する現代社会においては、学校の教師だけで子どもの教育を支え、学校の教育 だけで社会の教育を支えることは不可能になってきています。教育協働学科は、学校現場や社会で 絶え間なく発生する教育課題を解決するために、チーム学校を含む学校教育や地域教育活動を取 り巻く分野(教育心理科学,健康安全科学,理数情報,グローバル教育,芸術表現,スポーツ科学)の 専門性を有しつつ、教育的視点から学校、家庭、地域、社会と連携・協働することで、グローバル時代 における多様な教育課題の解決を図ることができる人材の養成を目的とします。

そのため、学校と連携・協働して学校や地域における諸課題に対して教育的視点から解決を図ろ うとする意欲を有する人材、また、学校教育のみならず家庭教育や社会教育においても、他者と協働 しつつ高度な指導や支援、マネジメントができる人材、さらに、グローバル時代の多様な教育課題の 解決を図ることが出来る人材を養成します。

- 自ら専門性を有しつつ教育理解をもって多様な専門家や市民と協働し, 生涯教育社会における学 校と地域社会と共に多様な教育課題の解決を図ることができる人
- 自らの専門分野で高度な知識や高い技能を修得し、それらを活用して学校、家庭、地域、社会にお いて教育理解を持って連携・協働することに意欲のある人
- ・確かな学力と旺盛な知的好奇心,人間への深い愛情を持って,教育協働に資する分野で活躍した いと考えている人

3 入学者選抜の基本方針

基本理念・目標等にふさわしい学生を受け入れるために、次の入学者選抜を実施します。なお、各 選抜区分については、学力の3要素を別表のとおり評価します。

学校推薦型選抜では、「大学入学共通テスト」・「小論文」・「実技検査」・「面接」・「演奏能力・創作力 または競技成績に関する証明書」・「志望理由書」を課します。各専攻・コースにおいて、以下の選抜 方法を複数組み合わせることによって、学力(「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体 性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」)と専門への適性を確かめます。

「大学入学共通テスト」では、各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、高等学校での学習の達成 度について評価します。

「小論文」では、提示された資料に対する理解力や思考力、発想力、論理的構成力を総合的に評価 しますが, 文章表現力についても評価の対象とします。

「実技検査」では、専門的な実技能力や表現力などを評価します。

「面接」を通じて、論理性や表現力、応用能力をみるとともに、各専門分野への熱意や適性について 総合的に評価します。

「演奏能力・創作力または競技成績に関する証明書」では、募集要項に示された出願資格に関わる 大会における競技会・発表会の成績で、実技能力や創作力を評価します。

「志望理由書」では、芸術及び教育の分野で活躍する意欲を評価します。

一般選抜(前期日程)では、「大学入学共涌テスト」・「個別学力検査」・「小論文」・「実技検査」・「志 望理由書 |を課します。各専攻・コースにおいて、以下の選抜方法を複数組み合わせることによって、 学力(「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ 態度」)と専門への適性を確かめます。

「大学入学共通テスト」では、各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、高等学校での学習の達成 度について評価します。

「個別学力検査」では、大学で学ぶに十分な知識を習得したかどうか、さらに知識に基づく高度な 思考力や洞察力,表現力を有しているかどうかを評価します。 「小論文」では、提示された資料に対する理解力や思考力、発想力、論理的構成力を総合的に評価

しますが, 文章表現力についても評価の対象とします。

「実技検査」では、専門的な実技能力や表現力などを評価します。 「志望理由書」では、芸術及び教育の分野で活躍する意欲を評価します。

一般選抜(後期日程)では、「大学入学共通テスト」・「個別学力検査」・「小論文」・「実技検査」・「面 接」・「志望理中書」を課します。各専攻・コースにおいて、以下の選抜方法を複数組み合わせることに よって、学力(「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働し

て学ぶ態度」)と専門への適性を確かめます。 「大学入学共通テスト」では、各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、高等学校での学習の達成 度について評価します。

「個別学力検査」では、大学で学ぶに十分な知識を習得したかどうか、さらに知識に基づく高度な 思考力や洞察力,表現力を有しているかどうかを評価します。 「小論文」では、提示された資料に対する理解力や思考力、発想力、論理的構成力を総合的に評価

しますが, 文章表現力についても評価の対象とします。

「実技検査」では、専門的な実技能力や表現力などを評価します。 「面接」を通じて、論理性や表現力、応用能力をみるとともに、各専門分野への熱意・適性について

総合的に評価します。 「志望理由書」では、芸術及び教育の分野で活躍する意欲を評価します。

④ 入学前に学習しておくことが期待される内容

高等学校卒業程度の基礎的な学力や技能を十分に習得したうえで、幅広い教養と大学で学ぶ専 門分野の基礎力を身に付け、教育に関心を持って他者と協働できる心構えを涵養していることを期 待しています。

						学力の3要素		
			選抜区分	選抜方法	知識•技能	思考力・判断力・表現力等の能力	主体性を持って 多様な人々と 協働して学ぶ態度	教職に就く強い意欲
				大学入学共通テスト	0	0		
			学校推薦型		©	0	0	©
		幼児教育専攻		活動報告書等			0	Ö
			一般:前期日程	大学入学共通テスト	© ©	0		0
初等			加入・町井町口仕	面接 活動報告書等			0	0
教				大学入学共通テスト	0	0		
初等教育教員養成			学校推薦型		0	0	0	<u> </u>
員養				大学入学共通テスト	0	0		
成		昼間コース	一般:前期日程	小論文	0	0		0
課程				活動報告書等 大学入学共通テスト	©	0	0	0
	小学校教育専攻		一般:後期日程	直接	Ŏ	0	0	0
				活動報告書等			0	0
			一般:前期日程	大学入学共通テスト 小論文	© 0	0		0
		夜間5年コース		活動報告書等			0	Ö
		Kill Jan Jan	一般:後期日程	大学入学共通テスト	© 0	0		
			が、反対口性				0	<u> </u>
				大学入学共通テスト	0	0		
			学校推薦型	面接 大学入学共通テスト	0	0	0	0
	4	寺別支援教育専攻	一般:前期日程	小論文	0	0	0	0
	10/3/20/3/13 5 %			大学入学共通テスト	0	0		
			一般:後期日程		© 0	0	0	<u> </u>
			学校推薦型	大学入学共通テスト	0	0		
		学校教育コース		面接 大学入学共通テスト	0	0	0	0
			一般:前期日程	小論文	0	0	0	0
			学校推薦型	大学入学共通テスト	0	0		
				面接 大学入学共通テスト	©	0	0	0
		国語教育コース	一般:前期日程	個別学力検査		0		
				直接	©	0	0	©
			一般:後期日程	大学入学共通テスト 小論文		0		
				面接			0	0
			学校推薦型	大学入学共通テスト 面接	0	0	0	0
		英語教育コース	一般:前期日程	大学入学共通テスト	0	Ö	0	
		英語教育コース	加入・印)初口1主	個別学力検査	0	0		
		社会科教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト 面接	<u></u> Δ	0	0	0
			一般:前期日程	大学入学共通テスト	0	0		
				小論文 大学入学共通テスト	0	0	Δ	Δ
		数学教育コース	一般:前期日程	個別学力検査	0	0	0	0
		数于我自己 八	一般:後期日程	大学入学共通テスト	0	0		
学校	小中教育専攻		₩₩##III	個別学力検査 大学入学共通テスト	© ©	0	0	0
教育			学校推薦型	面接	0	0	0	0
教		理科教育コース	一般:前期日程	大学入学共通テスト 個別学力検査	© ©	0	0	0
教員養成課程			一般:後期目程	大学入学共通テスト	0	0		
成課				面接 大学入学共通テスト	© ©	0	0	0
程		家政教育コース	学校推薦型	カテハ子共通アスト 面接	Δ	0	0	0
		水以択目コー人	一般:前期日程	大学入学共通テスト	0	0		
			άΛ. 25. 90 m 10	小論文 大学入学共通テスト	0	0		
		保健体育コース	一般:前期日程	実技検査	0			
			一般:後期日程	大学入学共通テスト 実技検査	© ©	0		
			学校推薦型	大学入学共通テスト	0	0		
		音楽教育コース		実技検査	0	0	0	
			一般:前期日程	大学入学共通テスト 実技検査	© ©	0	0	
			ήΛ • 3/. ⊎ο Γ1 1Ω	大学入学共通テスト	0	0		_
		44.05 - 45.44.11	一般:前期日程	実技検査 面接	 Δ	0	0	0
		美術・書道教育コース	40.00	大学入学共通テスト	0	0	_	
			一般:後期日程	実技検査・美術	0	0	Δ	0
			学校推薦型	実技検査・書道 大学入学共通テスト	0	0		
		国际业本	丁'以泄扃尘	直接		0	0	0
		国語教育コース	一般:前期日程	大学入学共通テスト 個別学力検査	©	0		
				面接	_		0	0
	中等教育専攻		学校推薦型	大学入学共通テスト 面接	© 0	0	0	0
	1 33/1947	英語教育コース	一般:前期日程	大学入学共通テスト	0	0	<u> </u>	
				個別学力検査	0	0		
		社会科教会コーフ	学校推薦型	大学入学共通テスト 面接	Δ	0	0	0
		社会科教育コース	一般:前期日程	大学入学共通テスト	0	0		
				小論文		0	Δ	Δ

						学力の3要素		
			選抜区分	選抜方法	知識•技能	思考力・判断力・表現力等の能力	主体性を持って 多様な人々と 協働して学ぶ態度	教職に就強い意
			一般:前期日程	大学入学共通テスト	0	0		
		数学教育コース	机·然田口和	個別学力検査 大学入学共通テスト	<u> </u>	0	0	
			一般:後期日程	個別学力検査	0	0	0	0
			学校推薦型	大学入学共通テスト 面接	© ©	0	0	0
		理科教育コース	一般:前期日程	大学入学共通テスト	0	0		
			0.00 ₩ □ 4□	個別学力検査 大学入学共通テスト	<u> </u>	0	0	0
			一般:後期日程	面接	0	0	0	0
	÷		学校推薦型	小論文 面接	0	0	0	0
		技術教育コース		大学入学共通テスト	0	0		
			一般:前期日程	小論文 面接	<u> </u>	0	0	0
学	中等教育専攻			調査書及び志望理由書	Δ	Δ	0	0
校教	学 中等教育專攻 一 校教育 育 育 員		学校推薦型	大学入学共通テスト 面接	<u></u>	0	0	0
育教		家政教育コース	一般:前期日程	大学入学共通テスト	0	0		
員差			60.00.00	小論文 大学入学共通テスト	<u> </u>	0		
養成理			一般:後期日程	面接	Δ	0	0	0
程	課		₩ * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	大学入学共通テスト 実技検査	<u> </u>	0		
		保健体育コース	学校推薦型	面接	0	0		0
			60	競技成績に関する証明書 大学入学共通テスト	<u> </u>	0		
			一般:前期日程	実技検査	0			
		****	学校推薦型	大学入学共通テスト 実技検査	<u> </u>	0	0	
		音楽教育コース	一般:前期日程	大学入学共通テスト	0	0		
			75.13701111	実技検査 小論文	<u> </u>	0	0	
			学校推薦型	実技検査	0	0		
		美術・書道教育コース] 以此為主	直接 志望理由書	Δ	0	0	<u> </u>
		大門 自起扒出 八		大学入学共通テスト	0	Ö		
			一般:前期日程	実技検査 面接		0	0	0
			一般:前期日程	大学入学共通テスト	<u> </u>	0		
	養護教諭養成課程		一双・削粉口住	小論文	0	0	Δ	
			一般:後期日程	大学入学共通テスト 面接	<u> </u>	0	0	0
	教育心理科学専攻		一般:前期日程	大学入学共通テスト	0	0	_	
			一般:後期日程	小論文 大学入学共通テスト	<u> </u>	0	Δ	
			一放・仮朔口任	小論文 大学入学共通テスト	0	0	Δ	
	健康安全科学専攻		一般:前期日程	小論文	0	0	0	
		建 原 女 主付于寻坟	一般:後期日程	大学入学共通テスト	0	0		
			一般:前期日程	直接 大学入学共通テスト	O	0	0	
		数理情報コース	一放・削粉口住	個別学力検査	0	0		
	四数桂起声 扩		一般:後期日程	大学入学共通テスト 個別学力検査	0	0		
	理数情報専攻		一般:前期日程	大学入学共通テスト	0	0		
		自然科学コース	一般:後期日程	個別学力検査 大学入学共通テスト	0	0		
			一 版 · 按 册 口 住	面接 大学入学共通テスト	0	0	0	
		英語コミュニケーションコース	学校推薦型	カチハ子共通アスト 面接	0	0	0	
	グローバル	大品コミューケークコクコース	一般:前期日程	大学入学共通テスト	© ©	0	0	
±h	教育専攻		学校推薦型	個別学力検査 大学入学共通テスト	0			
教育協働学科		多文化リテラシーコース	子仅推扃至	面接 大学入学共通テスト	<u> </u>	0	0	
働			一般:前期日程	人子八子共通アスト	0	0	0	
学科				小論文 実技検査	0	0		
			学校推薦型	演奏能力・創作力に関する証明書	<u> </u>	©	0	
				志望理由書		0	0	
		音楽表現コース	一般:前期日程	大学入学共通テスト 実技検査	O	(i)		
	芸術表現専攻			志望理由書		Ō	0	
			一般:後期日程	大学入学共通テスト 実技検査	<u>O</u>		 	
				志望理由書		Ö	0	
		*4****	一般:前期日程	大学入学共通テスト 実技検査	0	©		
		美術表現コース	一般:後期日程	大学入学共通テスト	Ō			
			N. WALE	実技検査 小論文	<u> </u>	0	0	
			学校推薦型	実技検査	0	Ō	0	
		- 10	」 八川川一工	面接 競技成績に関する証明書	0	0	0	
		スポーツ科学専攻	一般:前期日程	大学入学共通テスト	0			
				実技検査 大学入学共通テスト	<u> </u>	0	0	
			一般:後期日程	実技検査	0	0	0	

カリキュラム・ポリシー Curriculum Policy ● 教育課程編成・実施の方針

【教育学部】

教員養成大学は、多様な教育課題に対応して教育現場を担うことができる人材を養成すること。 学校教員と連携し、協働して学校教育を支えることができる人材を育成することが社会から期待さ れています。

このような状況の下, 本学教育学部では, 実践的な教職能力を養う優れた教員養成教育を推進 し、豊かな教職能力をもって教育現場を担うことができる学校教員を養成するとともに、教育への深 い理解と高い専門的知識・技能をもって、様々な職業分野において他者と協働して、多様な教育的課 題の解決を図ることができる人材を育成することを目標としています。

この目標に基づき,所定の単位を修得することによって,豊かな教養と知性とともに,優れた教職能 力をもつ教諭・養護教諭として教育現場を担うことができると認められる者、又は教育的視点から学 校・家庭・地域・社会と連携・協働することによって、グローバル時代における多様な課題の解決を図 ることができると認められる者に学士(教育学)の学位を授与します。

【初等教育教員養成課程】

豊かな教養と知性とともに、優れた教職能力をもつ教諭として教育現場を担うことができると認 められる者に共通して必要とされる資質・能力について、次のとおり設定しています。

(1) 豊かな教養と広い視野

- ・人文, 社会, 自然, 芸術, スポーツ等の学術的・実践的な基本知識・理解に加え, キャリア形成に向 けた、 ICTスキル、 言語運用能力、 コミュニケーションカ、 および論理的・批判的思考力からなる 汎用基礎力を身に付けている。
- 世界の多様性を理解し、異文化・多文化を受容できる寛容な態度を身に付けている。

(2) 学校教育の基礎的理解

- ・教育の理念や教育に関する歴史及び思想,並びに教職の意義,教員の職務内容についての基礎 的な理解ができている。
- 子どもの心身の発達と学習の過程についての基礎的な理解ができている。
- 学校教育に関する制度や経営的事項,並びに学校安全,特別なニーズのある子どもの教育に関す る基礎的な知識や技能を身に付けている。
- 教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。). 教育の方法や技術(情報) 通信技術の活用を含む。)についての理解をしている。

(3) 指導内容の理解と実践力

- 保育の各領域や小学校の各教科を指導するために必要な内容の理解を深め、それらについての 情報機器及び教材、又は情報通信技術の活用を含めた指導方法の基本を身に付けている。
- 保育環境や学習環境の整備、アクティブ・ラーニングを取り入れた指導計画の立案や授業づくり を行うことができる。
- ・保育や授業を分析する基本を身に付け、教材研究を行いながら、保育や授業を構想することができる。

(4) 子どもへの対応の理解

- 子ども理解に基づいて、幼児・児童の指導、キャリア教育及び教育相談に関する理論と実践的な 方法について修得している。
- ・特別な教育的ニーズや、いじめ、不登校などの指導上の課題への対応方法を理解している。
- 道徳教育の理論及び指導法,特別活動の指導法及び総合的な学習の時間の指導法について理解 している。

(5) 教職力量を自らひらく力

- 実践的な教育活動に参画し、幼児・児童と積極的にコミュニケーションをとることができる。
- 自らの学修を記録などに基づいて分析・省察し、将来への見通しや計画を立てることができる。
- チーム学校の構成員として、他者と協働して課題の解決に取り組むことができる。

【学校教育教員養成課程】

豊かな教養と知性とともに、優れた教職能力をもつ教諭として教育現場を担うことができると認 められる者に共通して必要とされる資質・能力について、次のとおり設定しています。

(1) 豊かな教養と広い視野

- 人文, 社会, 自然, 芸術, スポーツ等の学術的・実践的な基本知識・理解に加え, キャリア形成に向 けた、ICTスキル、言語運用能力、コミュニケーション力、および論理的・批判的思考力からなる 汎用基礎力を身に付けている。
- 世界の多様性を理解し, 異文化・多文化を受容できる寛容な態度を身に付けている。

(2) 学校教育の基礎的理解

- 教育の理念や教育に関する歴史及び思想,並びに教職の意義,教員の職務内容についての基礎 的な理解ができている。
- 子どもの心身の発達と学習の過程についての基礎的な理解ができている。
- 学校教育に関する制度や経営的事項, 並びに学校安全, 特別なニーズのある子どもの教育及び英 語教育に関する基礎的な知識や技能を身に付けている。
- 教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラムマネジメントを含む。), 教育の方法や技術, 情報通 信技術を活用した教育の理論及び方法についての理解をしている。

(3) 指導内容の理解と実践力

- 小学校・中学校・高等学校の各教科,特別支援教育の各領域を指導するために必要な内容につい ての理解を深め,情報通信技術の活用を含めた学習指導方法の基本を身に付けている。
- ・学習環境の整備やアクティブ・ラーニングを取り入れた指導計画の立案や授業づくりを行うこと
- 授業分析の基本を身に付け、教材研究を行いながら、学習指導や授業を構想することができる。

(4) 子どもへの対応の理解

• 子ども理解に基づいて、児童・生徒の指導、キャリア教育及び教育相談に関する理論と実践的な方 法について修得している。

- 特別な教育的ニーズや、いじめ、不登校などの生徒指導上の課題への対応方法を理解している。
- 道徳教育の理論及び指導法、特別活動の指導法及び総合的な学習の時間の指導法について理解

(5) 教職力量を自らひらく力

- 事業的な教育活動に参画し、児童・生徒と積極的にコミュニケーションをとることができる。
- 自らの学修を記録などに基づいて分析・省察し、将来への見通しや計画を立てることができる。
- チーム学校の構成員として、他者と協働して課題の解決に取り組むことができる。

豊かな教養と知性とともに、優れた教職能力をもつ養護教諭として教育現場を担うことができる。 と認められる者に共通して必要とされる資質・能力について、次のとおり設定しています。

(1) 豊かな教養と広い視野

- ・人文, 社会, 自然, 芸術, スポーツ等の学術的・実践的な基本知識・理解に加え, キャリア形成に向 けた、ICTスキル、言語運用能力、コミュニケーション力、および論理的・批判的思考力からなる 汎用基礎力を身に付けている。
- 世界の多様性を理解し、異文化・多文化を受容できる寛容な態度を身に付けている。

(2) 学校教育の基礎的理解

- ・教育の理念や教育に関する歴史及び思想,並びに教職の意義,教員の職務内容についての基礎 的な理解ができている。
- 子どもの心身の発達と学習の過程についての基礎的な理解ができている。
- 学校教育に関する制度や経営的事項,並びに学校安全,特別なニーズのある子どもの教育及び英 語教育に関する基礎的な知識や技能を身に付けている。
- 教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。), 教育の方法や技術(情報 機器及び教材の活用を含む。)についての理解をしている。

(3) 養護実践力

- ・養護の理念や思想、養護学、学校保健や学校安全に係る基礎理論・知識を学び、養護教諭の役割 を明確に理解している。
- ・健康観察や健康診断の意義や方法、保健室の役割やその機能について理解している。 • 子どもの心身の健康に関して、健康相談や救急処置に係る基礎的な知識・技能を身に付けている。

(4) 子どもへの対応の理解

- 子ども理解に基づいて, 幼児・児童・生徒の指導と教育相談の理論及び実践的な方法について修
- •特別な教育的ニーズや、いじめ、不登校などの生徒指導上の課題への対応方法を理解している。
- 道徳教育の理論及び指導法,特別活動の指導法及び総合的な学習の時間の指導法について理解 している。

(5) 教職力量を自らひらく力

- 実践的な教育活動に参画し、幼児・児童・生徒と積極的にコミュニケーションをとることができる。
- 自らの学修を記録などに基づいて分析・省察し、将来への見通しや計画を立てることができる。
- チーム学校の構成員として、他者と協働して課題の解決に取り組むことができる。

【教育協働学科】

豊かな教養と知性とともに、教育的視点から学校・家庭・地域・社会と連携・協働することによって、 グローバル時代における多様な課題の解決を図ることができると認められる者に共通して必要とさ れる資質・能力について、次のとおり設定しています。

(1) 豊かな教養と広い視野

- ・人文, 社会, 自然, 芸術, スポーツ等の学術的・実践的な基本知識・理解に加え, キャリア形成に向 けた、ICTスキル、言語運用能力、コミュニケーション力、および論理的・批判的思考力からなる 汎用基礎力を身に付けている。
- 世界の多様性を理解し、異文化・多文化を受容できる寛容な態度を身に付けている。

(2) 教育理解

- 社会や教育現場のグローバル化に対応し、学校や地域等と連携・協働しながら課題解決にあたる 教育協働人材としての意欲や態度を身に付けている。
- 教育の理念や歴史及び思想, 子どもの発達と心理の理解, 教育制度全般や学校の組織と役割の 理解等の教育の基礎理論,及び学校安全に関する理解を含む教育についての基礎的知識を身に 付けている。

(3) 協働力

- 他者と協働して問題を分析し、その課題を整理することができる。
- 他者と協働して課題解決に向けてのプランを策定することができる。
- ・課題解決プランを他者と協働して実行するための実践力を身に付けている。

(4) 専門的知識・技能

- 所属する専攻・コースの分野に係る専門的知識・技能を備えている。
- 専門的知識・技能を用いて, 専門分野に関わる内容やその意義を社会に向けて的確に伝達, 表現す ることができる。
- 専門的知識・技能を主体的に活用し、行動することができる。

教育的視点から学校・家庭・地域・社会と連携・協働することで、グローバル時代における多様な 課題を解決するために実践的に行動できる。

【教育学部】

- 教育学部のカリキュラムは、卒業認定・学位授与の方針を踏まえ、教育学部各課程・学科において定める卒業時に必要とされる資質・能力を育成することを目的として、次のように体系的に編成し、実施するものとします。
- 教養教育については、大学全体の教員養成及び教育・学習支援人材養成の機能の充実・強化を支えるため、「教養教育ポリシー」を策定し、キャリア教育も含めた教養教育の質的充実を図ります。
- 教員養成教育では、教育職員免許法を踏まえながら、学校教育の基礎的知識を修得し、指導内容と子どもへの対応の 理解を深め、実践的な力量を育成するため、教育課程を編成します。
- 生産所と、水の、大成の19人の1単に PIM、9 ないこの、3人で1986年と極いいことが、 教育・学園を投援人材のための教育では、教育の基礎的可識と専門的知識・技能を修得し、他者と連携し、協働して諸課題の解決を図ることができる力量を育成することを目的として教育課程を編成します。
- 風の炉ボスと図ることからその月風を月成りることも印むといる対象体をも構成します。 教育課程の帰戚にあたっては、卒業説定・学位授与の方針に定める「卒業時に必要とされる資質・能力」と授業科目との 関連性について、教員と学生間で共有することを目的として、シラバスに明示するとともに、カリキュラムマップやナンバリ
- ングを活用して、その体系性を可視化します。 また、学生の実践的な力量を育成する取り組みとして、インターンシップ活動やサービスラーニングを導入するととも に、その活動を支援する体制の充実を図ります。
- 学生が学修を進める過程においては、履修登録科目の登録上限数(CAP制)を設定し、単位の実質化の取り組みを充実 させます。 特に、学生の主体的な学修の促進を目的として、アクティブ・ラーニングの要素を取り入れた授業を拡大し、ラーニン
- グ・コモンズなどの環境整備を推進するとともに、電子ボートフォリオを活用して、学修のふりかえりと指導教員からの指導・助言を踏まえた、学生自身による主体的な学びを支援します。
- 各授業は、講義・演習・実験・実習などの方法により展開します。 指導技術を向上させるための研修や教員同士での授業参観などを定期的に開催し、授業改善に取り組むものとします。
- 成績評価は、全学共通の評価基準を明示の上、プレゼンテーション、レポート、試験など、多様な方法により行うものと するとともに、それらがどのように成績に反映されるか、シラバスに明記するものとします。
- 評価基準の明確化や厳格な成績評価の実現に寄与することを目的として、GPA制度を導入し、その算定方法や活用方法を明示することによって、学習への意欲の増進や指導教員による履修指導の促進を図ります。
- 学生の学修成型については、関係カルテにおいて、「卒業時に必要とされる資質・能力」への到達度を把握するとともに 学生, 教員及び就職先などからのアンケートを通じて, 教育課程の編成及び実施についての評価・改善に取り組みます。

【初等教育教員養成課程】

豊かな教養と知性とともに、優れた教職能力をもつ教諭として教育現場を担うことができると認められる者に共通し て必要とされる資質・能力を育成することを目的として、カリキュラムは以下のとおり編成し、実施するものとします。

教養教育では、人文、社会、自然、芸術、スポーツ等の学術的・実践的な基本知識・理解や、キャリア形成に向けた、IC Tスキル、言語運用能力、コミュニケーション力、および論理的・批判的思考力からなる汎用基礎力を育成するとともに、 世界の多様性を理解し、異文化・多文化を受容できる寛容な態度を身に付けることを目的として、「基盤教養科目」と「多 様性理解科目|から構成する総合科目と7つの領域にわたる分野別科目とともに外国語科目,体育科目, I C T科目を体 系的に編成します。

(2) 学校教育の基礎的理解

教育の理念や歴史、思想および学校教育を取り巻く文化や社会と歴史、学校安全並びに人権尊重、地域との連携を含 ま、学校教育の制度や経営について理解するとともに、教職の意義や教員の職務、学級担任の役割や子どもについて基礎 的な理解(幼児, 児童及び生徒の発達を含む。)及び教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含 む。)、情報機器及び教材の活用を含む教育の方法及び技術、又は教育の方法及び技術、並びに情報通信技術を活用し --た教育の理論及び方法についての理解を深めることができるよう,「教育総論」や「発達と学習の心理学」,「学校の役割 と経堂 |や「教育課程・方法論 | などの教職専門科目を体系的に編成します。

(3) 指導内容の理解と実践力

ィブ・ラーニングを取り入れた指導計画の立案や授業づくりができる能力や、保育や授業を分析する基本を身に付け、 教材研究を行いながら、保育や授業を構想することができる能力を育成するため、保育内容指導法科目、小学校の各教 科に係る教科専門科目及び指導法科目,専門教育としての幼稚園教育専門科目,教職や教育実践,教科教育からなる系 列専門科目などの科目を体系的に編成します。

(4) 子どもへの対応の理解

子ども理解に基づく幼児・児童の指導、キャリア教育及び教育相談に関する理論と実践的な方法を修得し、特別な教 育的ニーズや、いじめ、不登校などの指導上の課題への対応方法や、道徳教育の理論及び指導法、特別活動の指導法及 び総合的な学習の指導法について理解することができるよう。「教育相談の心理学」や「幼児理解と教育相談」、「特別活動論(総合的な学習の時間の指導法を含む。」」や「遠徳教育論」などの教職専門科目、「インクルーンプ教育論」などの教 職基礎科目を体系的に編成します。

(5) 教職力量を自らひらく力

実践的な教育活動に参加し、幼児・児童と積極的にコミュニケーションをとることができる能力や、自らの学修を記録 などに基づいて分析「省家し、将来への見適しや計画を立てることができる能力、テーム学校の構成員の視点から他者と 協働して課題の解決に取り組むことができる能力を育成するため、学校インターンシップ科目や「教育実習」などの教職 関連科目、「教職実践演習」などの教職専門科目を体系的に編成します。

(6) 授業の実施・成績評価・授業改善

- ・各授業は、講義・演習・実験・実習などの方法により展開します。
- ・成績評価は、全学共通の評価基準を明示の上、ブレゼンテーション、レボート、試験など、多様な方法により行うものと するとともに、どのように成績に反映されるか、シラバスに明記するものとします。
- 指導技術を向上させるための研修や教員同士での授業参観などを定期的に開催し、授業改善に取り組むものとします。

豊かな教養と知性とともに、優れた教職能力をもつ教諭として教育現場を担うことができると認められる者に共通し て必要とされる資質・能力を育成することを目的として、カリキュラムは以下のとおり編成し、実施するものとします。

教養教育では、人文、社会、自然、芸術、スポーツ等の学術的・実践的な基本知識・理解や、キャリア形成に向けた、IC Tスキル、言語運用能力、コミュニケーション力、および論理的・批判的思考力からなる汎用基礎力を育成するとともに、 世界の多様性を理解し、異文化・多文化を受容できる寛容な態度を身に付けることを目的として、「基盤教養科目」と「多 様性理解科目」から構成する総合科目と7つの領域にわたる分野別科目とともに外国語科目、体育科目、ICT科目を体 系的に編成します。

(2) 学校教育の基礎的理解

教育の理念や歴史、思想および学校教育を取り巻く文化や社会と歴史、学校安全並びに人権尊重、地域との連携を含む学校教育の制度や経営について理解するとともに、教職の意義や教員の職務、学級担任の役割や子どもについて基礎 的な理解(幼児、児童及び生徒の発達を含む。)及び教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)、教育の方法及び技術、情報通信技術を活用した教育の理論及び方法についての理解を深めることができるよう。 「教育総論」や「発達と学習の心理学」、「学校の役割と経営」や「教育課程・方法論」などの教職専門科目を体系的に編成

(3) 指導内容の理解と実践力

小学校・中学校・高等学校の各教科及び特別支援教育の各領域を指導するために必要なそれらの内容についての理 解を深め、情報通信技術の活用を含めた学習指導方法の基本を修得し、学習環境の整備、アクティブ・ラーニングを取り 入れた指導計画の立案や授業づくりができる能力や、授業分析の基本を身に付け、教材研究を行いながら、学習指導や 授業を構想することができる能力を育成するため、小学校の各教科に係る教科専門科目及び指導法科目、専門教育とし ての教育科学(教育学・心理学・道徳教育学)や、中・高等学校の各教科内容に係る高度な理解に資するコース専門科目、 特別支援教育専門科目を体系的に編成します。

子ども理解に基づく児童・生徒の指導、キャリア教育及び教育相談に関する理論と実践的な方法を修得し、特別な教 育的ニーズや、いじめ、不登校などの生徒指導上の課題への対応方法や、道徳教育の理論及び指導法、特別活動の指導 法及び総合的な学習の指導法について理解することができるよう、「生徒指導・進路指導論」や「教育相談の心理学」、 「特別活動論(総合的な学習の時間の指導法を含む。)」や「道徳教育論」などの教職専門科目、「インクルーシブ教育論」 などの教職基礎科目を体系的に編成します。

(5)教職力量を自らひらく力 実践的な教育活動に参加し、児童・生徒と積極的にコミュニケーションをとることができる能力や、自らの学修を記録

などに基づいて分析・省察し、将来への見通しや計画を立てることができる能力、チーム学校の構成員の視点から他者と 協働して課題の解決に取り組むことができる能力を育成するため、学校インターンシップ科目や「教育実習」などの教職 関連科目、「教職実践演習」などの教職専門科目を体系的に編成します。

(6) 授業の実施・成績評価・授業改善

- ・各授業は、講義・演習・実験・実習などの方法により展開します。
- ・成績評価は、全学共通の評価基準を明示の上、プレゼンテーション、レボート、試験など、多様な方法により行うものとするとともに、どのように成績に反映されるか、シラバスに明記するものとします。
- 指導技術を向上させるための研修や教員同士での授業参観などを定期的に開催し、授業改善に取り組むものとします。

豊かな教養と知性とともに、優れた教職能力をもつ養護教諭として教育現場を担うことができると認められる者に共 通して必要とされる資質・能力を育成することを目的として、カリキュラムは以下のとおり編成し、実施するものとします。

(1) 豊かな教養と広い視野

教養教育では、人文、社会、自然、芸術、スポーツ等の学術的・実践的な基本知識・理解や、キャリア形成に向けた、IC Tスキル、言語運用能力、コミュニケーションカ、および論理的・批判的思考力からなる汎用基礎力を育成するとともに 世界の多様性を理解し、異文化・多文化を受容できる寛容な態度を身に付けることを目的として、「基盤教養科目」と「多 様性理解科目」から構成する総合科目と7つの領域にわたる分野別科目とともに外国語科目,体育科目, ICT科目を体

(2) 学校教育の基礎的理解

教育の理会や歴史 思想および学校教育を取り券く文化や社会と歴史 学校安全並びに 人権舊重 地域との連携を会 む学校教育の制度や経営について理解するとともに、教職の意義や教員の職務、学級担任の役割や子どもについて基礎 的な理解(幼児、児童及び生徒の発達を含む。)及び教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)、教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)についての理解を深めることができるよう、「教育総論」 や「発達と学習の心理学」、「学校の役割と経営」や「教育課程・方法論(情報機器及び教材の活用を含む。)」などの教職 専門科目を体系的に編成します。

養護の理念や思想。養護学、学校保健や学校安全、子どもの心身の健康に関する健康相談や救急処置に係る基礎理 論・知識を学び、養護教諭の役割を明確に理解するとともに、健康観察や健康診断の意義や方法、保健室の役割やその 機能について理解することができるよう。専門教育としての養護教育専門科目を体系的に編成します。

(4) 子どもへの対応の理解

子ども理解に基づく幼児・児童・生徒の指導と教育相談の理論及び実践的な方法を修得し、特別な教育的ニーズや、 いじめ、不登校などの生徒指導上の課題への対応方法や、道徳教育の理論及び指導法、特別活動の指導法及び総合的 な学習の時間の指導法について理解することができるよう、「生徒指導論」や「教育相談の心理学」、「特別活動論(総合 的な学習の時間の指導法を含む。)」や「道徳教育論」などの教職専門科目、「インクルーシブ教育論」などの教職基礎科

実践的な教育活動に参加し、幼児・児童・生徒と積極的にコミュニケーションをとることができる能力や、自らの学修 を記録などに基づいて分析・省寮し、将来への見通しや計画を立てることができる能力、テーム学校の構成員の視点から 他者と協働して課題の解決に取り組むことができる能力を育成するため、学校インターンシップ科目や「養護実習」など の教職関連科目、「教職実践演習」などの教職専門科目を体系的に編成します。

(6) 授業の実施・成績評価・授業改善

- 各授業は、講義・演習・実験・実習などの方法により展開します。
- ・成績評価は、全学共通の評価基準を明示の上、プレゼンテーション、レポート、試験など、多様な方法により行うものとするとともに、どのように成績に反映されるか、シラバスに明記するものとします。
- 指導技術を向上させるための研修や教員同士での授業参観などを定期的に開催し、授業改善に取り組むものとします。

豊かな教養と知性とともに、教育的視点から学校・家庭・地域・社会と連携・協働することによって、グローバル時代に ー おける多様な課題の解決を図ることができると認められる者に共通して必要とされる資質・能力を育成することを目的 として、カリキュラムは以下のとおり編成し、実施するものとします。

(1) 豊かな教養と広い視野

教養教育では、人文、社会、自然、芸術、スポーツ等の学術的・実践的な基本知識・理解や、キャリア形成に向けた、IC Tスキル、言語運用能力、コミュニケーション力、および論理的・批判的思考力からなる汎用基礎力を育成するとともに、 世界の多様性を理解し、異文化・多文化を受容できる寛容な態度を身に付けることを目的として、「基盤教養科目」と「多様性理解科目」から構成する総合科目と7つの領域にわたる分野別科目とともに外国語科目、体育科目、ICT科目を体

(3)協働力

社会のグローバル化に対応し、学校や地域等と連携の上、協働して課題解決にあたる教育協働人材としての基礎であ る教育の理念や教育の歴史及び思想、デビもの発達と心理の理解、教育制度全般や学校の組織と役割の理解などの教育の基礎理論や、学校安全の学修を通して、学校や地域における諸課題に対して教育的視点から解決を図ろうとする意 欲や態度を醸成するため、教育基礎科目における「教育基礎セミナー」や「教育総論」、「学校の役割と経営」や「学校安 全」などにより体系的に編成します。

|| |, 「教育協働実践デザイン演習 | などの協働共通科目、各自が所属する専攻に対応する専攻共通科目を体系的に編成

(4) 専門的知識·技能 所属する専攻・コースの分野に係る専門的知識・技能を備え、専門分野に関する内容やその意義を社会に向けて的確に伝達、表現することができる能力や、主体的に物事を考え、行動することに専門的知識・技能を活用できる能力を育成

するため、専門教育科目において各自が所属する専攻に対応する専攻分野科目を体系的に編成します。

他者 は衛して問題を分析のうえ整理し、課題解決に向けてのプランを策定することができる能力や課題解決プラン を他者と協働して実行するための実践力を育成するため、専門教育科目に教育協働科目を開設し、「教育協働概論」・

(5) 教育協働宝跬力

教育的視点から学校・家庭・地域・社会と連携・協働することで、グローバル時代における多様な課題を解決するため に実践的に行動できる能力を育成するため、 専門教育科目における教育協働科目「教育コラボレーション演習」、「外国語実践演習」、課題解決型学習(PBL)科目であるプロジェクト演習科目などにより体系的に編成します。

(6) 授業の実施・成績評価・授業改善

- ・指導技術を向上させるための研修や教員同士での授業参観などを定期的に開催し、授業改善に取り組むものとします。

全国から集まる

大教大生たち

-中教育専攻 社会科教育コ-小田村 美湖さん

教育協働学科 芸術表現専攻

舩津 杏樹さん

大阪府以外の 出身学生は 約50%

恩師から「本気で教員になりたいのなら、

大教に行け!]と、とてつもなく強いプッ

シュがあったからです。さらに、推薦入試

の面接で、恩師のこのセリフのモノマネ

を披露してしまった、こんな私にも合格

をくださる懐の深さに、「ここで勉強して

私は大教大で「こんな人になりたい」と思

わせてくれるような先生や仲間に出会

い、面白さと心地良い焦燥感に包まれな

がら日々を過ごしています。大阪を自分

が生まれ育った土地よりもふるさとのよ

うに感じられる、そんな毎日を送ることが

みたい」という思いが強まりました。

大教大の魅力は?

できる大学です。

大教大を選んだ理由は?

全国から学生が集まる大教大! 地元を離れて学んでいる人もたくさんいます。 彼らがなぜ大教大を選んだのか、 どんな魅力があったのかを話してもらいました。

近畿地方以外の 出身学生は 約20%

スポーツ科学専攻 西田 賀杏央さ

尊敬している高校の先生が大教出身だったこ と、教育とスポーツについて多角的な視点から 学べるカリキュラムだったことが決め手でし た。また、「教育コラボレーション演習」で実際に 現場に出て学べる機会があることも、選んだ理 中の一つです。

大教大の魅力は?

学生生活を思いっきり楽しめることです。勉強 も、部活動も、プライベートも、全て充実させ る! という高校時代の私の夢も叶いました。そ れは、挑戦するときに背中を押してくれる先生

初等教育教員養成課程 石田 直幹さん

大教大を選んだ理由は?

教育協働学科では、教育分野に加えて自 分の専門実技をしっかりと学ぶことがで きます。自分の特技、専門実技を生かし てどんな活動や教育が展開できるかを 考えたり、実際にコンサートを企画・運営 したり、ワクワクするような楽しい授業が 多数あるところに惹かれました。

大教大の魅力は?

多種多様な専攻があり、教員志望の人だ けでなく、様々な将来を見据えた学生が たくさんいるため、自分の視野が大きく 広がります! 将来がまだぼんやりとしか 考えられていなくても、様々な授業や専 門実技を学ぶ中で色んな選択肢が出来 るのも魅力的です。



大教大を選んだ理由は?

方や、同じ専攻の友人がいてくれたからです。

大教大を選んだ理由は?

西日本最大の教員養成系大学というところに強く惹かれました。教 育実習なども充実しており、学生間の仲がとても良いと聞いてい たため、この大学に決めました。また、都会で生活することに憧れて いたことも理由の一つです。

大数大の魅力は?

同じ夢を持っている友達とたくさん出会えるところだと思います。 また教職員からのサポートも手厚く、教員になりたいと考えている 人にとって、とても恵まれた環境です。



大教大を選んだ理由は?

「大阪に行きたい」という思いと、「1つの分野にとらわれず、幅広く 学びたい」という思いがあり、教育協働学科がある大教大への進 学を決めました。教員志望の学生だけでなく、あらゆる職種を志望 する多様な学生が全国から集まってきているので、日々刺激をも らっています。

大教大の魅力は?

東北地方

大教大の魅力は?

実感することができます。

大教大を選んだ理由は?

大学生活が始まった当初は、心配や不安な気持ちでいっぱい

でしたが、今では一生ものと思える多くの仲間に出会うことが

できています。そんな仲間たちと互いに尊重し、認め合いな

がら、学びを深め、自分自身を磨くなかで、人としての成長を

63名

24名

0名

0名

教職について学びながら、音楽を深

く、幅広く学ぶことができる点に魅力

を感じ、大教大を選びました。実際に、

声楽、ピアノ、管楽器などの専門実技、

ソルフェージュ、アナリーゼのレッスン

に加え、和楽器、打楽器、作曲など、多

岐にわたる授業が用意されています。

音楽教育コースでは、4年間にわたる

北海道

福岡 季里さん

教員以外の就職にも力を入れていて、学生一人ひとりの進路に合 わせた就職支援を受けられることができることです。また、教育大 学ならではの「教育」の奥深さを学ぶことができる点は、教員を志 望する学生も、そうでない学生にとっても魅力的だと思います。

> 福島県 佐藤 菜月さん

> > 学校教育教員養成課程

中等教育専攻 音楽教育コース

北 睦樹さん

ほとんど全国から 志願者・入学者が!

志願者数

入学者数

2,655名

8,606名

高卒認定試験・外国人留学生等を除く (過去3年〈令和2~4年度〉)

学校教育教員養成課程 小中教育専攻 保健体育コース

大教大を選んだ理由は?

私は小さい頃からずっと、小学校の先生 になりたいと思っていました。大学では もっと自分の視野を広げて、いろんなこ とに挑戦したいと考えていたので、思い きって西日本で最も有名な大阪教育大 学に進学することを決めました。

大教大の魅力は?

大教大の魅力は、教育について分野ごと により専門的に学べるということだけで なく、先生や友達、本当にたくさんの素敵 な出逢いがあることです。教育に関わっ ていきたいと考えている方には、強く入 学をオススメしたいです!

出身地 東京都

学校教育教員養成課程 (中教育専攻 理科教育コー

村上 凌都さん

大教大を選んだ理由は?

子どもが好きで、小学校の先生になり たいと思っていた私が、その夢を叶え るのに最適な大学として見つけたのが 大教でした。ここは大規模な教育大で、 様々な専攻の仲間をつくりたいと思っ ていた私にぴったりな大学でした。

大教大の魅力は?

158名 | 108名

45名

32名

なんといっても緑です!! 専門が植物で ある私にとって、こんなにも緑豊かな キャンパスは、大教の魅力で、かつ自慢 だと思っています。登山はちょっと大変 ですが、全国各地から集まる仲間と過 ごすキャンパスライフは、最高に楽しい



志願者数 33名

入学者数 11名

	O	
山形	福島	

7名

1名

志願者数 志願者数 29名 142名 207名 54名 82名 3,945名 1,529名 729名 222名 66名 219名 入学者数 19名 16名 48名 67名 13名 入学者数 25名 60名 1,243名 479名 246名 67名

九州地方	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄	四国地方	徳島	香川	愛媛	高知
志願者数	94名	17名	25名	26名	22名	33名	38名	38名	志願者数	57名	106名	94名	42名
入学者数	23名	8名	12名	9名	5名	5名	9名	8名	入学者数	20名	29名	25名	12名

														ı
関東地方	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	東北地方	青森	岩手	宮城	秋田	山形	
も 願者数	20名	13名	8名	25名	13名	61名	19名	志願者数	2名	3名	14名	3名	4名	ĺ
入学者数	2名	2名	1名	6名	1名	14名	4名	入学者数	1名	0名	5名	1名	1名	ĺ
														ĺ
中部地方	新潟	富山	石川	福井	山梨	長野	岐阜	静岡	愛知	三重	北海道地方	北海道		

33名

8名

59名

15名

31名

2名

109 OSAKA KYOIKU UNIVERSITY - 2023 OSAKA KYOIKU UNIVERSITY - 2023 110

志願者数

入学者数

18名

4名

33名

10名

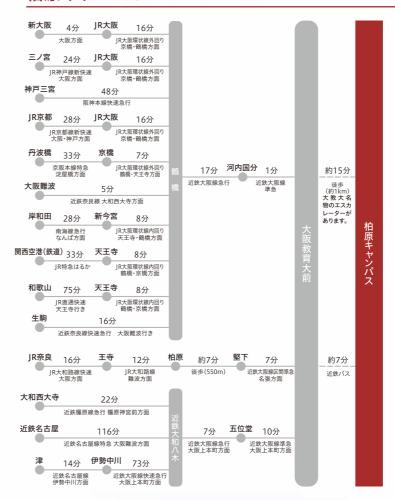
62名

17名

Access



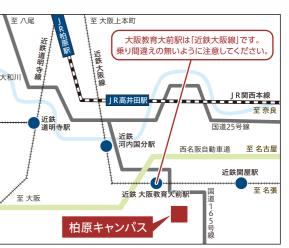
柏原キャンパス ※下図では乗り換えに要する時間は記載していません。





大阪上本町駅から 大阪教育大前駅まで近鉄電車で23分

JR大阪環状線鶴橋駅から 大阪教育大前駅までなら19分



天王寺キャンパス

※下図では乗り換えに要する 時間は記載していません。



大阪市内中心地 天王寺駅から約600m (寺田町駅から350m)





大阪教育大学 学務部入試課

〒582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1 TEL072-978-3324 https://osaka-kyoiku.ac.jp/

企画·編集·発行/総務部総務課広報室











